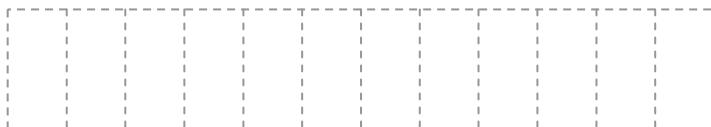
■修理を依頼される時は

ご不明な点や、お困りの時は「こんな時は」（P163～194）や「困った時は」（P195～200）をご確認ください。

問題が解決しない場合は、お買上げの販売店
または「H2Vサポートセンター」へお電話でお問い合わせください。

「H2Vサポートセンター」へお問い合わせの際は、
H2V Gateway機器IDをお伝えください。

H2V Gateway機器ID（H2V Gatewayに同梱の機器IDシールをお貼りください）

※H2V Gateway機器IDはH2V Gatewayの側面シールに記載されているSSIDです。

トヨタメディアサービス株式会社
H2Vサポートセンター
☎0561-57-6829
受付時間:9:00～18:00（年中無休）
〒460-0003
愛知県名古屋市中区錦一丁目11番11号 名古屋インターシティ14階

2013年6月発行

HEJ1303-02

35020035-02

eneli

H2V eneli　取扱説明書

- この度は H2V eneli をご購入いただきありがとうございます。
- 本書では本製品の設置・接続の仕方から、ご利用方法、
  困った時の対処方法を説明しています。本製品をご使用前に本書をお読みください。
- お読みになった後は、大切に保管してください。

■ご使用の前に必ずお読みください

使用・安全上のご注意

■使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

⚠警告 ：死亡または重傷の可能性がある内容を示しています。

⚠注意 ：中程度の障害や軽傷の発生、または物的損害だけの発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味

△ △は警告・注意を促す記号です。△の近くに具体的な警告内容を示しています。

○に斜線は、してはならない事項（禁止事項）を示す記号です。
○の中や近くに、具体的な禁止事項を示しています。

●は、しなければいけない行為を示す記号です。
●の中や近くに、具体的な指示内容を示しています。

H2V Controller・拡張計測ユニット・HAアダプタ　使用・安全上のご注意

【施工上のご注意】

⚠警告

禁止：有資格者以外の電気工事は法律で禁止されています。

禁止：活線工事はしないでください。感電や短絡による人身事故の恐れがあります。

⚠注意

禁止：次のような場所および電路には取り付けないでください。
誤動作、寿命低下の原因となります。
- 周囲温度が-10～+40℃の範囲を超える場所
- H2V Controller・拡張計測ユニットは湿度が20%以下または85%を超える場所、または結露する場所
- HAアダプタは湿度が20%以下または80%を超える場所、または結露する場所
- 埃、腐食性ガス、塩分、油煙の多い場所
- 振動、衝撃が強い場所
- 雨、水滴のかかる場所
- 日光が直接あたる場所
- 電磁波やノイズが強い場所
- 周波数が不安定な自家発電電路

強制：電圧入力配線は、ブレーカーを介して本体端子に接続してください。配線が短絡または地絡した場合、火災になる恐れがあります。

強制：端子には電線サイズに適合した電線を用いて接続してください。適合範囲外の電線を使用した場合、接続が緩みやすく誤動作、火災の原因となります。

禁止：H2V Controller内部の端子から他の負荷機器などの電源をとらないでください。

禁止：専用ケーブルは本製品以外に使用しないでください。

強制：ケーブルを接続する時は、コネクタ部に金属などの導電性異物の付着がないことを確認してください。

禁止：HAアダプタのモジュラージャックに電話線を接続しないでください。

禁止：H2V Controller・拡張計測ユニットは電子機器製品のため相間（L1-L2間）の絶縁抵抗試験は行わないでください。

【使用上のご注意】

⚠警告

禁止：本体を分解や改造をして使用しないでください。
故障・感電・火災の原因となります。

重要

強制：本製品は、H2V eneliの機器としてお使いください。万一、H2V eneliの機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、当社はいかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

禁止：医療機関や人命に直接もしくは間接的にかかわるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。

禁止：本製品は日本国内のみで使用されることを前提に設計・製造されています。日本国外では使用しないでください。
また当社は日本国外の保守または技術サポートは行っていません。

【保守・点検上のご注意】

⚠警告

禁止：有資格者以外の電気工事は法律で禁止されています。

強制：点検は必ず電源を切にしてから行ってください。感電や短絡による人身事故の恐れがあります。

重要

強制：本製品は省エネ目的の自主管理用です。取引や証明に使用することは法律で禁止されています。

お願い

強制：清掃は柔らかい布で乾拭きしてください。
ベンジン、シンナーなどでは拭かないでください。

H2V Gateway・HAドングル　使用・安全上のご注意

⚠警告

禁止：ACアダプターを傷つけた時や加工、過熱、修復しないでください。火災や感電する恐れがあります。

- 設置時に、ACアダプターを壁やラック（棚）などの間にはさみ込んだりしないでください。
- 重いものをのせた時や引っ張ったりしないでください。
- 熱器具に近付けた時や過熱したりしないでください。
- ACアダプターを抜く時は、必ずプラグを持って抜いてください。
- 電線を極端に折り曲げないでください。
- ACアダプターを接続したまま、機器を移動しないでください。

分解禁止：本製品の分解や改造や修理を自分でしないでください。
火災・感電・故障の恐れがあります。
また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

電源プラグを抜く：煙が出たり異臭や異音がしたら、ACコンセントからACアダプターを抜いてください。

電源プラグを抜く：本製品を落とした時や強い衝撃を与えたりしないでください。与えてしまった場合は、すぐACアダプターを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災や感電する恐れがあります。

強制：ACアダプターは必ず本製品付属のものをお使いください。
本製品付属以外のACアダプターをご使用になると、電圧や端子の極性が異なることがあるため、発煙、発火の恐れがあります。

禁止：H2V GatewayのUSBコネクタ部にHAドングル以外の機器を接続しないでください。

禁止：H2V GatewayのUSBコネクタ部にHAドングルを接続した状態で曲げた時やHAドングルをねじったりしないでください。

電源プラグを抜く：液体や異物などが内部に入ったら、ACコンセントからプラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり感電する恐れがあります。

強制：本製品を取り付け、使用する際は、必ず当社が提示する警告・注意に従ってください。

強制：HAドングルをH2V Gatewayへ接続する時は、H2V GatewayのUSBコネクタ部に金属などの導電性異物の付着がないことを確認してください。ショート、発煙、火災の恐れがあります。

■ご使用の前に必ずお読みください

H2V Gateway・HAドングル　使用・安全上のご注意

⚠警告

AC100V(50/60Hz)以外のACコンセントには、絶対にプラグを差し込まないでください。
海外など、異なる電圧で使用すると、ショート、発煙、火災の恐れがあります。

ACアダプターは、ACコンセントに完全に差し込んでください。
差し込みが不完全のまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。

浴室や台所など、水分や湿気の多い場所では、本製品を使用しないでください。
火災や感電する恐れがあります。

医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認の上ご使用ください。
医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。

電源製品の内部やケーブル、コネクター類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。
けがをする危険があります。

ACアダプターがACコンセントに接続されている時には、濡れた手で本製品にさわらないでください。
感電の原因となります。

次の場所には設置しないでください。
感電、火災の原因や製品に悪影響を及ぼすことがあります。
- 強い磁界が発生するところ
  （故障の原因となります）
- 静電気が発生するところ
  （故障の原因となります）
- 震動が発生するところ
  （けが、故障、破損の原因となります）
- 平らでないところ
  （転倒や落下して、けがの原因となります）
- 直射日光があたるところ
  （故障や変形の原因となります）
- 火気の周辺、または熱気がこもるところ
  （故障や変形の原因となります）
- 漏電の危険があるところ
  （故障や感電の原因となります）
- 漏水の危険があるところ
  （故障や感電の原因となります）

強制

静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。
身体などからの静電気は、本製品を破損させる恐れがあります。

HAドングルは、H2V Gateway以外の機器に接続しないでください。

落雷の恐れがある時は、直ちに本製品の使用を中止し、本製品を接続している機器からケーブル類をすべて取り外してください。
落雷で電流が流れ込むと本製品が破損する恐れがあります。

HAドングルは乳幼児の手の届かないところに保管してください。
誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。

本製品を廃棄する時は、地方自治体の条例に従ってください。
条例の内容については、地方自治体にお問い合わせください。

重要

本製品はH2V eneliの機器としてお使いください。
万一、H2V eneliの機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、当社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

医療用機器や人命に直接もしくは間接的にかかわるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。

本製品は日本国内のみで使用されることを前提に設計・製造されています。日本国外では使用しないでください。
また当社は日本国外の保守または技術サポートは行っていません。

H2V eneli 無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意（お客様の権利（プライバシー保護）に関する重要な事項です！）

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。
その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

通信内容を盗み見られる
悪意ある第三者が電波を故意に傍受し、IDやパスワードまたはクレジットカード番号等の個人情報、メールの内容等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

不正に侵入される
- 悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
- 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
- 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
- コンピューターウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）

などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線LANカードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線LAN製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、の問題が発生する可能性は少なくなります。
無線LAN機器は、購入直後の状態においては、セキュリティに関する設定が施されていない場合があります。
したがって、セキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、無線LANカードや無線LANアクセスポイントをご使用になる前に、必ず無線LAN機器のセキュリティに関するすべての設定をマニュアルに従って行ってください。
なお、無線LANの仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご理解の上、ご使用ください。
セキュリティの設定などについて、お客様ご自身で対処できない場合には、「H2Vサポートセンター」までお問い合わせください。

当社では、お客様がセキュリティの設定を行わずに使用した場合に起こり得る問題をお客様が十分理解した上で、お客様ご自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

社団法人　電子情報技術産業協会（JEITA）
「無線LANのセキュリティに関するガイドライン」より

H2V Controller 無線モジュール内蔵について

本機器は電波法に基づく工事設計認証済みの無線モジュール（IEEE802.11b）を搭載しています。

HAアダプタ 無線モジュール内蔵について

本機器は電波法に基づく工事設計認証済みの無線モジュールを搭載しています。
本機器は920MHz帯域の電波を使用しています。

HAドングル 電波に関する注意

本機器は電波法に基づく工事設計認証済みの無線モジュールを搭載しています。
本機器は920MHz帯域の電波を使用しています。

ご使用の前に
H2V eneli のご説明
セットアップ方法 パソコン スマートフォン
H2V eneliの初回設定
操作説明 車の充電 家電操作 見える化 設定
H2V会員情報変更
こんな時は
困った時は

H2V Gateway 電波に関する注意

本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、工事設計認証を受けています。したがって、本製品を使用する時に無線局の免許は必要ありません。また、本製品は、日本国内でのみ使用できます。
本製品は、工事設計認証を受けていますので、以下の事項を行うと法律で罰せられることがあります。

・本製品を分解/改造すること
・本製品の裏面に貼ってある証明レーベルをはがすこと
・IEEE802.11a対応製品は、電波法により屋外での使用が禁じられています。
・IEEE802.11b/g対応製品は、次の場所で使用しないでください。
電子レンジ付近の磁場、静電気、電波障害が発生するところ、2.4GHz付近の電波を使用しているものの近く
（環境により電波が届かない場合があります）。
・IEEE802.11b/g対応製品の無線チャンネルは、以下の機器や無線局と同じ周波数帯を使用します。
・産業・科学・医療用機器
・工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の無線局
①構内無線局（免許を要する無線局）
②特定小電力無線局（免許を要しない無線局）

IEEE802.11b/g対応製品を使用する場合、上記の機器や無線局と電波干渉する恐れがあるため、以下の事項に注意してください。
1．本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2．万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合は、速やかに本製品の使用周波数を変更して、電波干渉をしないようにしてください。
3．その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きた時は、当社サポートセンターへお問い合わせください。

無線通信について

H2V eneliでは
・H2V GatewayとH2V Controller間で無線通信をします。(Wi-Fi接続)
・HAドングルとHAアダプタ間を無線通信します。（特定小電力無線 920MHz）

H2V eneliを取り付けた後に無線通信に影響を与える電気機器や障害物を設置しないようにご注意ください。

インターネットや宅内LAN環境を変更した時

インターネットプロバイダーを変更する時

H2V eneliを取り付けた後に
インターネットプロバイダーを変更すると、H2V Managerのセットアップが必要になります。
「こんな時は」をご参照の上、再設定を行ってください。

宅内LANのルーターを追加、交換、撤去する時

H2V eneliを取り付けた後に
宅内LANのルーターを追加、交換、撤去すると、H2V Managerのセットアップが必要になります。
「こんな時は」をご参照の上、再設定を行ってください。

電気設備の変更や電力契約に関わる変更が発生した時

新しく電気設備を取り付け／取り外しする時

H2V eneliを取り付けた後に
・発電系の電気設備（太陽光発電、エネファーム、エコウィル）の取り付け／取り外し
・消費系の電気設備（電気温水器＜エコキュート含む＞、蓄熱暖房、融雪設備）の取り付け／取り外し
を行う時はH2V eneliの電気工事が必要です。

電気設備の取り付け／取り外しをお考えのお客様は、本機をお買い上げの販売店もしくは、H2Vサポートセンターにご連絡をお願いします。

主幹CTの取り付け位置を変更したり、分岐CTの取り付け直しが必要になる場合があります。
電気設備の取り付け／取り外し後に、H2V eneliの設定変更が必要な場合があります。

H2V eneliではご家庭の総消費電力を算出します。
・買電力（主幹CT）、発電電力（分岐CT）を計測して総消費電力を算出します。
CTの取り付けを間違えると総消費電力が算出できなくなります。

車の充電を行っている場合は、充電時のピークカット制御を行います。
・分電盤の一次側に接続している負荷機器（電気温水器、蓄熱暖房、融雪設備など）の電力を計測し、リミッター（電流制限器やサービスブレーカーともいいます）や主幹ブレーカーの電流を算出します。
CTの取り付けを間違えるとピークカットができなくなります。

※本機のピークカット機能は車の充電中にご家庭の消費電流が契約アンペアブレーカー容量を超えそうになった時、車の充電を中断する機能です。
車の充電中断後、充電に必要な電力が確保できれば、車の充電を再開します。

分電盤の交換、電力会社との電気契約変更によるリミッターなどの交換、取り外し、新設

H2V eneliを取り付けた後に
・分電盤の交換
・リミッターなど（契約ブレーカーや主幹ブレーカー）の交換、取り外し、新設
を行う時はH2V eneliの電気工事が必要です。
本機をお買い上げの販売店もしくは、H2Vサポートセンターにご連絡をお願いします。

主幹CTの取り付け直しや、分岐CTの取り付け直しが必要になる場合があります。
電気工事後、H2V eneliの設定変更が必要な場合があります。

ご使用の前に
H2V eneli のご説明
セットアップ方法 パソコン スマートフォン
H2V eneliの初回設定
操作説明 車の充電 家電操作 見える化 設定
H2V会員情報変更
こんな時は
困った時は

ご使用の前に
H2V eneli のご説明
セットアップ方法 パソコン スマートフォン
H2V eneliの初回設定
操作説明 車の充電 家電操作 見える化 設定
H2V会員情報変更
こんな時は
困った時は

用語

用語	説明
インターネット接続装置	ご利用のインターネット環境が光回線の場合は、回線終端装置やVDSL装置をさす。ADSLの場合はADSLモデムをさす。CATVの場合はケーブルモデムをさす。
拡張計測ユニット	・ H2V Controller内に内蔵しています。 ・2回路の計測を行うことができる。計測対象は、太陽光発電、ガス発電、任意の消費機器（エコキュート含む）（100V/200V）から選択。
ガス発電	エネファームやエコウィルのこと。
機器認証	H2V会員登録後にH2V Gatewayの機器IDを入力し機器認証を行います。 H2V eneliでトヨタスマートセンターを利用した各種サービスをご利用できるようにする機能。
計測チャンネル1	充電CTで充電回路を計測します。充電設備がない場合は、オプション（有償）で分電盤の分岐回路の電流を計測することも可能。
計測チャンネル2 計測チャンネル3	分岐CTで特定の回路を計測する。 設置している機器により組み合わせパターンがあります。 （詳しくは、「補足」　CT取り付け全パターン」P211-212をご確認ください） ※太陽光発電や、ガス発電には、必ず分岐CTを取り付けます。 分電盤のリミッターなどの手前（一次側）に電気設備（温水器など）を設置している場合は、必ず分岐CTを取り付けます。
契約ブレーカー	北海道電力・東北電力・東京電力・北陸電力・中部電力・九州電力のお客様で電力会社との契約容量が60Aより大きい時、電力会社が分電盤などに取り付けるブレーカーのことをさす。主幹ブレーカーが契約ブレーカーを兼ねる場合がある。
サービスブレーカー	リミッターのこと（リミッターを参照）。
主幹計測	主幹CT（L1、L2）で幹線（分電盤一次側）の電流を計測し、売電／買電を算出します。
主幹ブレーカー	漏電ブレーカーを付けるケースが多くなっており、漏電が発生した時や分岐ブレーカーに流れている電流の和が規定値を超えると遮断されます。
自律運転	H2V ControllerとH2V Gatewayの無線通信ができなくなりH2V eneliから車の充電制御が不可能な状態になると、充電回路を通電状態にすること。 ※ピークカット機能は働きます。
スマートフォン	iPhoneおよびAndroidスマートフォンを対象。
スマートフォン（アプリ）	H2V eneliをiPhoneやAndroidのスマートフォン専用のアプリです。 H2V eneliの「見える化」、「車の充電」・「スイッチ操作」を行います。
センターサイト	インターネットに接続しているパソコンやタブレットのブラウザで H2V eneliの「見える化」、「車の充電」・「スイッチ操作」を行います。
太陽光発電	太陽光を太陽電池を用いて直接的に電力に変換する発電方式のこと（PVとも言う）。
タブレット	センターサイト（ブラウザ）がご利用いただけます。
トヨタスマートセンター	各家庭の電力データ蓄積します。
電流計測器	CTとも言う。H2V eneliで使用するCTは、主幹CT・充電CT・分岐CTがあります。（CTを参照）
電流制限器	リミッターのこと（リミッターを参照）。
分岐回路	分岐回路とは、分電盤から末端の配線器具までの屋内電気配線のこと。 １分岐あたりの最大電流は、15A（または20A）です。
分岐回路（100V）	100Vの機器が接続できる分岐回路のこと。
分岐回路（200V）	200Vの機器が接続できる分岐回路のこと（200Vのエアコンやエコキュートなど）。
分電盤	分電盤とは電気を安全に使用するために必要な漏電ブレーカーや配線用遮断器（安全ブレーカー）を1つにまとめた箱のこと。 住宅用分電盤では、これらの他にリミッター（電流制限器）を取付けられるように設置スペース（「リミッタースペース」と呼ばれている）を設けてある製品と設けてない製品があります。
分電盤外一次	CT取り付け位置をさします。 （詳しくは、「補足」　CT取り付け全パターン」P211-212をご確認ください）
分電盤内一次	
分電盤内二次	
パソコン	H2V eneliのローカルサイト（ブラウザ）、センターサイト（ブラウザ）がご利用いただけます。 初期設定を行うパソコンは、常時接続のインターネットに接続しH2V会員登録時に使用するメールアドレスを受信する環境が必要です。
ピークカット	車の充電中にリミッターなどに所定の電流が流れると、車の充電を一時中断しブレーカーダウンを防止する機能。
ピークカット復帰	ピークカットが発生後、一定時間経過後に車の充電用の電力が確保できると車の充電を再開すること。
ペアリング	機器認証のこと。
無線中継器	無線親機（H2V Gateway）と無線子機（H2V Controllerなど）の間に障害物があると、電波が届きにくくなったり、通信速度が低下したりすることがあります。無線中継器を使用すると、無線中継器を介して電波が届くため、障害物を回避し、安定した通信を行うことができます。
リミッター	北海道電力・東北電力・東京電力・北陸電力・中部電力・九州電力のお客様で電力会社との契約容量が60A以下の時、電力会社が分電盤などに取り付けるブレーカーのことをさす。使用電流を制限するために使用します。
ルーター （ブロードバンドルーター）	ブロードバンドルーターとは、光回線やADSLなどのブロードバンド回線利用環境に適した、小規模ネットワーク向けのルーターです。 家庭内LAN構築には最適なネットワーク機器です。 複数台のパソコンでインターネット接続環境を共有できます。 利用しているプロバイダに特別な制限事項が無ければ、家庭内にある複数台のパソコンなどで同時にインターネットを利用できます。
ローカルサイト	H2V Gatewayに接続しているパソコンのブラウザでH2V eneliの「車の充電」・「スイッチ操作」とローカル設定を行います。

CT	電流計測器のこと。H2V eneliでは3タイプのCTが有ります。 主幹CT：売電、買電を計測。分割型CTでL1,L2の両相に取り付けます。 充電CT：車の充電回路を計測。貫通型CTでL1,L2のいずれかの相に取り付けます。 分岐CT：特定の電気回路を計測。分割型CTでL1,L2のいずれかの相に取り付けます。 ※太陽光発電や、ガス発電には、必ず分岐CTを取り付けます。 分電盤のリミッターなどの手前（一次側）に電気設備（温水器など）を設置している場合は、必ず分岐CTを取り付けます。
CT取り付け位置（計測チャンネル）	ＣＴの取り付け位置により、分電盤外一次／分電盤内一次／分電盤内二次を設定します。 （詳しくは、「補足」　CT取り付け全パターン」P211-212をご確認ください）
ECHONET Lite	エコーネットコンソーシアムが策定した通信プロトコル。 スマートハウス向け制御プロトコルおよびセンサーネットプロトコルのこと。
eConnect	PHV Drive Supportのサービスです。 スマートフォンで電池残量確認、充電ステーション検索、エコ運転情報の確認、リモートでの空調（冷房）操作が行えるスマートフォンアプリです。
EV	電気自動車のこと。
H2V Controller	ピークカットコントローラ。 H2V Gatewayとは無線LANで接続。 主幹、車両充電回路(※)の電力測定を行う。また、主幹、車両充電回路と拡張計測ユニットで計測した電力をH2V Gatewayに通知します。 ※車両なしユーザの場合は、オプションにて他の1分岐回路の測定が可能。 PHV/EV充電時はピークカット制御(※)を行います。 無線LAN切断時は自律運転モードになり、今すぐ充電状態にすると共に、電力データを2日分保持します。
H2V Gateway	ホームゲートウェイ。　無線LAN機能を有します。 H2V Controller、HAアダプタ(HAドングル)の親機となり、トヨタスマートセンターへのデータ送信、トヨタスマートセンターからの操作指示の受信、各子機(H2V Controller、HAアダプタ)の制御を行う。 簡易無線LANルーターとしても動作します。 ローカルLANからアクセスする機能（ローカルサイト）は、H2V eneliの設定、H2V eneliの機器状態表示、車の充電制御、家電操作を行うことができます。 ※家電操作ECHONET Lite対応エアコン制御はローカルサイトのみ実装しています。
HA	「home automation 」の頭文字を取ったもので、室内環境制御、開口部制御、セキュリティシステムなどを住宅に適用したもの。FAやOAになぞらえHAと呼ばれている。
HAアダプタ	HA端子を持つ家電と接続。機器のON/OFF状態を検知しH2V Gatewayへ通知。 H2V Gatewayからの指示で接続機器のON/OFF指示を行います。 HA機器と同梱のhaケーブルで接続。 H2V Gatewayとは無線接続。 AC駆動タイプを用意。裏配線、表配線の2タイプがあります。
HA接続機器	HA対応機器のHA端子とH2V eneliのHAアダプタを接続した機器のこと。 エアコン、床暖房、給湯器（湯はり）、電気錠が対象です。 ※HA対応機器の表示が有ってもHA端子に変換するケーブルが別売の場合や、機器メーカーからHA端子に変換するケーブルの取り寄せが必要な場合があります。
HA端子	日本電機工業会規格(JEMA)(JEM1427)で定められたエアコンなどの機器のON/OFF制御とその状態モニタを行う端子。 電気錠、エアコン、床暖房、給湯(湯はり)のみの対応とします。
HAドングル	H2V GatewayのUSBポートに差込み、 HAアダプタと通信する機能を有する。 HAアダプタとの通信は920MHz帯特定小電力無線でおこないます。
IPアドレス	インターネットやイントラネットなどのIPネットワークに接続されたコンピュータや通信機器1台1台に割り振られた識別番号。 宅内LANに接続している場合は、ルーターのDHCPサーバー機能で割り振られる場合が多い。

PHV	プラグインハイブリッド車のこと
PHV/EV充電回路	車の充電の設備が接続している回路（200Vの回路であること）。
PHV Drive Support	トヨタ自動車株式会社のPHV/EVをお持ちの方向けにトヨタメディアサービスが提供しているサービスです。内容は5つあります。 1.オーナーズナビゲーター　2.eConnect　3.トヨタフレンド 4.バッテリーいたわりチェック　5.充電サービス
SSID	無線LANにおけるアクセスポイントの識別子。

商標について

■本書の著作権は当社に帰属します。本書の一部または全部を当社に無断で転載、複製、改変などを行うことは禁じられています。

■BUFFALO™は、株式会社メルコホールディングスの商標です。AirStation™、AOSS™は、株式会社バッファローの商標です。
本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。本書では™、©、®などのマークは記載していません。

■Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
Windows Vista(R) は、Windows Vista(R) Home Basic、Windows Vista(R) Home Premium、Windows Vista(R)Business およびWindows Vista(R) Ultimate の各日本語版かつ32bit（x86）版の略です。
Windows(R) XP は、Microsoft(R) Windows(R) XP Home Edition operating system および Microsoft(R) Windows(R) XP Professional perating system の略です。

■Mac、Mac、Safari は、米国および他の国々で登録された Apple,Inc. の商標です。

■Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

■Firefox は、米国 Mozilla Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

■「Android」は、Google Inc.の商標です。

■iPhoneはApple Inc.の商標です。

■iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。

■「エネファーム」は東京瓦斯株式会社、大阪瓦斯株式会社、新日本石油株式会社の商標です。

■「エコウィル」は大阪瓦斯株式会社の商標です。

■「エコキュート」は関西電力株式会社の商標です。

■その他記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

■目次

Ⅰ．H2V eneliのご説明

Ⅰ-1　H2V eneliの概要

H2V eneliは電力の見える化、 HA接続機器の家電操作、ECHONET Lite対応エアコンの家電操作、車の充電制御、車の充電時のピークカット、メールお知らせ、レポートの機能があります。

・**電力見える化**
インターネットに接続しているパソコン・タブレットのセンターサイト（ブラウザ）やスマートフォンのアプリで電力情報（電力・電力量、電気料金）のグラフや一覧表をわかり易く表示します。（買電力／売電力、総消費電力／計測機器別電力）

・**HA接続機器の家電操作（オン/オフ）**
宅内LANに接続しているパソコンのローカルサイト（ブラウザ）、インターネットに接続しているパソコンやタブレットのセンターサイト（ブラウザ）、スマートフォンのアプリで、HA接続機器のオン/オフ操作が行えます。
（電気錠は施錠のみ可能。解錠はできません）

・**ECHONET Lite対応エアコンの家電操作（オン/オフ）**
宅内LANに接続しているパソコンのローカルサイト（ブラウザ）でECHONET Lite対応エアコンのオン/オフ操作が行えます。

・**車の充電制御**
宅内LANに接続しているパソコンのローカルサイト（ブラウザ）、インターネットに接続しているパソコンやタブレットのセンターサイト（ブラウザ）、スマートフォンのアプリで、PHV（プラグインハイブリッド車）/EV（電気自動車）の充電設定ができます。
（充電設定機能：充電開始、充電終了、指定日時予約、繰り返し充電予約）

・**車の充電時のピークカット**
車の充電中にご家庭の消費電流が契約アンペア（ブレーカー容量）を超えそうになった時、車の充電を中断します。
車の充電中断後、充電に必要な電力が確保できれば、車の充電を再開します。

・**メールお知らせ**
ご指定のメールアドレスに
電力消費に関するお知らせ（使い過ぎラインに接近および超過）
HA接続機器の状態をお知らせ（オン/オフ、電気錠の施錠／解錠、HA接続機器消し忘れ）
車の充電に関するお知らせ（ピークカット発生／復帰、充電開始できないなど）
を通知します。

・**レポート**
週間レポート／月間レポートをメールでお知らせします。

インターネットに接続しているパソコンやタブレットのセンターサイト（ブラウザ）およびスマートフォンのアプリをご利用の場合は、外出先からもご利用いただけます。

Ⅰ-2　H2V eneliの機器と役割

H2V Controller

（拡張計測ユニット内蔵）

【ご家庭の各電力を計測】主幹計測＋特定３回路

主幹CT（L1、L2用あり）でご家庭の買電力／売電力を計測します。
充電CTで車の充電電力の計測を行うとともにピークカットの制御を行います。
発電機器がある場合は発電電力を計測します。
「見える化」用の回路（負荷機器接続）を計測します。

【H2V Gatewayとデータ通信】

H2V ControllerとH2V Gatewayは無線通信（Wi-Fi）を行います。

各CTで計測した電力情報を送信します。
車の充電予約情報を受信します。
車の充電情報（開始、終了、ピークカット発生／復帰）を送信します。

HAアダプタ

【H2V Gatewayとデータ通信】

HAアダプタの接続機器状態（オン/オフ）を送信します。
HAアダプタに対して接続機器のオン/オフ要求を受信します。
パソコンで設定したHAアダプタの設置場所情報を受信します。

H2V Gateway

（HAドングル付き）

【H2V Controllerとデータ通信】

各CTで計測した電力情報を受信します。（受信データは48時間保管）
車の充電予約情報を送信します。
車の充電情報（開始、終了、ピークカット発生／復帰）を受信します。

【HAアダプタとデータ通信】

HAアダプタの接続機器状態（オン/オフ）を受信します。
HAアダプタに対して接続機器のオン/オフ要求を送信します。
パソコンで設定したHAアダプタの設置場所情報を送信します。

【H2V eneli ローカルサイトの表示と設定】

ローカルサイトで、車の充電設定、家電操作、機器認証、時刻設定、ルーター設定、電力情報表示、システム情報表示が行えます。

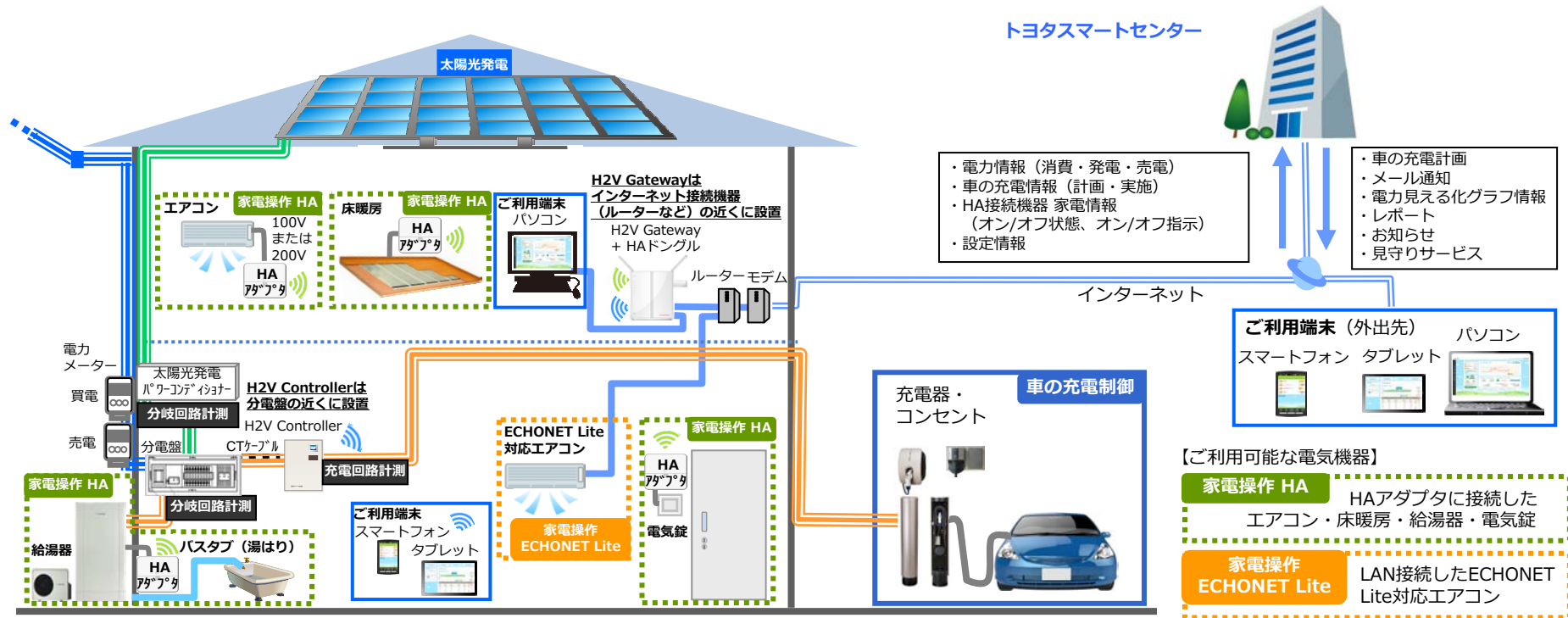
【トヨタスマートセンターとデータ通信】

H2V Controllerから受信した電力情報、車の充電情報を送信します。
HAアダプタの接続機器状態（オン/オフ）を送信します。
ローカルサイトで変更した設定情報を送信します。

Ⅰ-3　H2V eneli設置のイメージ

【ご利用可能な電気機器】

家電操作 HA　HAアダプタに接続したエアコン・床暖房・給湯器・電気錠

家電操作 ECHONET Lite　LAN接続したECHONET Lite対応エアコン

【できること】　電力の見える化、家電操作（HAアダプタ接続機器）

電力の見える化　パソコン・タブレット（ブラウザ）スマートフォン（アプリ）	家電操作 HA　パソコン・タブレット（ブラウザ）スマートフォン（アプリ）
・ご家庭の消費電力・発電電力・車の充電電力・その他計測機器（分岐回路）の消費電力を表示（グラフ／一覧表、日別／月別） ・消費電力が「使い過ぎライン」で設定した電力に近づいた時や超えた時にメールでお知らせ ・週間レポート／月間レポートで電力情報を集計・分析しメールでお知らせ	・HA接続機器のオン/オフ操作と状態表示 ※電気錠は施錠のみ操作できます ・電気錠を解錠した時や電気錠の施錠忘れをした時にメールでお知らせ ・HA接続機器の消し忘れをメールでお知らせ ・指定機器をオン/オフした時にメールでお知らせ

【できること】　家電操作（ECHONET Lite対応エアコン）、車の充電制御（PHV/EV）

家電操作 ECHONET Lite　ブラウザローカルサイト（ご自宅内のパソコン）	車の充電制御　パソコン・タブレット（ブラウザ）スマートフォン（アプリ）
・LAN接続したECHONE TLite対応エアコンのオン/オフ操作と状態表示 ※スマートフォン、タブレット、外出先からは操作できません。	・今すぐ充電の指示、タイマー充電の指示、充電停止指示 ・車の充電中に消費電力が契約電力を超えそうになるとピークカットを行いメールでお知らせ ・車の充電電力が確保できると充電を再開し、メールでお知らせ

Ⅰ-4　H2V eneliのサービス

電力の見える化

パソコンやタブレット向けセンターサイト（ブラウザ）、スマートフォン（アプリ）、パソコン向けローカルサイト（ブラウザ）でH2V eneliの「電力の見える化」がご利用いただけます。

さらに

メール通知設定を行うと、アラート機能、レポート機能がご利用いただけます。

パソコンやタブレットはセンターサイト（ブラウザ）、スマートフォンはアプリをご利用ください。
※ローカルサイト（ブラウザ）は、H2V eneliの設定および、インターネット切断時の操作などにご利用ください。

〔ブラウザやアプリの機能〕

No	表示項目	表示期間	パソコン／タブレット センターサイト (ブラウザ)	スマートフォン (アプリ)	パソコン ローカルサイト (ブラウザ)
1	電力グラフ(消費と発電)	今日･昨日	○	○	
2	電力グラフ(計測機器)	今日･昨日	○	○	
3	電気料金(収支)	今日/今月	○	○	
4	買電電気料金	今日/今月	○	○	
5	売電電気料金	今日/今月	○	○	
6	月末予測料金	今月	○	○	
7	目標電気料金に対する 月末予測評価アイコン	今月	○	○	
8	エコアドバイス 目標電力量、電気料金との比較、 過去の実績との比較、機能紹介を アドバイス欄に表示する	―	○		
9	電力量グラフ (消費(家全体、計測機器)、 発電(全体)、コミュニティ平均)	日(今日～34日前)、 月(今月～13ヶ月前)	○	△ (今月のみ)	
10	月末評価アイコン	月(前月～13ヶ月前)	○		
11	電気料金グラフ (買電、売電、収支)	日(今日～34日前)、 月(今月～13ヶ月前)	○		
12	電気料金グラフ(積算)	月(今月～13ヶ月前)	○	△ (今月のみ)	
13	ローカルサイト　計測ポイント (売電、買電、機器毎)の電力、 電力量(今日・昨日)	―			○

※センターサイト（ブラウザ）、スマートフォン（アプリ）をご利用するにはH2V会員に登録し、機器認証を行ってください。

アラート(メール)

設定された目標電力に近づいた場合と超えた時にメールで通知し、使い過ぎを警告します。

〔消費電力のアラート機能〕

No	メール種類	内容
1	電力の使い過ぎ	設定された目標電力を超えたことを通知
2	電力のもうすぐ使い過ぎ	設定された目標電力の90%を超えたことを通知

レポート(メール)

毎日サイトを確認しなくても、節電効果がわかる「プッシュ通知型レポート」機能です。

週初め(毎週日曜)、月初め(毎月1日)に集計などの結果を、ご登録のメールアドレスに通知します。

〔レポート機能〕

No	レポート種類	内容
1	週間レポート 毎週日曜に前週(日～土)の集計を行いメール通知。	・前週の電力量、電気料金、発電電力量 ・前週の値と、前々週または目標値/週との比較によるアドバイス
2	月間レポート 毎月1日に前月の集計を行いメール通知。	・前月の電力量、電気料金、発電電力量 ・目標電気料金達成度合いによる総合評価 ・前々月との比較(電力量、電気料金、発電電力量) ・前月の値と、前々月または目標値/月との比較によるアドバイス

ご使用の前に
H2V eneliのご説明
セットアップ方法 パソコン スマートフォン
H2V eneliの初回設定
操作説明 車の充電 家電操作 見える化 設定
H2V会員情報変更
こんな時は
困った時は

家電操作のリモート機能

HA対応機器をH2V eneliの「HAアダプタ」に接続すると、
外出先やご自宅からスマートフォン、パソコン、タブレットで

・HA対応機器のオン/オフ操作
・HA対応機器のオン/オフ状態確認、
・HA対応機器のスイッチ操作結果通知（オン/オフ操作をメールで通知）
・ご指定の曜日・時間に電気錠の施錠忘れや、家電の消し忘れを通知
（電気錠が解錠している時や、HA対応機器（電気錠以外）がオンの時にメールで通知）

が利用できます。

HAアダプタに接続できる機器は、**HA端子（JEM-A端子）付きの**

エアコン、床暖房、電気錠（施錠のみ操作可能）、エコキュート（湯はりの操作）

です。

さらに

ご自宅のパソコン（ローカルサイト）で、ECHONET Lite（エコーネットライト）対応エアコンのオン/オフ状態の表示とオン/オフ操作ができます。

〔HA対応機器のリモート機能〕

No	サービス	内容
1	家電操作	・HA対応機器のオン/オフを、宅内/宅外問わずパソコン、スマートフォン、タブレットから操作可能とする。 ・HAアダプタは最大10台まで接続可能とする。※２台目以降はオプション ・電気錠に対しての指示は、「施錠」のみ。(状態は確認可能) 表示順はHAアダプタを優先とする。
2	機器状態変化通知(メール)	HA対応機器の状態が変化した時にメール通知する。 例：玄関の電気錠が開錠された。 1FのエアコンがONされた。
3	施錠忘れ、消し忘れ通知(メール)	HA対応機器のチェックしたい曜日と時刻を設定。 設定された曜日、時刻になった時にHA対応機器の状態を確認。 電気錠が解錠されている場合は「施錠忘れ」通知メール、 電気錠以外の機器がオンだった場合は「消し忘れ」通知メールを送信。

〔ECHONET Lite対応エアコンのリモート機能〕

No	サービス	内容
1	家電操作	・ECHONET Lite対応のエアコンを、宅内のパソコン（ローカルサイト）から操作可能とする。

車の充電制御機能

パソコンやタブレット向けセンターサイト（ブラウザ）、スマートフォン（アプリ）、
パソコン向けローカルサイト（ブラウザ）で車の充電制御ができます。

さらに

ピークカットの発生や復帰、充電が開始できない時は、メール通知ができます。

〔ブラウザやアプリの機能〕

No	サービス	内容
1	ピークカット	車の充電中にリミッターなどに所定の電流が流れると、車を一時中断しブレーカーダウンを防止。 ピークカットが発生後、車の充電用の電力が5分間確保できると充電を再開します。 ※ピークカット機能は車の充電回路のみ対象です。
2	今すぐ充電	今すぐ充電（ローカルサイトは充電開始）操作により、車の充電を開始。 「オフタイマー(1時間～23時間後にオフ）」の設定、「オフタイマーなし(予約に関わらず常に給電)」の設定が選択可能。
3	タイマー充電	タイマー充電（ローカルサイトは予約充電）操作により、有効な充電パターンに従って車の充電を行う。 充電パターンは、繰り返し(曜日、開始、終了時刻を設定)と、日時指定(開始日時、終了日時を設定)で最大5件まで登録可能。 スマートフォンアプリ、センターサイト、ローカルサイトのいずれでも設定変更できる。
4	充電停止・タイマー解除	設定された予約に関係なく、給電を行わない。
5	メール通知	■ピークカット発生通知：ピークカットの発生をメール通知。 ■ピークカット復帰通知：ピークカットからの復帰をメール通知。 ■充電開始エラー：タイマー充電時、予約した充電開始時刻から5分間経過しても電流が1A以上流れない場合にメール通知。

ご使用の前に
H2V eneliのご説明
セットアップ方法 パソコン スマートフォン
H2V eneliの初回設定
操作説明 車の充電 家電操作 見える化 設定
H2V会員情報変更
こんな時は
困った時は

Ⅰ-5　車の充電中のピークカット機能について

ピークカット

車の充電中にリミッターなどに流れる電流が契約アンペアを超えそうになった時、車の充電を中断する機能です。

ⅰ H2V Controllerの契約容量スイッチと電流制限器スイッチの値で最大電流を算出します。

ⅱ 主幹電流（買電力）と分電盤の一次側に取り付けた計測チャンネルの電流値を計算し、リミッターなどに流れる電流値を算出します。
算出した電流値が最大電流×ピークカット設定（閾値）を超えた時 ピークカットを行います。

ピークカットの復帰

ピークカットが発生後、車の充電用の電力が5分間確保できると充電を再開します。

ⅰ ピークカットの発生後、主幹電流（買電力）と分電盤の一次側に取り付けた計測チャンネルの電流値を計算し、ピークカットの復帰を判断します。

算出した電流値＋車の電流値が、最大電流×ピークカット復帰設定（閾値）に満たない状態が5分間継続するとピークカットから復帰し、車の充電が再開されます。
※充電予約の場合は、充電終了時間を過ぎていると車の充電が再開されません。

ピークカット機能の注意事項

本機で計測した電流値で計算しピークカットを行う機能ですので、ブレーカーダウンを確実に防止する機能ではありません。

リミッターなどの一次側に電力を消費する機器（負荷機器）を接続している場合は、計測チャンネル2もしくは計測チャンネル3で電流計測を行う必要があります。

■本機のピークカット機能は車の充電のみに対応しています。
車の充電以外で契約アンペアをオーバーした場合はピークカットは行われません。

Ⅰ-6　通信障害時の車の充電について

H2V ControllerとH2V Gatewayで無線通信ができない場合は、充電予約は行えません。
自律運転モードに切替わり、充電コンセントもしくは充電器へ通電状態になります。
H2V ControllerとH2V Gatewayで無線通信ができるようになれば「充電の設定」のモードが有効になります。

※自律運転モードとは、充電回路を通電状態に設定しピークカット動作のみを行います。

Ⅰ-7　車の充電予約を行う場合の注意事項

本機で車の充電予約を行う場合、車の設定、H2V eneliの設定、通信状態などにより充電予約されない場合があります。

H2V eneliの「充電の設定」をタイマー充電に設定してください。「充電の設定」がタイマー充電の時に充電予約が行えます。

車側で充電の予約を行わないでください。本機の充電予約機能は充電コンセントもしくは、充電器への通電を管理し充電予約を行っています。

H2V Gatewayをインターネットに接続していない時は、必ず時刻設定を行ってください。
本機の充電開始時間・充電終了時間はH2V Gatewayの時間を基準にしています。
<u>H2V Gatewayの時刻が設定されていない場合は、充電コンセントもしくは充電器へ通電状態になります。</u>

【H2V Gatewayをインターネットに接続している時】
H2V Gatewayの時刻は自動で取得します。

【H2V Gatewayをインターネットに接続していない時】
H2V Gatewayの電源を抜いた他時や停電になった時は、H2V Gatewayの時刻が消去され、充電のコントロールが行えません。
ローカルサイトの「時刻設定」で時刻設定を行ってください。

H2V ControllerとH2V Gatewayで無線通信ができない場合は、 H2V eneliの充電予約からの充電は行えません。
自律運転モードに切替わり、充電コンセントもしくは充電器へ通電状態になります。

ご使用の前に
H2V eneliのご説明
セットアップ方法 パソコン スマートフォン
H2V eneliの初回設定
操作説明 車の充電 家電操作 見える化 設定
H2V会員情報変更
こんな時は
困った時は

Ⅰ-8 電力見える化の注意事項

本機で表示する「見える化」画面の内容は、通信状態によっては正しく表示されない場合があります。
本機で電流計測を行い、集計しています。電力量や電気料金は電力会社から請求される使用明細と差異が生じますことをあらかじめご理解ください。

・太陽光発電、エネファーム、エコウィルなどの発電系の設備がある場合は、
計測チャンネル2もしくは計測チャンネル3で電流計測を行ってください。
総消費電力を算出するために電流計測が必要です。

・リミッターなどの一次側にエコキュートなどの給湯設備、蓄熱・融雪などの設備がある場合は、計測チャンネル2もしくは計測チャンネル3で電流計測を行ってください。
車の充電時のピークカット判断の電流値（リミッターに流れる電流値）が正しく計算ができなくなります。

・主幹CTは買電力および売電力が計測できる位置に設置してください。
分電盤の一次側に太陽光発電、給湯設備、蓄熱・融雪などの設備がある場合は、各設備の一次側に主幹CTを取り付けてください。
消費電力などの計算ができなくなります。

・H2V ControllerとH2V Gatewayで無線通信ができない場合は、現在の消費電力や計測回路（計測チャンネル1～3）の消費電力は表示されません。

深夜電力契約について
（温水器や蓄熱機器をご利用で電気料金の付帯契約をされているお客様）

制約 深夜電力の付帯契約を設定することはできません。
夜間の電力消費の大半が温水器や蓄熱暖房の場合は、時間帯別を選択してください。（夜間の料金単価に深夜電力の料金単価を設定します）

曜日で単価が違うプランについて

制約 土日プランなど、曜日で料金単価を設定することはできません。
従量電灯（終日）で設定してください。

従量電灯契約の時

制約 電力量料金は、電気のご使用量に応じて3段階の料金単価になっています。
買電力量の3段階料金設定はできません。

時間帯別プランの契約の時

制約 昼間電気料金は、プランによって電気のご使用量に応じて3段階の料金単価になっています。昼間料金の買電力量の3段階料金設定はできません。
プランによっては夏季とその他の季節で昼間料金単価が違う場合があります。
季節による単価設定はできません。

画面に表示される料金数値は目安です。

ご利用できる見える化サイト

H2V eneliの見える化サイトは、パソコン・タブレットで利用するセンターサイト（ブラウザ）とスマートフォンのアプリがあります。

H2V eneliでご利用できる機器

・パソコン（Windows、Mac）
・タブレット（Android、iPad ）
・スマートフォン（Android、iPhone）
※「見える化」でご利用いただく機器はお客様でご用意ください。
スマートフォンの月額使用料、通信料はお客様の負担となります。

動作確認済みの機器

パソコン

ブラウザが動作するパソコンで解像度が1024×768以上であること

OS	ブラウザ
Windows7	IE9
Windows7	Firefox(最新版にて適合)
Windows7	Chrome(最新版にて適合)
Windows8	IE10
OS X Lion（10.7）	Safari
OS X Lion（10.7）	FireFox
OS X Mountain Lion(10.8)	Safari

※上記OS・ブラウザにて動作確認を行っております。上記以外のOS・ブラウザをご利用の場合、正しく動作しない可能性があります。あらかじめご了承ください。
（注）Microsoft Internet Explorer 7.0の場合、正しく表示されない場合があります。
当サイトでは、JavaScriptを使用しているページがあります。
ご使用のブラウザ設定でJavaScriptを無効にされている場合、グラフが表示されません。
当サイトをご利用の際にはブラウザ設定でJavaScriptを有効にしていただきますようお願いします。

スマートフォン（Android）

キャリア	機種名	メーカー		画素	OS
docomo	SC-02C	GALAXY S II	サムスン電子	800×480	2.3
docomo	SC-04D	GALAXY NEXUS	サムスン電子	800×480	4.1.1
docomo	SC-06D	GALAXY S III	サムスン電子	1280×720	4
docomo	SO-02E	Xperia Z	SONY	1920×1020	4.1
au	IS11S	Xperia acro	ソニー・エリクソン	854×480	2.3.4
au	ISW11M	MOTOROLA PHOTON	MOTOROLA	960×540	3.4
au	ISW13HT	HTC J	HTC	960×540	4
softbank	X06HT	Desire	HTC	800×480	2.2
softbank	102SHII	AQUOS PHONE	シャープ	1280×720	2.3
softbank	107SH	PANTONE 5	シャープ	854×480	4.0.4

※一部のスマートフォンではご利用できない場合があります。

スマートフォン（iOS）

機種名	メーカー	画素	OS
iPhone4	Apple	960×640	iOS5
iPhone4S	Apple	960×640	iOS5(5.0.1)
iPhone4S	Apple	960×640	iOS6(6.0.1)
iPhone5(softbank)	Apple	1136×640	iOS6
iPhone5(au)	Apple	1136×640	iOS6(6.1.3)

タブレット（Android）

機種名	メーカー	画素	OS
REGZA Tablet AT700	東芝	1280X800	4
LifeTouch L	NEC	1280X800	4

※一部のタブレットではご利用できない場合があります。

タブレット（iOS）

機種名	メーカー	画素	OS
iPad2	Apple	1280x720	iOS5
iPad(第3世代)	Apple	2048×1536	iOS5(5.1.1)
iPad(第3世代)	Apple	2048×1536	iOS6

Ⅰ-9　家電操作の注意事項

本機はHAアダプタに接続した機器（HA接続機器）とECHONET Lite対応のエアコン（宅内LANに接続していること）の家電操作（スイッチのオン/オフ）ができます。

HA接続機器の家電操作

ＨＡ接続の家電操作を行う場合は、HAアダプタのスイッチ設定、H2V eneliの設定、通信状態などによりHA接続機器の家電操作ができない場合があります。

HA接続機器の家電操作を行う場合は、HAアダプタを取り付けてHA対応機器を接続します。
※HA端子は標準HA端子-A、JEMA端子、JEM端子-A、JEM1427端子と呼ばれています。

HA対応機器側にHA端子が必要です。

HA対応機器の表示が有ってもHA端子に変換するケーブルが別売の場合や、機器メーカーからHA端子に変換するケーブルの取り寄せが必要な場合があります。

HA接続機器の家電操作を行う場合は、HAアダプタのほかにHAドングルが必要です。
※ご購入のH2V eneliがHA接続機器の家電操作ができるタイプかご確認ください。

HAアダプタにはHA対応機器が1台接続できます。
HAで家電操作する機器台数分HAアダプタを取り付けてください。
※最大10台のHAアダプタが接続できます。

HAアダプタは、H2V eneliに登録する必要があります。
（HAドングルとHAアダプタのペアリングが必要です）
HAアダプタを追加した場合は「HAアダプタの追加」を行ってください。

HAで家電操作できる機器は、HAアダプタに接続した**エアコン、床暖房、湯はり、電気錠（施錠のみ可）**です。

ECHONET Lite対応エアコンの家電操作

ECHONET Lite対応のエアコンを宅内LANに接続する必要があります。
ECHONET Lite対応のエアコンの操作を行う場合は、H2V eneliに登録する必要があります。

ECHONET Lite対応のエアコンの操作は、パソコンのローカルサイト（ブラウザ）で操作できます。

パソコン・タブレットのセンターサイト（ブラウザ）やスマートフォンのアプリでは、ECHONET Lite対応のエアコンの操作はできません。

Ⅰ-10　H2V eneli機器取扱について

H2V Controller取扱の注意事項

・H2V Controllerの取り外し、取り付け、配線作業には電気工事士の資格が必要です。
取り外し・取り付け・配線作業を行う場合は、H2V eneliの工事を行った販売店、
もしくはH2Vサポートセンターまでご連絡ください。

・お客様がH2V Controllerのカバーを取り外して、通信設定・契約容量設定・電流制限器設定を行うことができます。

・H2V Controllerの稼働状況は、本体の窓に点灯しているランプの状態で確認できます。

左側の緑ランプは電源の状態を示しています。通常は点灯しています。

中央の青ランプは充電／分岐回路の電流の計測の状態を示しています。回路内の機器使用中は点灯、回路内の機器を未使用の時は消灯、車の充電中にピークカットが発生した時は2回点滅します。太陽光発電の売電時は連続点滅します。

右側の橙ランプは通信の状態を示しています。H2V Gatewayと無線通信ができている時は点灯、H2V Gatewayと無線通信ができない時は消灯、H2V Gatewayと無線通信が不安定（電波強度が弱い）な時は3回点滅します。

H2V Gateway取扱の注意事項

・停電などでルーターやH2V Gatewayの電源がオフ/オンになった場合、H2V eneliのローカルサイトが表示できない場合があります。
H2V Gatewayのルーターモードがブリッジモードの場合は、電源のオフ/オンが発生するとIPアドレスが変わる場合があります。
IPアドレスが変わるとブラウザのお気に入りからH2V eneliのローカルサイトが表示できなくなります。
H2V eneli取扱説明書の「困った時は」をご確認ください。

・H2V Gatewayがインターネット接続していない時にH2V Gatewayの電源を抜いた時や停電になった時はH2V Gatewayの時刻が消去され、充電予約が行えません。
ローカルサイトの「時刻設定」で時刻設定を行ってください。
時刻が設定されていない場合は、充電コンセントもしくは充電器へ通電状態になります。

・H2V Gatewayの時刻は多少のズレが生じる場合があります。
充電予約や電気料金計算に影響する場合があります。

・H2V Gatewayの設置場所を変更する時は、H2V Controllerと無線通信ができる場所に設置してください。H2V Gatewayを設置後に、H2V Controllerの右側の橙ランプが点灯すれば無線通信ができています。

・H2V Gatewayの機器を交換した場合はH2V GatewayとH2V Controllerの無線通信の再設定と機器認証が必要です。

Ⅰ-11　H2V ControllerとH2V Gatewayの無線通信について

H2V ControllerとH2V Gatewayは無線通信を行っています。
H2V ControllerとH2V Gatewayの直線距離は15mを目安にしていますが、お客様宅の設置環境によって状況は異なります。

【無線通信に影響を与える障害物と対処】

障害物の素材により、無線通信に影響が発生します。
影響（小）の障害物　・・木材、化学素材（パーティション）、窓ガラスなど
影響（中）の障害物　・・水（水槽の水など）、ブロックなど
影響（大）の障害物　・・床、壁などのコンクリート
影響（極大）の障害物・・金属（鉄筋コンクリート、玄関の扉、防火扉など）
※影響が大きいほど通信速度や通信状態の低下につながります。

H2V ControllerとH2V Gatewayの無線通信ができない時

方法１：H2V Gatewayの設置位置を変更し、無線通信が確認できる場所に設置します。
H2V GatewayをLANケーブルでインターネット接続装置に接続します。

方法２：無線中継器を使用して、H2V Gateway→無線中継器→H2V Controllerの無線通信を行います。
※無線中継器は別途必要です。（推奨品：株式会社バッファロー　WLAE-AG300N）
設定方法はP174-178をご参照ください。

Ⅰ-12　電気設備を設置した時や分電盤やブレーカーを交換した時

電気設備（太陽光発電、エネファーム、エコウィル、エコキュート、蓄熱暖房機など）を取付ける時や電力会社との契約を変更される時、電気工事で注意していただくことがあります。

電気設備の取付けをお考えのお客様は、H2V eneliをお買い上げの販売店にご連絡をいただくか、H2Vサポートセンターまでご連絡ください。

H2V Controllerの設定変更が必要な場合があります。

Ⅰ-10　H2V会員について

H2V eneliをご利用いただくには、H2V会員に登録し機器認証を行う必要が有ります。

H2V会員に登録し機器認証を行わないと以下のサービスがご利用できません。

・パソコン・タブレットのブラウザから「センターサイト」でH2V eneliを操作
　今日の電力、電力量、電気料金のグラフを表示
　時間別、日別の電力量や電気料金の実績一覧を表示
　家電操作機能（家電のオン/オフ操作）
　車の充電制御（充電開始、停止、充電予約）

・スマートフォンアプリからH2V eneliを操作（iPhone／Android）
　今日の電力、電力量、電気料金のグラフを表示
　日別の電気料金のグラフを表示
　家電操作機能（家電のオン/オフ操作）
　車の充電制御（充電開始、停止、充電予約）
　eConnect※と連携し、車のバッテリー残量を表示
　※トヨタ自動車のPHV/EVでG-BOOK mX Pro専用DCMを搭載していること。

・メール通知機能がご利用できます。（会員登録時に登録したメール通知機能用アドレス）
　メール通知設定で指定した事象が発生した時メール送信
　【事象】
　消費電力が「使い過ぎライン」で設定した電力に近づいた時や超えた時にお知らせ
　週間レポート／月間レポートで電力情報を集計・分析しお知らせ
　電気錠を解錠した時や電気錠の施錠忘れをした時にお知らせ
　電気錠以外の機器の消し忘れをお知らせ
　指定機器をオン/オフした時にお知らせ
　車の充電中に消費電力が契約電力を超えそうになるとピークカットを行いお知らせ
　車の充電電力が確保できると充電を再開しお知らせ
　画面で設定した内容がセンターに反映できなかった時にお知らせ

H2V会員に登録するために必要なこと

H2V会員に登録するにはH2V eneliをインターネットに接続します。

・常時接続のインターネット回線(光、ADSL、ケーブル)が必要です。
・H2V会員登録で登録するメールアドレスが受信できる環境が必要です。
（ご注意）
ダイヤルアップ、ISDN、3G通信、WiMAXはご利用できません。

メ　モ

Ⅱ．セットアップ方法

H2V eneliのセットアップを行います。（通信設定、H2V eneliのシステム設定）

セットアップに必要なもの

ご用意いただくもの
- ・インターネットの環境（常時接続のインターネット）
- ・H2V会員登録時に使用するメールアドレスの受信環境
- ・パソコン（Windowsパソコン、Macパソコンのいずれか）
- ・インターネットプロバイダーの登録通知書

無線通信の対処が必要な場合

H2V eneliご購入時にご注文をいただくか、お客様がご用意いただく必要があります。
- ・既設ルーターとH2V Gatewayが２m以上離れる時、延長LANケーブルが必要になります。
- ・H2V Controller→無線中継器→H2V Gatewayで接続する時、無線中継器（バッファロー製WLAE-AG300N）が必要になります。

※無線中継器用の電源コンセントも必要です。

セットアップの手順

1．H2V Gatewayをご家庭のネットワークに接続
2．「H2V Manager 起動ツール」を使用して ホーム画面を表示
3．H2V eneliローカル設定
4．H2V会員登録～機器認証
5．H2V eneliセンター設定
6．その他 H2V eneli操作機器の設定

Ⅱ-１　H2V Gatewayをホームネットワークに接続

H2V Gatewayをご家庭のホームネットワークに接続します。

インターネットに接続　既設ルーターあり　（１）へ
インターネットに接続　既設ルーターなし　（２）へ

既設ルーターあり／なしを選択し、ホームネットワークに接続してください。
H2V Gatewayと既設ルーターもしくはインターネット接続装置をLANケーブルで接続後、インターネット接続装置、既設ルーター、H2V Gatewayの順番で電源を入れ直します。

重要　インターネット接続装置の電源を入れ、立ち上げが完了後（該当機器のマニュアルをご確認ください）、既設ルーターの電源を入れます。
既設ルーター立ち上げが完了後（該当機器のマニュアルをご確認ください）、H2V Gatewayの電源を入れます。

H2V Gateway 前面ROUTERランプの点灯状態を確認してください。

ネットワーク機器の端子説明

ROUTERランプが**点灯**（上から4つ目）する場合は、下記内容をご確認ください。
- ・H2V Gateway背面のルータースイッチが、AUTOになっていますか？
  ONの時は点灯します。
- ・既設機器（ルーター）の設定を確認をしてください。お客様のパソコンで既設ルーターの設定画面を開き、DHCP、UPnPの設定が無効の場合は点灯します。
  （既設ルーターのマニュアルなどをご参照ください）

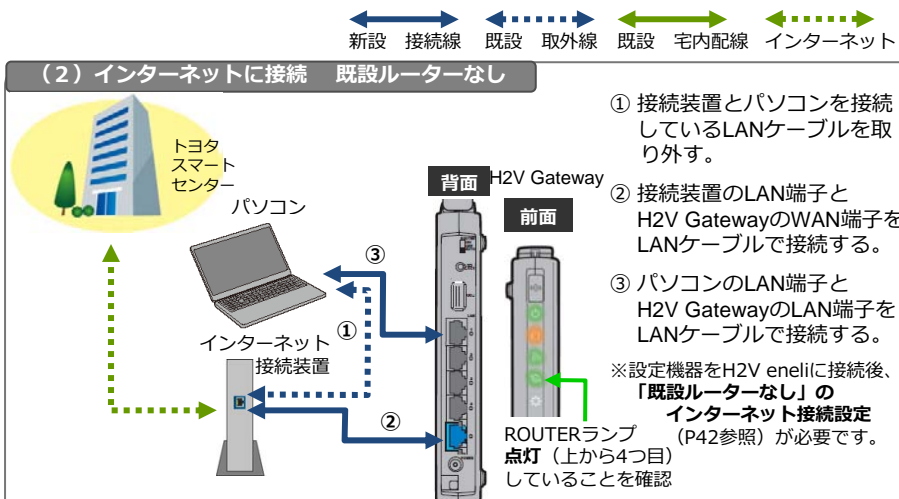
※2重ルーター設定、IPアドレス固定などを行う場合は、正しく動作しない場合があります。

ご使用の前に
H2V eneliのご説明
セットアップ方法
パソコン
スマートフォン
H2V eneliの初回設定
操作説明
車の充電
家電操作
見える化
設定
H2V会員情報変更
こんな時は
困った時は

新設 接続線　既設 取外線　既設 宅内配線　インターネット

（2）インターネットに接続　既設ルーターなし

① 接続装置とパソコンを接続しているLANケーブルを取り外す。
② 接続装置のLAN端子とH2V GatewayのWAN端子をLANケーブルで接続する。
③ パソコンのLAN端子とH2V GatewayのLAN端子をLANケーブルで接続する。

※設定機器をH2V eneliに接続後、**「既設ルーターなし」のインターネット接続設定**（P42参照）が必要です。

今までルーターなしの環境でインターネットに接続していたパソコンは、パソコン側にインターネットの接続設定がされている場合があります。パソコンの通信設定を見直し（PPPoE接続設定を削除）してください。

ROUTERランプが**消灯**（上から4つ目）する場合は、下記内容をご確認ください。
・H2V Gateway背面のルータースイッチが、AUTOになっていますか？OFFの時は消灯します。
・既設機器（インターネット接続装置）の説明書などを確認をしてください。既設機器がルーター機能ありの場合は、「（1）インターネットに接続　ルーターあり」をご覧ください。

Ⅱ-2　「H2V Manager 起動ツール」を使用して ホーム画面を表示

パソコンをH2V eneliに接続します。

ご利用のパソコンがWindowsの場合とMacの場合で設定方法が変わります。

1）Windows（パソコン）をH2V eneliに接続

a. Windows（パソコン）をH2V Gatewayに無線接続する場合
製品添付のセットアップCDより「H2V Gateway PC接続ツール」をインストールしてH2V Gatewayに接続

Windows（パソコン）を有線LANで接続する場合や、既設ルーターがあり既にWindows（パソコン）をインターネットに接続している場合は、『b. Windows（パソコン）を「H2V Manager 起動ツール」で接続』にお進みください。

b. Windows（パソコン）を「H2V Manager 起動ツール」で接続　（P38-39）
製品添付のセットアップCDより「H2V Manager 起動ツール」をインストールしてH2V eneliに接続

2）Mac（パソコン）をH2V eneliに接続

a. Mac（パソコン）をH2V Gatewayに無線接続する場合　（P40）
BUFFALOのダウンロードサイトから「AOSSアシスタント」をダウンロードしてH2V Gatewayに接続 （Intel CPU 搭載機のみ対応）

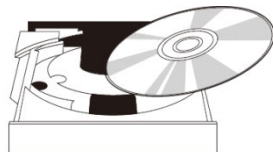
Mac（パソコン）を有線LANで接続する場合や、既設ルーターがあり既にMac（パソコン）をインターネットに接続している場合は、『b. Mac（パソコン）を「エアーステーション設定ツール」で接続』にお進みください。

b. Mac（パソコン）を「エアーステーション設定ツール」で接続　（P41）
BUFFALOのダウンロードサイトから「エアステーション設定ツール」をダウンロードしてH2V eneliに接続 （Intel CPU 搭載機のみ対応）

3）「既設ルーターなし」のインターネット接続設定　（P42）
「H2V Gatewayのホームネットワーク接続」で、
「インターネットに接続　ルーターなし」
を選択したお客様は、 H2V Gatewayにインターネット接続設定を行います。

1） Windows（パソコン）をH2V eneliに接続

ソフトのインストール

製品添付のセットアップCDにH2V Gatewayのマニュアルと、パソコンをH2V eneliに接続するためのソフトが入っています。

※CDドライブがない場合は
下記URLからダウンロードしてください。

http://tsc-h2v.com/support

セットアップCDを実行するとメニューが表示されます。

画面が表示されない場合は、CD内の「TM-H2VLauncher.exe」をダブルクリックします。
H2V eneliのセットアップを行う場合は「ソフトのインストール」を選択します。

Windows 7/Vistaの場合

<ソフトの説明>

・H2V Gateway PC接続ツール
パソコンをH2V Gatewayに無線接続する時に使用するツールです。

・H2V Manager 起動ツール
パソコンが接続されているホームネットワーク上のH2V Gatewayを検索するツールです。
機種名がHGWで始まる機種を選択し、「設定画面を開く」をクリックすると
H2V eneliのパソコンローカルサイトを表示します。

a. Windows（パソコン）をH2V Gatewayに無線接続する場合

H2V Gateway PC接続ツールをインストールします。
※パソコンをH2V Gatewayに無線接続する時に使用するツールです。

Windows 8/7/Vistaの場合

① H2V Gateway PC接続ツールの「インストール開始」をクリック

②「次へ」をクリック

③「同意する」を選択し「次へ」をクリック

④「完了」をクリック

⑤ H2V Gateway PC接続ツールはパソコン起動時に自動的に起動します。
タスクトレイのH2V Gateway PC接続ツールのアイコンをクリック

無線親機接続中　　無線親機未接続

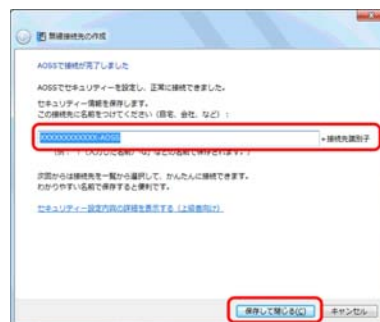
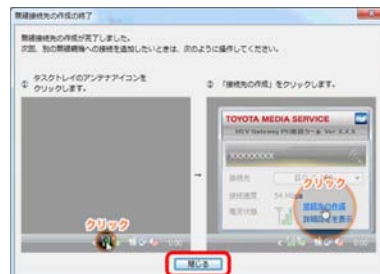
⑥「接続先の作成」をクリック

⑦「自動セキュリティ設定」をクリック

⑧ H2V Gatewayの「AOSSボタン」をセキュリティランプが点滅するまで長押しします。

⑨ 自動的にH2V Gatewayとの接続設定が行われます。

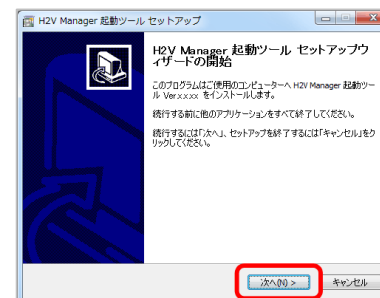
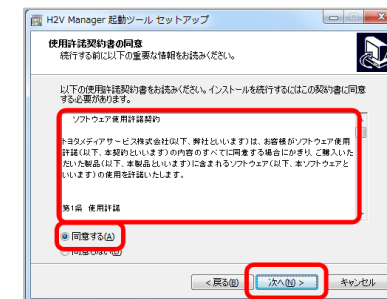
⑩ 接続が完了するまで待ちます。

⑪「AOSSで接続が完了しました」と表示されたら、接続先の名前を確認し、「保存して閉じる」をクリック

⑫「無線接続先の作成が完了しました」と表示されたら、「閉じる」をクリック

b. Windows（パソコン）を「H2V Gateway 起動ツール」で接続

製品添付のセットアップCDより「H2V Manager 起動ツール」をインストールします。
※ Windows（パソコン）をH2V eneliに接続する時に使用するツールです。

① CDを実行するとメニューが表示されます。ソフトのインストールを選択

② 「H2V Manager起動ツール」を選択

③「次へ」をクリック

④「同意する」をクリックし、「次へ」をクリック

⑤「インストール」をクリック

⑥「完了」をクリックするとインストールが完了します。

「H2V Manager起動ツール」の実行

デスクトップのアイコンをクリックし実行します。

①「次へ」をクリック

② H2V Gatewayを選択し、「次へ」をクリック

機器名がHGWで始まる機器を選択してください。

③「設定画面を開く」をクリック

④「OK」をクリック

H2V eneliのホーム画面が表示されます。

ホーム画面をお気に入りに登録してください

「H2V eneli」ホーム画面

2） Mac（パソコン）をH2V eneliに接続

a．Mac （パソコン）をH2V Gatewayに無線接続する場合

BUFFALOのダウンロードサイトから「AOSSアシスタント」をダウンロードしてください。
（Intel CPU 搭載機のみ対応）

http://buffalo.jp/download/ driver/lan/mactools.html

① AOSSアシスタントのアイコンをダブルクリックします。

AOSS アシスタント

②「ソフトウェア使用許諾契約」に同意して、「同意する」をクリックします。初回起動時のみ表示されます。2回目以降の起動の場合は、次の手順へ進んでください。

③「AOSS開始」をクリック

④ Macの管理者ユーザーの名前とパスワードを入力し、「OK」をクリック

⑤「AOSSモードのエアステーション無線親機を探しています．．．」と表示されたら、H2V Gatewayの「AOSSボタン」を前面のセキュリティーランプが点滅するまで押します。

画面の指示にしたがい、接続が完了するまでしばらくお待ちください。
接続が完了すると、「AOSSで接続が完了しました」と表示されますので、「終了」をクリックして画面を閉じます。

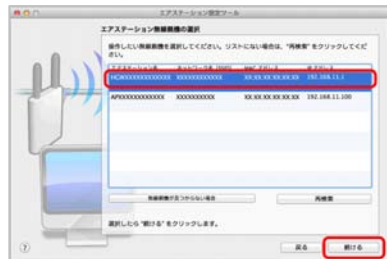
※「すべての優先するネットワークを利用できません」という画面が表示された場合は、［キャンセル］をクリックしてください。

b．Mac （パソコン）を「エアステーション設定ツール」で接続

BUFFALOのダウンロードサイトから「エアステーション設定ツール」をダウンロードしてください。
※ Mac （パソコン）をH2V eneliに接続する時に使用するツールです。
（Intel CPU 搭載機のみ対応）

http://buffalo.jp/download/ driver/lan/mactools.html

① エアステーション設定ツールをダブルクリック

② H2V Gatewayを選択し、「続ける」をクリック

機器名がHGWで始まる機器を選択してください。

③「設定画面を開く」をクリック

H2V eneliのホーム画面が表示されます。

ホーム画面をブックマークに登録してください

「H2V eneli」ホーム画面

3）「既設ルーターなし」のインターネット接続設定

H2V Gatewayのホームネットワーク接続で「**インターネットに接続 ルーターなし**」を選択した時、H2V Gatewayにインターネットに接続設定を行います。

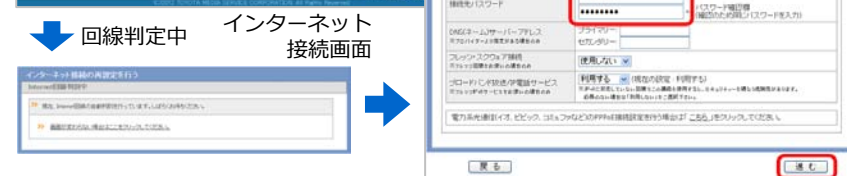
「インターネットに接続 ルーターあり」のお客様は「3．H2V eneliのローカル設定」へお進みください。

① パソコンローカルサイトからルーター設定を実行します。

パソコン　ローカルサイト

ルーター設定をクリックすると、ユーザー認証（ダイアログ）を表示します。

〔ユーザー認証〕
ユーザー名・パスワードを入力し、「OK」をクリック

②「インターネット接続を行う」をクリック

Ⅱ-3　スマートフォン　アプリの設定

eneli

スマートフォン（Android、iPhone）向けのH2V eneli専用の**アプリ**をご利用できます。

H2V会員のお客様がスマートフォンからH2V eneliを利用する時に使用します。

車の充電管理、HA接続機器のスイッチ操作、電力グラフが表示できます。

【アプリのダウンロード】　無料でダウンロードしてご利用いただけます。

Androidの場合
『H2V eneli』は、Playストアで H2V eneli と検索してください。 アイコンを確認してインストールしてください。

iPhoneの場合
『H2V eneli』は、App Storeで H2V eneli と検索してください。 アイコンを確認してインストールしてください。

スマートフォン向けの**アプリ**をご利用いただくには、事前にH2V会員登録・機器認証を行ってください。

※スマートフォンアプリのログイン画面からH2V会員登録を行う（ブラウザを起動します）ことができますが、スマートフォンでは機器認証が行えません。
あらかじめパソコンでH2V会員登録・機器認証を行ってスマートフォンアプリをご利用ください。

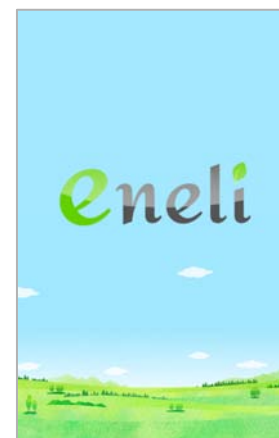
スマートフォンでH2V eneliを起動する方法

H2V eneli

スマートフォンのアイコンをタップすると
H2V eneliのアプリが起動します。

アプリ起動画面

ログイン画面

H2V会員ID ①
パスワード ②
今後は自動でログイン ③ OFF
ログイン ④
ID・パスワードをお忘れの場合
新規会員登録

ログインして
ホーム画面を表示

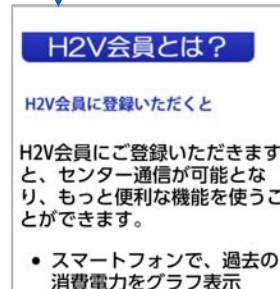
① H2V会員IDを入力
② パスワードを入力

次回から自動ログインにする場合は
③をONにします。

入力が完了すると
④ ログインをタップします。

新規会員登録
会員登録サイト（ブラウザ）の起動確認

会員登録サイト（ブラウザ）を表示（新規会員登録が行えます）

H2V会員とは？
H2V会員に登録いただくと
H2V会員にご登録いただきますと、センター通信が可能となり、もっと便利な機能を使うことができます。
• スマートフォンで、過去の消費電力をグラフ表示

※スマートフォンから機器認証はできません。

機器認証は、パソコンのローカルサイトで実行してください。

ホーム画面

ホーム 更新
04月17日 昨日を非表示
今日の消費と発電
今日の電気料金
買った電気 27円
売った電気 296円
今月の節約評価
TOTAL 269円
ホーム データ スイッチ 車の充電 設定

Ⅲ-1　H2V eneliローカル設定

パソコンからH2V eneliのローカル設定を行います。

パソコンのローカルサイトから「計測設定」、「家電操作（HA）」とECHONET Lite対応エアコンをご利用のお客様は、「家電操作（ ECHONET Lite ）」の設定を行います。

重要　ローカルサイトで設定を行う時は「ユーザー認証」が必要です。設定作業中も「ユーザー認証」が必要になります。

ユーザー　：root
パスワード：なし
(初期値)

（1）計測設定
計測チャンネル1～3の計測機器、取り付け位置と車の充電に関する設定を行います。

設置場所

【ホーム画面】

初期設定値
計測チャンネル1：PHV/EV充電回路
　充電使用電流値　：12A
　ﾋﾟｰｸｶｯﾄ発生閾値：90%
　ﾋﾟｰｸｶｯﾄ復帰閾値：85%
計測チャンネル2：未設定
計測チャンネル3：未設定

計測する回路を設定します。

計測チャンネル1：車の充電回路用を計測します。
※車の充電設備がない場合はオプションで分電盤内二次側の負荷機器（100V/200V）を計測できます。

計測チャンネル2：太陽光やガスの発電系回路や分電盤一次側に設置している負荷機器（200V）を計測します。
※発電設備や分電盤一次側の負荷機器がない場合は、分電盤内二次側の負荷機器（100V/200V）を計測できます。

計測チャンネル3：太陽光やガスの発電系回路や分電盤一次側に設置している負荷機器（200V）を計測します。
※発電設備や分電盤一次側の負荷機器がない場合は、分電盤内二次側の負荷機器（100V/200V）を計測できます。

注意　計測チャンネル2，３の設定は、計測パターンが決まっています。
必ず、計測チャンネル2の後に計測チャンネル3を設定してください。
「補足）　CT取り付け全パターン」P211-212をご確認ください。

重要　計測チャンネル1～3の設定は、H2V eneliの電気工事で各計測チャンネルにCTを取り付けた電気設備（回路）とCTの取り付け先名称に従って設定してください。
CTの取り付け情報と違う設定をすると、売電・買電・消費電力が計測できなくなり、車の充電時のピークカットも正しく動作しなくなります。

設定項目の説明

① 計測チャンネル1 計測回路
※選択できる回路は3回路です。

② 車の充電に関する設定
①の設定がPHV/EV充電回路の時に有効になります。

③ 計測チャンネル2,3 計測回路

④ 計測チャンネル2,3 取り付け位置

注意　計測チャンネル2の取り付け位置、計測チャンネル３の計測回路と取り付け位置はCTの取り付けパターンにより選択できる内容が変わります。
「補足）　CT取り付け全パターン」P211-212をご確認ください。

Ⅲ．H2V eneliの初回設定

（２）家電操作（HA）
　HAアダプタの設置場所を登録します。　（オプションで１０台まで登録できます）
　HAアダプタはペアリング作業を行い出荷します。セットアップでは家電操作する機器の
　設置場所を登録します。

① 機器の種類が登録されていることを確認し、「機器の設定」をクリック

② 設置場所を入力し、「設定」をクリック

③ HAアダプタ設定完了画面

HAアダプタは最大10台登録できます。

【機器の種類が登録されていない時】

① 「機器の設定」をクリック

② 機器の種類を選択、設置場所を入力する。「設定」をクリック

選択できる機器の種類は、
エアコン・床暖房・
給湯（湯はり）・未設定です。

（電気錠はHAアダプタ背面
のモードスイッチで決定）

Ⅲ．H2V eneliの初回設定

【HAアダプタが登録されていない時】

① 「機器の設定」をクリック

② 「HAアダプタの追加」をクリック

③ 「ペアリング」ボタンをクリックした後に、HAアダプタのペアリングボタンを長押しします。

HAアダプタの「ペアリング」ボタンを押下

（ペアリング中の画面）

注意

HAアダプタを追加中は、H2V GatewayのAOSSボタンは押さないでください。
AOSSボタンを押すとHAアダプタとペアリングできない場合があります。

注意

HAアダプタとペアリング中は、ブラウザの「進む」、「戻る」ボタンは使用しないでください。
「戻る」ボタンを押してもペアリングはキャンセルされません。

④ 機器の種類を選択、設置場所を入力する。　「設定」をクリック

選択できる機器の種類は、

エアコン・床暖房・
給湯（湯はり）・
未設定です。

（電気錠はHAアダプタ背面のモードスイッチで決定）

⑤ ④で入力した内容を確認します。

Ⅲ．H2V eneliの初回設定

（3）家電操作（ECHONET Lite ）

ECHONET Lite対応のエアコンがある時に設置場所・設置番号を登録します。
（ECHONET Lite対応エアコンをご自宅のパソコンでON/OFF操作することができます。
ECHONET Lite対応機器の確認は、エアコンの取扱説明書でご確認ください）

① ECHONET Lite対応のエアコンを検出中

【 ECHONET Lite対応のエアコンが検出できない】

② 設置場所の未設定がある場合は、「設置場所を編集する」をクリック

ECHONET Lite対応の
エアコンは
電源の状態 のON/OFF
を操作し、「送信」を
クリックします。

③ エアコンの設置場所・設置番号の設定を行い「設定」をクリック

以上でローカル設定は完了です。

Ⅲ-2 H2V会員登録～機器認証

・H2V会員登録はパソコンのローカルサイト、パソコンのセンターサイト、H2V eneliアプリから起動できます。
・機器認証はパソコンのローカルサイトで実行します。
※パソコンのセンターサイトやスマートフォンのアプリから機器認証は実行できません。

H2V会員登録

① H2V eneliのサイトから会員登録を行います。

例）ローカルサイトの「ユーザー情報」から
H2V会員登録を行う場合

ローカルサイトの「ユーザー情報」

H2V会員に登録されていない方はこちら

クリック

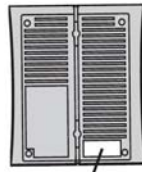
H2V会員登録を行う時に
H2V Gateway機器IDを入力します。

同梱の機器IDシール（12桁の英数字を記載）をお手元にご用意いただくか、ローカルサイトの「ユーザー情報」の
H2V Gateway機器IDを控えてください。

H2V Gateway機器ID 記入欄

H2V Gateway機器IDを控えてください

H2V Gateway

本体側面のSSIDが H2V Gateway 機器IDです。

SSID XXXXXXXXXXXXX
KEY : XXXXXXXXXXXXX
PIN : XXXXXXXXX

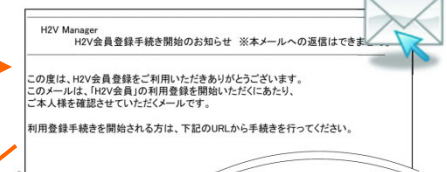
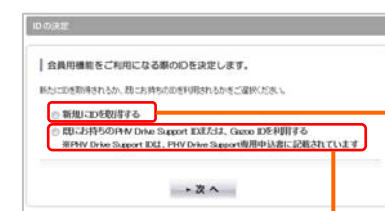
② 内容を確認し、
「今すぐH2V会員に登録する」をクリック

③ 利用規約を確認し、「同意」をクリック

次項 ④

④ e-mailアドレスを入力し「登録」をクリック

⑤ 登録手続き開始メールが送られます。

メールを開封し、登録開始画面のURLをクリックします。

⑥ H2V会員で利用するIDを決定します。
どちらかを選択し「次へ」へクリック

⑦ お持ちのID、パスワードを
入力し「次へ」へクリック

⑧ 会員情報を入力し、「次へ」をクリック

お客様情報、会員情報を表示します。

① で控えたH2V Gateway機器IDを入力してください

メール通知するアドレスを最大５つ登録できます。

次項 ⑨

⑨ アンケートにご協力をお願いします

⑩ 会員情報の内容を確認します。
内容を確認したら「登録」をクリック

会員情報の内容を確認します。
誤りがある時は、
「内容を変更する」を
クリックし変更してください。

アンケートの内容を確認します。
誤りがある時は、
「アンケート情報を修正する」を
クリックし変更してください。

⑪ 会員手続き完了のお知らせ

登録手続きの完了

登録手続きが完了しました。

登録内容をメールにお送りしましたので、ご確認ください。

お客様の会員IDは下記の通りです。

会員IDは、H2Vサービスのご利用に必要ですので、大切に保管してください。

H2V会員ID　XXXXXXXXXX

ご登録いただいた内容は、以下の会員ページから修正を行うことができます。
会員サイト：https://tsc-h2v.com/usersite/login.aspx

画面を閉じる

⑫ H2V会員登録完了のメールが送られます。

機器認証　H2V会員登録後、パソコンのローカルサイト「ユーザー情報」 画面から、H2V Gatewayの機器認証を行います。

⑬ H2V会員ID、パスワードを入力し、「機器認証」をクリック

パソコンのローカルサイト「ユーザー情報」

機器認証をすると
トヨタスマートセンターとつながります。

H2V Gatewayに蓄積している48時間以内の電力情報をトヨタスマートセンターに送信します。

以降は１分ごとに送信します。

⑭ 機器認証後のデータ送信をシステム情報で確認

パソコンのローカルサイト「システム情報」でセンター接続状態や 機器接続状態を確認します。　※システム情報は、パソコンのローカルサイトにあります。

センター接続状況が「認証済み」
H2V Controllerの接続状態が「接続」
H2V Controller電波状態が-70dBm以上
HAアダプタの接続状況が「接続」
になっていることを確認します。
（P124をご参照ください）

併せて、自己診断履歴にエラー情報がないことを確認します。

トヨタスマートセンターに消費電力データが送信できない時はエラーが表示されます。

以上でH2V会員登録～機器認証は完了です。

ご使用の前に
H2V eneliのご説明
セットアップ方法 パソコン スマートフォン
H2V eneliの初回設定
操作説明 車の充電 家電操作 見える化 設定
H2V会員情報変更
こんな時は
困った時は

Ⅲ-3 H2V eneliセンター設定

機器認証を行った後に、H2V Gatewayに蓄積していた電力情報がトヨタスマートセンターに送信されていることを確認するとともに、パソコンのセンターサイトからセンター設定を行います。

H2V eneliのセンターサイトを開きます。

パソコンのセンターサイトURL https://www.tsc-h2v.com/eneli/

パソコンのローカルサイトからセンターサイトを開くには「ユーザー情報」のH2V会員センター見える化サイトは**こちら**をクリックしても開くことができます。

パソコンのセンターサイト

① ログイン

H2V会員ID、パスワードを入力し、サイトにログインします。

次回から自動ログインにする場合はチェック（✔）します。

☐ 今後は自動でログイン

② ホーム画面

ホーム画面をブックマーク（お気に入り ）に登録してください。

電力グラフ（今日の消費と発電）が表示されていることを確認してください。

計測機器を使用中の場合は、併せて計測機器の消費電力が表示されていることを確認してください。

画面のアイコン

設定のアイコンにマウスカーソルを重ねると設定項目が表示されます。

H2V eneli センターサイトの設定項目

画面左側の設定アイコン（ ⚙ ）を選択し、各項目の設定を行います。

- 電気料金（電気料金単価、売電単価、基本料金）
- 使い過ぎライン（電気料金：円／月、電力量：kWh／月、電力：W）
- 計測（計測機器の種類と名称）
- スイッチ（HA接続機器の使いやすい名前）
- 車の充電予約（充電日時、曜日・時間を指定した繰り返し充電パターンの登録）
- メール通知（レポート、電力使用状況、HA接続機器の状態・ON/OFF操作、車の充電通知など）

の設定を行います。

ご使用の前に
H2V eneliのご説明
セットアップ方法 パソコン スマートフォン
H2V eneliの初回設定
操作説明 車の充電 家電操作 見える化 設定
H2V会員情報変更
こんな時は
困った時は

センター設定の概要

・電気料金設定

電力会社との電気料金契約種別を指定して、買電電気料金単価を登録します。

① 従量電灯（終日）

② 時間帯別（昼間・夜間）

③ 時間帯別（昼間・夜間・朝晩）

の３タイプで設定内容が異なります。

太陽光発電がある場合は、売電電気料金単価を登録します。

電気料金の計算に使用します。

・使い過ぎライン

月間の電気料金、月間の電気ご使用量、電力（瞬間電力）を登録します。

月間の節約評価や、レポート、電力の使い過ぎ通知（メール、通知、今日の電力グラフ表示）に使用します。

・計測設定

計測機器の名称や、車の充電に関する設定を行います。

・スイッチ

HA接続機器に名前を設定します。

スイッチ操作を行うときに表示する機器名称になります。

・車の充電予約

最大5件の充電パターンが登録できます。

充電パターンを利用にする（有効）には、充電パターン先頭にチェック『**レ**』をします。

・メール通知

利用するメール通知サービスにチェック『**レ**』を入れます。

・「HA機器消し忘れ」は、チェックする曜日と時刻を設定します。

・「車の充電に関する通知」は、計測チャンネル1をPHV/EV充電回路に設定した時に有効になります。

初期設定値は、すべてチェック『**レ**』済みになっています。

Ⅲ．H2V eneliの初回設定

（1）電気料金設定（電気料金単価、売電単価、基本料金）

買電電気料金の種類によって設定内容が変わります。

従量電灯（終日）
時間帯別（昼間・夜間）
時間帯別（昼間・夜間・朝晩）の３タイプがあります。

注意 電気料金のメニューは電力会社によって様々なパターンがあります。
ご契約の電気料金プランによっては、電気料金単価や条件設定が困難な場合があります。電力会社の契約内容をご確認の上、設定してください。

注意 H2V eneliで算出する電気料金は目安です。

・買電電気料金が従量電灯（終日）の時

消費電力量（月間）を基に、電気料金を計算します。

【設定項目】

基本料金：電力契約に対する基本料金を設定(円/月)
買電単価：従量電灯の料金単価を設定(円/kWh)

売電単価：太陽光発電などで売電する時の単価を設定(円/kWh)

・買電電気料金が時間帯別（昼間・夜間）の時

昼間・夜間の時間帯別の消費電力量（月間）を基に、電気料金を計算します。

【設定項目】

基本料金：電力契約に対する基本料金を設定(円/月)
昼間単価：昼間の単価と、昼間料金の開始時間を設定 (円/kWh)
夜間単価：夜間の単価と、夜間料金の開始時間を設定 (円/kWh)

売電単価：太陽光発電などで売電する時の単価を設定(円/kWh)

・買電電気料金が時間帯別（昼間・夜間・朝晩）の時

昼間・夜間・朝晩の時間帯別の消費電力量（月間）を基に、電気料金を計算します。

【設定項目】

基本料金：電力契約に対する基本料金を設定(円/月)
朝の単価：朝の単価と、朝料金の開始時間を設定 (円/kWh)
昼間単価：昼間の単価と、昼間料金の開始時間を設定 (円/kWh)
晩の単価：晩料金の開始時間を設定（料金単価は朝の単価で計算）
夜間単価：夜間の単価と、夜間料金の開始時間を設定 (円/kWh)

売電単価：太陽光発電などで売電する時の単価を設定(円/kWh)

【電気料金設定で注意していただくこと】

電気料金設定を行う時は、電力会社の契約がわかる資料「電気ご使用量のお知らせ」などをご用意の上、設定してください。

買電電気料金の種類：ご契約の電気料金プランが時間帯別に料金単価が違う場合は、時間帯別（昼間・夜間）もしくは時間帯別（昼間・夜間・朝晩）を選択してください。（電気料金プランをご確認ください）

深夜電力の付帯契約を設定することはできません。
夜間の電力消費の大半が温水器や蓄熱暖房の場合は、時間帯別を選択してください。（夜間の料金単価に深夜電力の料金単価を設定します）

土日プランなど、曜日で料金単価を設定することはできません。
従量電灯（終日）で設定してください。

従量電灯（終日）の時

基本料金：ご契約の基本料金を設定します。
深夜電力などの付帯契約がある場合は、付帯契約の基本料金も合算して設定してください。

買電電気料金単価：従量電灯の場合は毎月のご使用電力量を参考に、電力量料金を決定してください。（電力会社のホームページなどで電力量料金をご確認ください）
※電力量料金は、電気のご使用量に応じて3段階の料金単価になっています。

売電電気料金単価：太陽光発電などで売電する時の単価を設定します。

時間帯別（昼間・夜間）の時

基本料金：ご契約の基本料金を設定します。
深夜電力などの付帯契約がある場合は、付帯契約の基本料金も合算して設定してください。

昼間料金単価：プランによっては、電気のご使用量に応じて3段階の料金単価になっています。
毎月のご使用電力量を参考に、電力量料金を決定してください。
プランによっては夏季とその他の季節で昼間料金単価が違う場合があります。（電力会社のホームページなどでプランの料金単価をご確認ください）

夜間料金単価：プランの夜間料金を設定します。
深夜電力の付帯契約を行っている場合は、深夜電力料金単価を参考に設定してください。

売電電気料金単価：太陽光発電などで売電する時の単価を設定します。

時間帯別（昼間・夜間・朝晩）の時

基本料金：ご契約の基本料金を設定します。
深夜電力などの付帯契約がある場合は、付帯契約の基本料金も合算して設定してください。

昼間料金単価：プランによっては、電気のご使用量に応じて3段階の料金単価になっています。
毎月のご使用電力量を参考に、電力量料金を決定してください。
プランによっては夏季とその他の季節で昼間料金単価が違う場合があります。（電力会社のホームページなどでプランの料金単価をご確認ください）

夜間料金単価：プランの夜間料金を設定します。

朝晩料金単価：プランの朝晩料金を設定します。

売電電気料金単価：太陽光発電などで売電する時の単価を設定します。

（2）使い過ぎライン設定（電気料金：円／月、電力量：kWh／月、電力：W）

使い過ぎライン設定の設定を行います。

【設定項目】

電気料金：円／月　、電気料金グラフに表示する時チェック

電力量：kWh／月　、電力量グラフに表示する時チェック

電力：W　　　　　、電力グラフに表示する時チェック

電気料金（月）や電力量（月）の設定は、電力会社からの『電気ご使用量のお知らせ』のご使用量、ご請求予定額を参考にして設定してください。
電力使用量は季節で変動します。（夏季のエアコンなど）
まめに見直しを行ってください。

電気料金（月）や電力量（月）は節約評価の判断や、レポートに利用します。
電力量（月）、電気料金（月）グラフに表示します。

今月の節約評価（アイコン）

今月末の予想金額と「設定」→「使い過ぎライン」で登録したで電気料金／電力量を比較し

予想が「使い過ぎライン」で指定した「電気料金／電力量」の70%以下の時

予想が「使い過ぎライン」で指定した「電気料金／電力量」の100%以下の時

予想が「使い過ぎライン」で指定した「電気料金／電力量」の100%より大きい時

を表示します。

電力には瞬間の消費電力を設定します。
センターサイトのホーム画面の今日の消費グラフを参考に設定してください。

ご家庭の総消費電力が「使い過ぎライン」で設定した「電力」に近づいた時や超過した時に、メール通知やセンターサイト（ブラウザ）の通知画面に表示できます。

※瞬間の消費電力と比較します。発電系の機器がある場合は、ブレーカーダウンの判断にはご利用いただけません。

（3）計測（計測機器の種類と名称）

計測チャンネル1～3の計測機器の設定と計測機器の名称を設定します。

ローカルサイトの設定で計測チャンネル1の計測回路にPHV/EV充電回路を設定している時は、車の充電情報が設定できます。

グラフの凡例に使用します。

注意　「計測機器の種類」の変更は電流計測器（CT）の取り付け直しが必要です。

ご購入の販売店にご確認の上、CTの取り付け直しを行った後に 「計測機器の種類」と「計測機器の名称」を変更してください。

※計測機器を変更せずに、「計測機器の名称」のみ変更することもできます。
　電力量グラフの凡例が変更になります。

注意　計測回路の設定が間違っている場合は、H2V eneliのローカル設定「計測設定」で該当する計測回路および、取り付け位置を設定してください。
（P45-46をご参照ください）

【計測設定】

計測チャンネル1は、PHV/EV充電回路の設定を行います。
※オプションの分岐CTセットをご購入いただくと、分岐回路（100V）もしくは、
　分岐回路（200V）の計測が行えます。

・PHV/EV充電回路の計測設定

計測回路により設定内容が変わります。

【設定項目】
車の充電使用電流値を設定します。（プリウスPHVは12Aです）
車の充電中のピークカットおよびピークカット復帰の閾値を設定します。

・分岐回路（100V）／分岐回路（200V）の計測設定

【設定項目】
計測機器の種類を選択し、計測機器の名称を設定します。

・太陽光発電の計測設定

【設定項目】
計測機器の名称を設定します。

・ガス発電の計測設定

【設定項目】
計測機器の名称を設定します。

（4）スイッチ（HA接続機器の使いやすい名前）

HAアダプタに取り付けた機器の一覧を表示します。

ペアリング済みのHAアダプタがない時

・HAアダプタに取り付けた機器の名称設定

該当するHAアダプタのバーをクリックすると詳細情報が表示され、「機器の名称」が入力できます。

HAアダプタに取り付けた機器のわかりやすい名称を設定します。

注意　HAアダプタの機器の種類は未設定の時は と表示されます。

H2V eneliのローカル設定「家電操作（HA）」で該当する機器の種類と設置場所を登録してください。　　（P47-48をご参照ください）

（5）車の充電予約

（日時を指定した充電予約と曜日・時間を指定した繰り返し充電パターンの登録）

車の充電は、最大5件の充電パターンが登録できます。

充電パターンを利用（実行）にするには、充電パターンの先頭にチェック『レ』を入れます。

・充電パターンの登録・変更

充電パターンの登録・変更を行う場合は、該当する充電パターンのバーをクリックすると「繰り返し」もしくは「指定日」の登録ができます。

繰り返し：曜日と充電開始時間・終了時間時間を登録します。

指定日：充電開始日時・充電終了日時を登録します。

ご使用の前に
H2V eneli のご説明
セットアップ方法 パソコン スマートフォン
H2V eneliの 初回設定
操作説明 車の充電 家電操作 見える化 設定
H2V会員 情報変更
こんな時は
困った時は

（6）メール通知
（レポート、電力使用状況やHA接続機器の状態・ON/OFF操作、車の充電の通知など）

利用するメール通知サービスにチェック『レ』を入れます。

- 「HA機器消し忘れ」はチェックする曜日と時刻を設定します。
- 「車の充電に関する通知」は計測チャンネル1をPHV/EV充電回路に設定した時に有効になります。

大事 メール通知は、H2V会員情報の「メール通知機能用メールアドレス」宛てに送信します。

以上でセンター設定は完了です。

Ⅲ-4 H2V eneliご利用機器の設定

H2V eneliの設定を行ったパソコン以外のご利用機器を設定します。

【ご利用できる機器】

・インターネットに接続しているパソコン

ブラウザを使用してH2V eneliのセンターサイトを開きます。

センターサイトURL https://www.tsc-h2v.com/eneli/

（センターサイトのログインは、P57をご参照ください）

・インターネットに接続しているタブレット

ブラウザを使用してH2V eneliのセンターサイトを開きます。

センターサイトURL https://www.tsc-h2v.com/eneli/

（センターサイトのログインは、P57をご参照ください）

・スマートフォン

スマートフォン（Android、iPhone）向けのH2V eneli専用の**アプリ**をご利用いただけます。

H2V eneliのアプリをインストールします。

（アプリのインストールと起動方法は、P43-44をご参照ください）

ご使用の前に
H2V eneli のご説明
セットアップ方法 パソコン スマートフォン
H2V eneliの 初回設定
操作説明 車の充電 家電操作 見える化 設定
H2V会員 情報変更
こんな時は
困った時は

Ⅳ. H2V eneli 操作説明

Ⅳ-1 ログインとホーム画面の説明

センターサイト（ブラウザ） インターネットに接続しているパソコンやタブレットでセンターサイト（ブラウザ）がご利用いただけます。

センターサイトのログイン（H2V会員ID、パスワードを入力）

パソコンのセンターサイトURL
https://www.tsc-h2v.com/eneli/

ログイン

H2V会員ID、パスワードを入力し、サイトにログインします。

次回から自動ログインにする場合はチェック（✓）をいれます。

☑ 今後は自動でログイン

ホーム

・HA接続機器のスイッチ操作
・車の充電
・見える化（今日・昨日の電力グラフ、今日の電気料金、今月の電気料金）

の操作および、表示ができます。

過去の電力量や電気料金は、アイコン（ データ ）や 電気の使用状況を見る ＞ ）をクリックしてください。

センターサイト（ブラウザ）

ホーム画面の内容

今日・昨日の電力グラフ（計測機器）

今日・昨日の電力グラフ（家全体の消費と発電）

昨日分を破線表示

グラフの表示切り替え

家電操作（HA接続機器のスイッチ操作）

車の充電

今月の電気料金

今日の電気料金

エコアドバイスを表示

H2V Gatewayの最終更新日時
電力データの最終通信日時を表示
2013年05月15日13時35分現在
10分以上通信できない時は赤表示
H2Vゲートウェイ未接続
2013年05月15日12時00分現在

見える化

アイコンの説明　アイコンをクリックすると画面が切り替わります。

アイコン	説明
ホーム	ホーム画面を表示します。（当日の電力情報と、HA接続機器のスイッチ操作、車の充電操作が行えます）
データ	過去の日別電力情報（電力量と電気料金）と、月別電力情報（電力量と電気料金）を一覧表とグラフで表示します。
通知	電力超過情報、車の充電時のピークカット情報、制御機器の接続情報、HA接続機器のスイッチ操作情報などを表示します。
お知らせ	センターからのお知らせを表示します。
設定	電気料金：電力会社との契約情報を基に、電力単価などを設定
	使い過ぎライン：月間の目標電力量・目標料金と、瞬間の電力(W)を設定
	計測：計測チャンネル1の充電情報と、計測チャンネル2･3の機器名称を設定
	スイッチ：HAアダプタに接続している機器名称を設定
	車の充電予約：車の充電パターンと、充電パターンの有効/無効を設定
	メール通知：メール通知の有無を設定（レポート、電力消費、スイッチ、車の充電）

アイコンにカーソルを重ねると設定項目を表示

Ⅳ. H2V eneli　操作説明

スマートフォンのアプリ（ホーム画面）

ホーム画面で今日の消費／発電／計測機器別の電力グラフを表示します。
今日の電気料金、今月の節約評価がわかります。

画面の遷移

ホーム画面を表示
・今日の電力情報など

設定画面を表示
・H2V eneliの
　各種設定を行います。

車の充電画面を表示
・車の充電制御

スイッチ画面を表示
・HA接続機器の
　スイッチ操作

データ画面を表示
・今月の電力量
　／電気料金情報

H2V Gatewayと
未接続

H2V Gatewayと
未接続

ローカルサイト（ブラウザ） H2V eneliの初回設定に使用したパソコンから、ローカルサイト（ブラウザ）がご利用いただけます。

ローカルサイト（ブラウザ）は、パソコンをH2V Gatewayに接続してH2V eneliを操作します。
インターネットに接続できない時も利用できます。
※ ECHONET Lite対応エアコンのオン/オフ操作は、ローカルサイト（ブラウザ）のみ利用できます。

ローカルサイトの起動方法

H2V eneliの初回設定時に**お気に入りやブックマーク**に登録している場合は、ブラウザから起動してください。

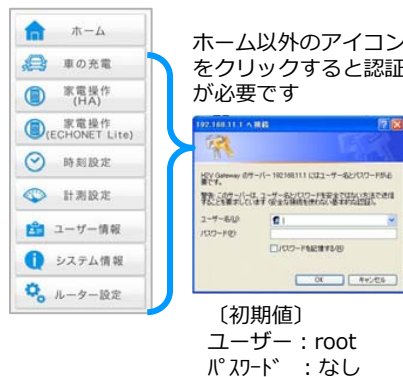
「H2V Manager起動ツール」

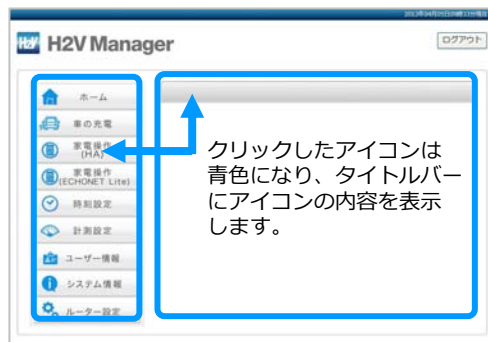
をインストールし

デスクトップのアイコンをクリックし実行します。

（P34-41をご参照ください）

ローカルサイトのホーム画面

アイコンをクリックすると画面が切り替わります。

ホーム以外のアイコンをクリックすると認証が必要です

〔初期値〕
ユーザー：root
ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ　：なし

車の充電をクリックした時の例

アイコン　ホーム画面

ホーム

売電／買電／計測機器別（消費および発電）の電力および電力量を、

現在・今日・昨日ごとに集計して表示

〔初期値〕
ユーザー：root
ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ　：なし

車の充電

車の充電

充電モードの設定、予約充電パターンの選択と設定

家電操作（HA接続機器）

家電操作（HA接続機器のスイッチ操作）

HA接続機器のオン/オフ操作

家電操作（ECHONET Lite）※エアコンのみ

家電操作（ECHONET Liteエアコンスイッチ操作）

ECHONET Lite対応エアコンのオン/オフ操作

画面の遷移

ローカルサイト（ブラウザ）

ホーム画面

ボタンをクリックすると画面が切り替わります。

〔初期値〕ユーザー：root
パスワード：なし

車の充電

車の充電と、充電パターンの登録

家電操作（HA）

HA接続機器のスイッチ操作と、HAアダプタの設定

家電操作（ECHONET Lite）

ECHONET Lite 対応エアコンのスイッチ操作と、設定

時刻設定

H2V Gatewayの時刻設定
（インターネットに接続する場合は不要です）

ローカルサイト（ブラウザ）

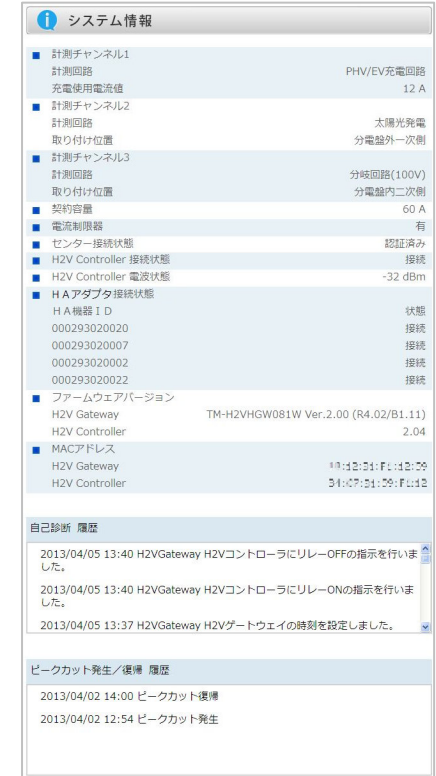
計測設定

電流計測する計測回路、電流センサー取り付け位置、車の充電に関する設定

ユーザー情報

機器認証
※H2V会員は必ず実行します。
　H2V会員のパスワードを変更した場合は
　再度、機器認証を行ってください。

システム情報

H2V eneliの稼働状態を表示

ルーター設定

H2V Gatewayの機器設定
※既設ルーターがない時はインターネット設定を行います。

Ⅳ. H2V eneli 操作説明（車の充電）

Ⅳ-2 車の充電の操作説明

センターサイト（ブラウザ）

センターサイト（ブラウザ） パソコンやタブレットでセンターサイト（ブラウザ）のホーム画面から車の充電操作を行います。

- 車のタイマー充電を行う場合は、あらかじめ「設定」→「車の充電予約」で充電パターンの登録をしておきます。
- 車の充電に関する設定（車の充電の電流値、車の充電中のピークカット閾値、ピークカット復帰閾値）は、「設定」→「計測」で行います。
- 車の充電に関するメール通知は、「設定」→「メール通知」で設定できます。

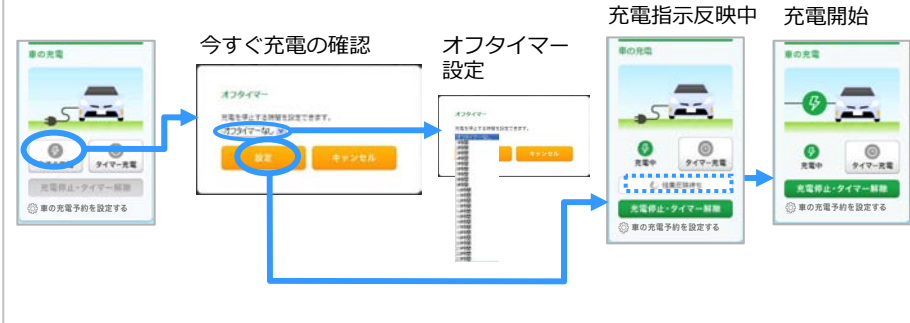
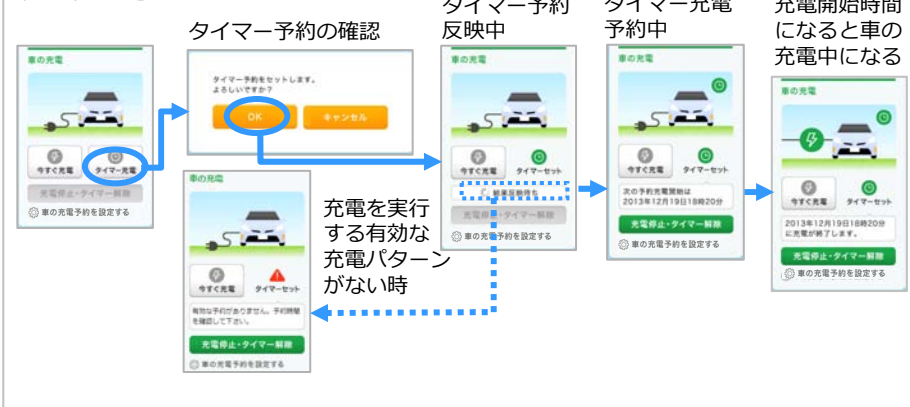
車の充電のアイコン

車の充電の状態

・未充電	・充電予約中	・H2V Controller が未接続
・充電中	・ピ゜ークカット中	H2Vコントローラーが接続されていません。を表示

車の充電指示アイコン

	今すぐ充電	ﾀｲﾏｰ充電
充電指示可能な状態	今すぐ充電	タイマー充電
充電指示中の状態	充電中	タイマーセット
充電中にピ゜ークカット発生	充電待機中	充電待機中

車の充電操作

センターサイト（ブラウザ）

車の充電予約

日時を指定した充電予約と曜日・時間を指定した繰り返し充電パターンの登録

車の充電は、最大5件の充電パターンが登録できます。
タイマー充電を行う場合は、充電パターンを登録し、有効にしてください。
充電パターンを有効にするには、充電パターン先頭にチェック『**レ**』を入れます。

・充電パターンの追加・変更・削除

充電パターンの追加・変更を行う場合は、該当する充電パターンのバーをクリックすると「繰り返し」もしくは「指定日」の登録ができます。

繰り返し：曜日と充電開始時間・終了時間時間を登録します。
指定日：充電開始日時・充電終了日時を登録します。

削除 ボタンをクリックすると、充電パターンが削除されます。
削除したバーに「設定されていません」と表示されます。

センターサイト（ブラウザ）

計測設定

計測チャンネル1が「PHV/EVの充電」になっている時、車の充電の設定ができます。

車の充電電流値の変更（車の買い替えなど）、ピークカット閾値の変更、ピークカット復帰閾値の変更を行う時は、「計測チャンネル1 PHV/EVの充電」のバーをクリックしてください。

※計測チャンネル1が「PHV/EVの充電」になっていない時は、車の充電はできません。

・PHV/EV充電設定を変更する

【設定項目】
車の充電使用電流値を設定します。（プリウスPHVは12Aです）
車の充電中のピークカットおよびピークカット復帰の閾値を設定します。

センターサイト（ブラウザ）

メール通知

車の充電に関するメール通知の設定

利用するメール通知サービスにチェック『レ』を入れます。

ピークカット発生、ピークカット復帰、充電開始エラー時にメール通知することができます。

大事　メール通知は、H2V会員情報の「メール通知機能用メールアドレス」宛てに送信します。
H2V会員情報変更（外部リンク）　をクリックするとH2V会員情報変更に切り替わります。

スマートフォン（アプリ）　スマートフォン（アプリ）のホーム画面から車の充電操作を行います。

・車のタイマー充電を行う場合は、あらかじめ充電パターンを登録しておきます。

設定をタップし「車の充電に関するメール通知」をタップする

設定

車の充電に関するメール通知

充電パターンの設定

タイマーを設定
繰り返し 毎日 開始 23時00分 終了 05時00分 OFF
繰り返し 月 火 水 木 金 開始 01時00分 終了 05時00分 ON
繰り返し なし 開始 2013年4月7日 00時00分 終了 2013年4月7日 03時00分 ON
タイマーを追加

【車の充電操作】

車の充電操作を行います。
- 今すぐ充電
- タイマー充電
- 充電停止および、タイマー解除

H2V Gateway未接続の時

※計測チャンネル1がPHV/EVの充電の設定でない時は、充電操作画面は表示されません。

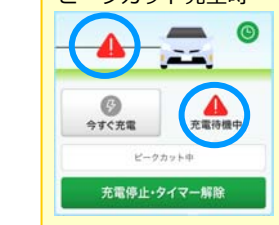
車の充電のアイコン

車の充電の状態
- 未充電
- 充電予約中
- H2V Controllerが未接続
- 充電中
- ピークカット中

H2Vコントローラーが接続されていません。を表示

車の充電指示アイコン

	今すぐ充電	タイマー充電
充電指示可能な状態	今すぐ充電	タイマー充電
充電指示中の状態	充電中	タイマーセット
充電中にピークカット発生	充電待機中	充電待機中

車の充電操作
充電指示
Android スマートフォン
今すぐ充電
タイマー充電
有効な充電パターンなし
オフタイマーを設定
送信確認
結果反映待ち
結果反映待ち
タイマー充電予約中
車の充電中になる
充電開始時間になると車の充電中になる
ピークカット発生時
ピークカット発生時
充電停止および、タイマー予約解除
充電中もしくはタイマー充電で予約中の時
充電もしくはタイマー予約の解除が行えます。
今すぐ充電で充電中
タイマー充電で予約中もしくは充電中
充電停止・タイマー予約のキャンセル確認
充電停止・タイマー予約解除をします。よろしいですか？
充電停止・タイマー予約のキャンセル反映
充電パターン設定
充電予約のパターンは5パターンまで登録できます。
充電パターンの設定情報エリアをタップすると、選択した予約パターンの変更／削除が行えます。
ON/OFFをタップして切り替えます。ONにするとタイマー充電した時に有効になります。
充電パターンの変更と削除
変更内容の反映は 完了
新しい充電パターンを追加します。〔繰り返し〕
〔日時指定〕
eConnect連携
eConnect起動確認
eConnect起動
eConnectとは
トヨタ自動車株式会社のPHV/EVと連携し、電池残量やエコ運転状況などを確認できます。さらにリモートで冷房を操作できるスマートフォン向けアプリです。
※トヨタ自動車株式会社製PHV/EVでeConnectサービスに加入している車に限ります。車載器（ナビ）の種類により利用できるサービスは異なります。
ご使用の前に
H2V eneliのご説明
セットアップ方法 パソコン スマートフォン
H2V eneliの初回設定
操作説明 車の充電 家電操作 見える化 設定
H2V会員情報変更
こんな時は
困った時は

Android スマートフォン

繰り返し充電の設定　　日時指定充電の設定

曜日の設定

時間の設定

日付の設定

充電パターンの削除方法

① 削除をタップ

② 削除確認

削除完了

Android スマートフォン

車の充電に関するメール通知の設定を行います。

※スマートフォン（アプリ）では、車の充電電流値の変更、ピークカット閾値の変更、ピークカット復帰閾値の変更はできません。
センターサイト（ブラウザ）もしくは、ローカルサイト（ブラウザ）で設定してください。

利用するメール通知サービスを「ON」にして 完了 をタップします。

ピークカット発生、ピークカット復帰、充電開始エラー時にメール通知をすることができます。

大事 メール通知は、H2V会員情報の「メール通知機能用メールアドレス」宛てに送信します。

H2V会員情報変更 をタップするとH2V会員情報変更サイト（ブラウザ）を開きます。

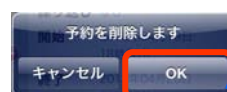
ご使用の前に
H2V eneliのご説明
セットアップ方法 パソコン スマートフォン
H2V eneliの初回設定
操作説明 車の充電 家電操作 見える化 設定
H2V会員情報変更
こんな時は
困った時は

ご使用の前に
H2V eneliのご説明
セットアップ方法
パソコン
スマートフォン
H2V eneliの初回設定
操作説明
車の充電
家電操作
見える化
設定
H2V会員情報変更
こんな時は
困った時は
iPhone スマートフォン
車の充電操作
充電指示
今すぐ充電
タイマー充電
有効な充電パターンなし
オフタイマーを設定
送信確認
結果反映待ち
車の充電になる
タイマー充電予約中
充電開始時間になると車の充電中になる
充電停止および、タイマー予約解除
充電中もしくはタイマー充電で予約中の時
充電もしくはタイマー予約の解除が行えます。
今すぐ充電で充電中
タイマー充電で予約中もしくは充電中
充電停止・タイマー予約のキャンセル確認
充電停止・タイマー予約解除をします。よろしいですか？
キャンセル
OK
充電停止・タイマー予約のキャンセル反映
ピークカット発生時
車の充電パターン
有効/無効設定、追加・変更・削除
車の充電予約を設定する
eConnect連携
eConnect起動確認
eConnectを起動します
eConnect起動
削除モード切り替え
車の充電予約のパターンを5パターンまで登録できます。
タイマーを設定
繰り返し
開始
終了
タイマーを追加
オン/オフをタップして切り替えます。
オンにするとタイマー充電した時に有効になります。
変更内容の反映
繰り返し充電の設定画面へ（次項）
日時指定充電の設定画面へ（次項）
新しい充電パターンの追加
eConnectとは
トヨタ自動車株式会社のPHV/EVと連携し、電池残量やエコ運転状況などを確認できます。さらにリモートで冷房を操作できるスマートフォン向けアプリです。
※トヨタ自動車株式会社製PHV/EVでeConnectサービスに加入している車に限ります。車載器（ナビ）の種類により利用できるサービスは異なります。

iPhone スマートフォン

充電パターンの削除方法

① 削除する充電パターンの をタップ

② 削除する充電パターンの 削除 をタップ

③ 削除確認

iPhone スマートフォン

車の充電に関するメール通知の設定を行います。

※スマートフォン（アプリ）では、車の充電電流値の変更、ピークカット閾値の変更、ピークカット復帰閾値の変更はできません。
センターサイト（ブラウザ）もしくは、ローカルサイト（ブラウザ）で設定してください。

「車の充電に関するメール通知」をタップする

利用するメール通知サービスを「オン」にして 完了 をタップします。

ピークカット発生、ピークカット復帰、充電開始エラー時にメール通知することができます。

大事 メール通知は、H2V会員情報の「メール通知機能用メールアドレス」宛てに送信します。

 をタップするとH2V会員情報変更サイト（ブラウザ）を開きます。

ローカルサイト（ブラウザ）　パソコンのローカルサイト（ブラウザ）の「車の充電」画面から車の充電操作を行います。

・車のタイマー充電を行う場合は、あらかじめ充電パターンの登録をしておきます。
・車の充電に関する設定（車の充電の電流値、車の充電中のピークカット閾値、ピークカット復帰閾値）は、「計測設定」の計測チャンネル1で行います。
・車の充電に関するメール通知は、ローカルサイト（ブラウザ）では設定できません。
※センターサイト（ブラウザ）もしくは、スマートフォン（アプリ）で設定します。

ローカルサイトのホーム画面

車の充電画面

充電の状態を表示します。「更新」を押すと最新状態を表示します。

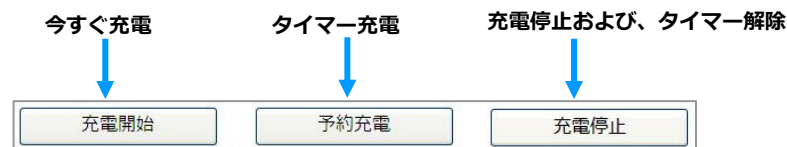
充電開始、予約充電、充電停止を行います。

充電パターンの一覧を表示します。充電パターンの追加・変更・削除が行えます。

車の充電状態表示

現在設定している充電の状態を表示します。

車の充電操作

車の充電モードを決定し、充電開始、予約充電、充電停止を行います。

現在選択中の充電モードは、グレーアウトして表示します。

充電パターン

充電パターンの有効/無効設定と、充電パターンの追加・変更・削除を行います。

ローカルサイト（ブラウザ）

充電パターンの内容設定

充電パターンの ＋追加 もしくは、 編集 をクリックすると、
充電パターンの設定内容が追加・変更・削除できます。

充電パターンは、充電する曜日・時間を指定する「繰り返し予約」と
充電開始日時と充電終了日時を指定する「指定日予約」があります。

充電パターンを削除する場合は、 削除 をクリックします。

充電パターンを追加もしくは変更する場合は、 登録 をクリックします。

ローカルサイト（ブラウザ）

PHV/EV充電設定の変更

計測チャンネル1が「PHV/EVの充電」になっている時、車の充電の設定ができます。

車の充電電流値の変更（車の買い替えなど）、ピークカット閾値の変更、ピークカット復帰閾値の変更を行い、「登録」します。
※計測チャンネル1が「PHV/EVの充電」になっていない時は、車の充電はできません。

【設定項目】
車の充電使用電流値を設定します。（プリウスPHVは12Aです）
車の充電中のピークカットおよびピークカット復帰の閾値を設定します。

Ⅳ-3　HA接続機器の家電操作の操作説明

センターサイト（ブラウザ）　パソコンやタブレットでセンターサイト（ブラウザ）のホーム画面から、HA接続機器の家電操作（スイッチのオン/オフ）を行います。

・HA接続機器の家電操作を行う場合は、H2V eneli指定のHAアダプタにHA対応の機器を接続し、H2V eneliに登録が必要です。
※H2V eneliでご利用できる機器は、エアコン、床暖房、給湯器（湯はり）、電気錠です。

・HA接続機器のご利用状況やスイッチ操作情報をメール通知する場合は、メール通知設定が必要です。
※スイッチ情報に関するメール通知は、「設定」→「メール通知」で設定できます。

センターサイト（ブラウザ）

HA接続機器のスイッチ操作

注意　スイッチ操作は切換が完了するまで2分程度かかる場合があります。
ブラウザの再読み込みを行うと の表示が消えますが
スイッチ切り替え中です。2分程度あとにスイッチ状態を確認してください。

スイッチの名称と表示順

「設定」→「スイッチ」で表示されている機器名称と表示順になります。

機器名称や表示順は「スイッチ」画面で設定します。

スイッチの並び順を変更

センターサイト（ブラウザ）

スイッチのオン/オフ操作は、ご利用しやすい順に変更してください。
「設定」→「スイッチ」でスイッチの表示順を変更できます。

スイッチの表示

① スイッチの並び替えは、 をクリックしてください。

② 変更したい機器を**ドラッグ**して並びを変更する。

並び順が変更作業は完了です

メール通知

センターサイト（ブラウザ）

HA接続機器の操作および状態通知の設定

利用するメール通知サービスにチェック『**レ**』を入れます。

・電気錠を解錠した時、
・指定の曜日・時間に電気錠が解錠状態の時、
・指定の曜日・時間に電気錠以外のHA接続機器の状態がオンの時、
・HA接続機器がオンもしくはオフの操作をした時

にメール通知することができます。

大事 メール通知は、H2V会員情報の「メール通知機能用メールアドレス」宛てに送信します。
H2V会員情報変更（外部リンク） をクリックするとH2V会員情報変更に切り替わります。

注意 同じ機器に対して連続してスイッチ操作（ON/OFF)を行うと、途中のスイッチ操作の結果通知メールは送信されない場合が有ります。

ご使用の前に
H2V eneliのご説明
セットアップ方法 パソコン スマートフォン
H2V eneliの初回設定
操作説明 車の充電 家電操作 見える化 設定
H2V会員情報変更
こんな時は
困った時は

Ⅳ. H2V eneli　操作説明（家電操作）

スマートフォン（アプリ） スマートフォン（アプリ）のスイッチ画面から HA接続機器のオン/オフ操作を行います。

Android スマートフォン

HAアダプタにHA対応機器を接続し、あらかじめローカルサイト「家電操作HA」で HAアダプタ登録が必要です。
スイッチ名は、センターサイト「設定」→「スイッチ」の**機器の名称**で設定します。

スイッチをタップする

スイッチ（家電操作）

家電操作（HA）のオン/オフが行えます。
機器の表示順を変更することもできます。

注意
H2V Gatewayがトヨタスマートセンターに接続できない時は、スイッチ操作ができません。

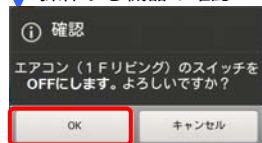
HA対応機器のオン/オフ制御

例）エアコンのオフ制御

操作する機器のボタンをタップ

操作する機器の確認

スイッチ切替中

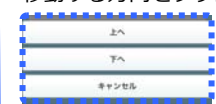
切換が完了するまで2分程度かかる場合があります。

スイッチ切替完了

更新 更新ボタンはタップした時点の状態を表示します

スイッチの表示順を変更

並べ替え をタップ

変更する機器をタップ

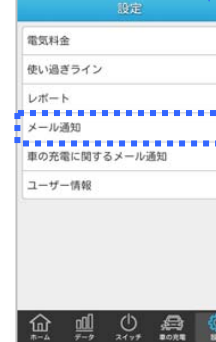
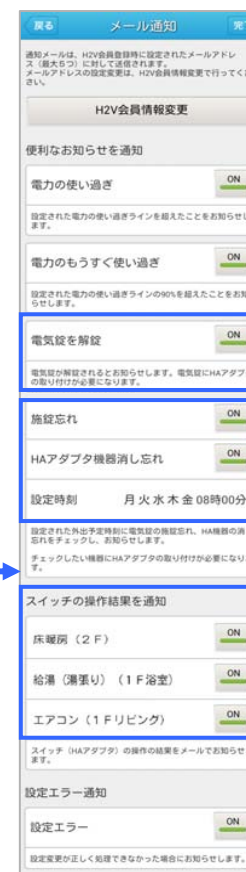
移動する方向をタップ

移動を反映する場合は完了
移動を中断する場合は戻る
をタップ

スイッチの表示順の変更完了

Android スマートフォン

HA接続機器の操作および状態通知の設定

ホーム画面　メール通知

設定　設定をタップ

利用するメール通知サービスを『ON』にします。

- 電気錠を解錠した時
- 指定の曜日・時間に電気錠が解錠状態の時
- 指定の曜日・時間に電気錠以外のHA接続機器の状態がオンの時
- HA接続機器がONもしくはOFFの操作をした時

にメール通知することができます。

大事 メール通知は、H2V会員情報の「メール通知機能用メールアドレス」宛てに送信します。

注意 同じ機器に対して連続してスイッチ操作（ON/OFF)を行うと、途中のスイッチ操作の結果通知メールが送信されない場合があります。

Ⅳ. H2V eneli　操作説明（家電操作）

ご使用の前に
H2V eneliのご説明
セットアップ方法 パソコン スマートフォン
H2V eneliの初回設定
車の充電
操作説明 家電操作 見える化 設定
H2V会員情報変更
こんな時は
困った時は

iPhone スマートフォン

HAアダプタにHA対応機器を接続し、あらかじめローカルサイト「家電操作HA」でHAアダプタ登録が必要です。
スイッチ名は、センターサイト「設定」→「スイッチ」の**機器の名称**で設定します。

スイッチをタップする

スイッチ（家電操作）

家電操作（HA）のオン/オフが行えます。
機器の表示順を変更することもできます。

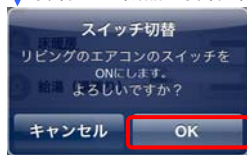
注意

H2V Gatewayがトヨタスマートセンターに接続できない時は、スイッチ操作ができません。

HA対応機器のオン/オフ制御

例）リビングのエアコンのオン制御

操作する機器のボタンをタップ

操作する機器の操作昨確認

スイッチ切替中

切換が完了するまで2分程度かかる場合があります。

スイッチ切替完了

更新 更新ボタンはタップした時点の状態を表示します

スイッチの表示順を変更

並べ替え をタップ

変更する機器をドラッグ

移動を反映する場合は完了
移動を中断する場合はキャンセルをタップ

スイッチの表示順の変更完了

iPhone スマートフォン

HA接続機器の操作および状態通知の設定

ホーム画面

メール通知

設定をタップ

設定

利用するメール通知サービスを『オン』にします。

・電気錠を解錠した時
・指定の曜日・時間に電気錠が解錠状態の時
・指定の曜日・時間に電気錠以外のHA接続機器の状態がオンの時
・HA接続機器がオンもしくはオフの操作をした時

にメール通知することができます。

大事 メール通知は、H2V会員情報の「メール通知機能用メールアドレス」宛てに送信します。

注意 同じ機器に対して連続してスイッチ操作（オン/オフ)を行うと、途中のスイッチ操作の結果通知メールは送信されない場合が有ります。

ローカルサイト（ブラウザ）

パソコンのローカルサイト（ブラウザ）の「家電操作HA」画面からHA接続機器のオン/オフを行います。

・HAアダプタにHA対応機器を接続し、あらかじめローカルサイト「家電操作HA」の「機器の設定」でHAアダプタ登録が必要です。

・家電操作（スイッチ情報）に関するメール通知は、ローカルサイト（ブラウザ）では設定できません。
※センターサイト（ブラウザ）もしくは、スマートフォン（アプリ）で設定します。

ローカルサイト（ブラウザ）

パソコンのローカルサイト（ブラウザ）の「家電操作ECHONET Lite 」画面からECHONET Lite対応エアコンののオン/オフを行います。

あらかじめECHONET Lite対応エアコンを宅内LANに接続し、設置場所などの設定を行ってください。
（ECHONET Lite対応機器の確認は、エアコンの取扱説明書でご確認ください）

家電操作（ECHONET Lite ）
ECHONET Lite対応エアコンのオン/オフを行います。

電源の状態　のON/OFFを操作し、「送信」をクリック

Ⅳ-4　電力の見える化の操作説明

センターサイト（ブラウザ）　パソコンやタブレットでセンターサイト（ブラウザ）のホーム画面やデータ画面で電力の見える化がご覧になれます。

ホーム

今日の電力グラフ

今日および昨日の消費電力、発電電力と消費（負荷）機器系の計測機器の電力グラフを表示

今日の消費と発電

今日の消費と発電（前日分も表示）

今日の計測機器別

今日の計測機器別（前日分も表示）

今日の電気料金を表示

今日の電気料金

太陽光発電（売電可）ありの時
今日の買電金額・売電金額と、差し引き（TOTAL）を表示します。
売電金額の方が買電金額より大きい時は 売 を表示します。

今日の電気料金　12月19日 0:00~18:24
買った電気 251 円
売った電気 325 円
TOTAL
売 74 円

太陽光発電（売電可）なしの時
今日の買電金額を表示します。

今日の電気料金　12月19日 0:00~18:24
TOTAL
389 円

買電金額が売電金額を上回った時は、（TOTAL）欄の金額表示を**赤字**で表示します。

※電気料金は目安です。電力会社からの『電気ご使用量のお知らせ』や『太陽光等受給電力量のお知らせ』などに記載される電力量や、金額と差異があります。

買電金額は主幹CTで計測した買電力（電力メーター側から分電盤側に流れる電流で算出）に、「設定」→「電気料金」で設定した買電電気料金単価を掛け合わせて算出します。
売電金額は主幹CTで計測した売電力（分電盤側から電力メーター側に流れる電流で算出）に、「設定」→「電気料金」で設定した売電電気料金単価を掛け合わせて算出します。

今月の電気料金を表示

今月の電気料金

今日までの電気料金
月初から今日までの差し引き（TOTAL）金額を合算し、「設定」→「電気料金」で設定した基本料金を加算して表示します。
売電金額の方が買電金額より大きい時は 売 を表示します。
売電金額の方が買電金額より小さい時は 買 を表示します。

買電金額が売電金額を上回った時は、金額表示を**赤字**で表示します。

今月末の予測
月初から今日まで電力傾向を基に、今月末の金額を予想して表示します。
売電金額の方が買電金額より大きい時は 売 を表示します。
売電金額の方が買電金額より小さい時は 買 を表示します。

買電金額が売電金額を上回った時は、金額表示を**赤字**で表示します。

今月の節約評価（アイコン）

今月末の予想金額と「設定」→「使い過ぎライン」で登録した電気料金を比較して
予想金額が「使い過ぎライン」で指定した「電気料金」の70%以下の時
予想金額が「使い過ぎライン」で指定した「電気料金」の100%以下の時
予想金額が「使い過ぎライン」で指定した「電気料金」の100%より大きい時
を表示します。

エコアドバイスを表示

ご使用の前に
H2V eneliのご説明
セットアップ方法 パソコン スマートフォン
H2V eneliの初回設定
操作説明 車の充電 家電操作 見える化 設定
H2V会員情報変更
こんな時は
困った時は

センターサイト（ブラウザ）

データ　**日別の電力量／電気料金情報、月別の電力量／電気料金情報を表示**

電気量（日）

当日から過去34日の中から任意の日を指定し、1日の時間別実績データを表示します。

指定した日の時間別総消費電力量、計測チャンネル1～3の時間別消費電力量（発電系の計測機器は非表示）、発電した時間別電力量を表示します。

電気量（月）

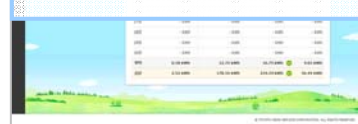
当月から過去13ヶ月の中から任意の月を指定し、1ヶ月の日別実績データを表示します。

指定した月の日別総消費電力量、計測チャンネル1～3の日別消費電力量（発電系の計測機器は非表示）、発電した日別電力量を表示します。

月間の消費電力量をアイコンで評価します。

電気料金（日）

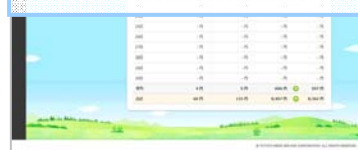
当日から過去34日の中から任意の日を指定し、1日の時間別実績データを表示します。

指定した日の時間別買電電気料金、時間別売電電気料金を表示します。

電気料金（月）

当月から過去13ヶ月の中から任意の月を指定し、1ヶ月の日別実績データを表示します。

指定した月の日別買電電気料金、日別売電電気料金、月初からの電気料金累計収支を表示します。

月間の電気料金をアイコンで評価します。

センターサイト（ブラウザ）

電気量（日）

過去5週間（当日含む35日分）から日を選択し、計測チャンネル1～3消費電力量（発電系の計測機器は非表示）／総消費電力量／発電量／TOTAL（発電−総消費）を時間別に表示します。
上部に時間別消費電力量グラフ／時間別発電電力量グラフ、下部に時間別消費および発電電力量の一覧表を表示します。

※発電系の機器別に発電電力量を表示することはできません。（発電電力量は合算して表示します）

電力量（月）

当月含む14ヶ月から月を選択し、計測チャンネル1～3消費電力量（発電系の計測機器は非表示）／総消費電力量／発電量／TOTAL（発電−総消費）を日別に表示します。

上部に日別消費電力量グラフと発電した電力量グラフを表示し、下部に日別の消費電力量および発電電力量の一覧表を表示します。

※発電系の機器別に発電電力量を表示することはできません。（発電電力量は合算して表示します）

センターサイト（ブラウザ）

電気料金（日）

過去5週間（当日含む35日分）から日を選択し、買電電気料金／売電電気料金を時間別に表示します。
上部に時間別電気料金グラフ、下部に時間別電気料金の一覧表を表示します。

※発電した電力（太陽光発電やガス発電）のうち、ご家庭で消費した電力は電気料金グラフに含みません。
発電系の機器別に売電電気料金を表示することはできません。（売電電気料金は合算して表示します）

グラフの表示種類　①売電がある時（太陽光発電など）　②売電がない時

電気料金（月）

当月含む14ヶ月から月を選択し、買電電気料金／売電電気料金を日別に表示します。

上部に日別電気料金グラフと月間の日別電気料金累計グラフを表示し、下部に日別の電気料金一覧表を表示します。

※発電した電力（太陽光発電やガス発電）のうち、ご家庭で消費した電力は電気料金グラフに含みません。
発電系の機器別に売電電気料金を表示することはできません。（売電電気料金は合算して表示します）

センターサイト（ブラウザ）

見える化で表示する電気料金の計算方法

センターサイト（ブラウザ）の「設定」→「電気料金」で設定した単価で計算します。

買電電気料金の種類は

従量電灯（終日）
時間帯別（昼間・夜間）
時間帯別（昼間・夜間・朝晩）

の３タイプがあります。

注意 電気料金のメニューは電力会社によって様々なパターンがあります。
ご契約の電気料金プランによっては、電気料金単価や条件設定が困難な場合があります。電力会社の契約内容をご確認の上、設定してください。

注意 H2V eneliで算出する電気料金は目安です。

買電電気料金の種類別設定内容

・従量電灯（終日）の時

①　電気の基本料金（月額）

②　電気の料金単価（kWh）

③　電気の売電電気料金単価（kWh）

・時間帯別（昼間・夜間）の時

・時間帯別（昼間・夜間・朝晩）の時

今日の電気料金欄

- 今日の買電電気料金
  1時間毎の電力量を集計し、時間ごとに料金単価を乗算して算出
- 今日の売電電気料金
  電力量を集計し、売電単価を乗算して算出
- TOTAL（今日の電気料金収支）
  今日の売電電気料金 ー 今日の買電電気料金で算出
  正数は緑、負数は赤字で金額を表示

今月の電気料金欄

- 今日までの電気料金
  月初から日々の電気料金収支を集計し、基本料金を減算して算出
  正数は緑、負数は赤字で金額を表示
- 今月末の予想（売電電気料金）
  月初から日々の電気料金収支を集計し、発生日数で除算し、当月日数を掛けた値に、基本料金を減算して算出
  正数は緑、負数は赤字で金額を表示

ご使用の前に
H2V eneliのご説明
セットアップ方法 パソコン スマートフォン
H2V eneliの初回設定
操作説明 車の充電 家電操作 見える化 設定
H2V会員情報変更
こんな時は
困った時は

センターサイト（ブラウザ）

計測機器の名称設定

グラフの凡例に表示する機器名称は、センターサイト（ブラウザ）の「設定」→「計測」で登録した**計測機器の名称**を表示します。

ホーム画面

データ画面

消費した電力量
TOTAL
285.13 kWh

計測機器の名称を表示します。
（未登録の場合は計測機器の種類もしくは、計測回路を表示します）

計測機器の名称を設定

センターサイト（ブラウザ）「計測」で計測チャンネル1～3のバーをクリックし、機器の名称を登録します。

・分岐回路（100V）／分岐回路（200V）

・PHV/EV充電回路

・太陽光発電

・ガス発電

センターサイト（ブラウザ）

使い過ぎラインの設定

使い過ぎラインの電気料金や電力量は、月間の電気料金や消費電力量をグラフに表示します。
月間の電気料金や消費電力量の**今月の節約評価（アイコン）**の判定に使用します。

電力（瞬間電力）はホーム画面の電力グラフに表示します。
電力の使い過ぎ通知（メール）に使用します。

使い過ぎライン

メール通知

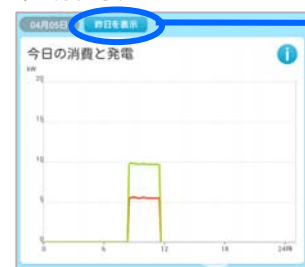
電力は、
電力の使い過ぎ通知（メール）
に使用します。

Ⅳ．H2V eneli　操作説明（見える化）

スマートフォン（アプリ）　スマートフォン（アプリ）のホーム画面やデータ画面で電力の見える化がご覧になれます。

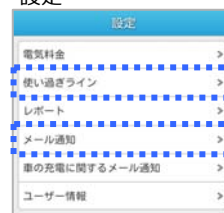
ホーム画面で今日の消費／発電／計測機器別消費の電力グラフを表示します。
今日の電気料金、今月の節約評価がわかります。

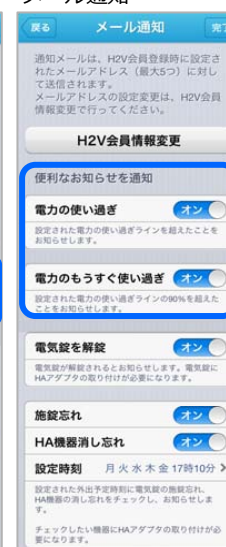
ホーム

昨日分表示無し　　昨日分を波線表示

昨日を表示
昨日の消費電力と発電を波線で表示
グラフイメージ→

昨日を非表示
昨日の消費電力と発電を表示しない
←グラフイメージ

使い過ぎラインの設定

使い過ぎラインの電気料金や電力量は、月間の電気料金や消費電力量をグラフに表示します。
月間の電気料金や消費電力量の**今月の節約評価（アイコン）**の判定に使用します。
電力はホーム画面の電力グラフや電力の使い過ぎ通知（メール）に使用します。

Android スマートフォン　　iPhone スマートフォン

ホーム画面　設定　使い過ぎライン　メール通知

利用するメール通知サービスを『ON』もしくは『オン』にします。
・電力の使い過ぎ　　　　　消費電力が「使い過ぎライン」で登録した電力を超えたとき、、
・電力のもうすぐ使い過ぎ　消費電力が「使い過ぎライン」で登録した電力の90%を超えたとき、
にメール通知することができます。

大事 メール通知は、H2V会員情報の「メール通知機能用メールアドレス」宛てに送信します。

スマートフォン（アプリ）

データ　今月の電気料金、電力量グラフを見ることができます。

ホーム画面

今月の電気料金

今月の消費と発電

ⓘ を タップすると凡例を表示

フリック

スマートフォン（アプリ）

過去の電気料金、電力量グラフをブラウザで見ることができます。 過去のグラフを見る

今月の電気料金

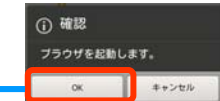
ブラウザを起動確認

センターサイト（ログイン）

ブラウザの自動ログインを指定していない場合はH2V会員IDとパスワードを入力します。

過去月の電気料金グラフを表示

今月の消費と発電

ブラウザを起動確認

センターサイト（ログイン）

過去月の電力量グラフを表示

ご使用の前に
H2V eneli のご説明
セットアップ方法 パソコン スマートフォン
H2V eneliの 初回設定
操作説明 車の充電 家電操作 見える化 設定
H2V会員 情報変更
こんな時は
困った時は

ローカルサイト（ブラウザ） ローカルサイト（ブラウザ）のホーム画面で現在の電力、今日の電力量、昨日の電力量がご覧になれます。

ローカルサイトのホーム画面

現在の電力、今日の電力量、昨日の電力量ごとに

買電、売電、各計測回路の電力／電力量を表示します。

※各計測回路の名称は、「計測設定」で設定した計測回路の名称が表示されます。

計測設定をクリックすると画面が切り替わります。

〔初期値〕
ユーザー：root
ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ　：なし

計測設定

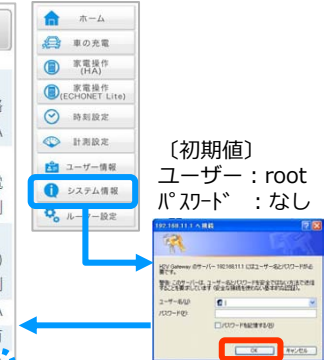
電流計測をする計測回路、電流センサーの取り付け位置と車の充電に関する設定

ローカルサイト（ブラウザ）

システム情報

各機器の接続状況がわかります。

システム情報をクリックすると画面が切り替わります。

〔初期値〕
ユーザー：root
ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ　：なし

- センター接続状況
  「認証済み」になっていること
  （機器認証が完了し、センターと接続している状態）
- H2V Controllerの接続状態
  「接続」になっていること
  （H2V ControllerとH2V Gatewayが無線通信している状態）
- H2V Controller電波状態
  -70dBm以上であること
  -71dBm以下の時は、電波状態が弱い状況です。
- HAアダプタの接続状況
  「接続」になっていること

注意

H2V会員のパスワードを変更した場合は、機器認証を行う必要があります。

レポート機能	H2V eneliで電力情報を集計・分析し 週間レポート／月刊レポートをメール通知します。

週間レポート／月刊レポートの受信設定

センターサイト

スマートフォン（アプリ）

Android　iPhone

週間レポートのサンプル

Subject：H2V週間レポート【2013.01.13-2013.01.19】
2013年01月13日-2013年01月19日版

XXXXXXXXXX　様

｜先週の電気料金：1670 円｜
（基本料金含まず）

｜先週の消費電力量：104.56 kWh｜
・リビングのエアコン：19.10 kWh
・子供部屋のエアコン：9.13 kWh
・PHV/EVの充電：34.56 kWh

｜先週の発電電力量：67.89 kWh｜

♪アドバイス♪
先週の電気料金は1173円でした。このまま続けていけば、月末の電気料金も安心できますね。あなたの使い過ぎラインの設定：1500円／週

★もっと詳しく知るには？★
月別電気料金：https://www.tsc-h2v.com/eneli/Pricesmonth/2013/01
月別電力量：https://www.tsc-h2v.com/eneli/Electricmonth/2013/01

———————————————————————————

このメールは、H2V会員情報サイトで登録された、お客様のメールアドレスあてに定期的に送られるものです。
メール配信を停止するには、下記のURLよりレポート設定を変更してください。

https://www.tsc-h2v.com/eneli/Mail

※注意※
記載されている数値は、H2V eneliが概算値として計算するもので、電力会社の電気料金や電力量と一致しない場合があります。
実際の電気料金や消費電力量については、ご契約先の電力会社の情報をご覧ください。

月間レポートのサンプル

Subject：H2V月間レポート【2013.01】
2013年01月版

XXXXXXXXXX　様

★先月の総合評価★
先月の電気料金は5396円でした。電気料金の使い過ぎラインの70%以内で完了しました。素晴らしい！

｜先月の電気料金：5396 円｜
・先々月との比較：-670 円
・評価：（＾ー＾）70%

｜先月の消費電力量：521.56 kWh｜
・先々月との比較: -30.23 kWh
・リビングのエアコン：49.10 kWh
・子供部屋のエアコン：22.13 kWh
・PHV/EVの充電：134.56 kWh
・評価：（＾＿＾）68%

｜先月の発電電力量: 267.89 kWh｜
・先々月との比較: +12.34 kWh

♪アドバイス♪
先月の消費電力量は512.79kWhでした。先月は使い過ぎラインを87.21kWhほど下回る結果になりました。無理せずに節電が続けられるようになるといいですね！
あなたの使い過ぎラインの設定：650.00kWh／月

★もっと詳しく知るには？★
月別電気料金：https://www.tsc-h2v.com/eneli/Pricesmonth/2013/01
月別電力量：https://www.tsc-h2v.com/eneli/Electricmonth/2013/01

———————————————————————————

このメールは、H2V会員情報サイトで登録された、お客様のメールアドレスあてに定期的に送られるものです。
メール配信を停止するには、下記のURLよりレポート設定を変更してください。

https://www.tsc-h2v.com/eneli/Mail

※注意※
記載されている数値は、H2V eneliが概算値として計算するもので、電力会社の電気料金や電力量と一致しない場合があります。
実際の電気料金や消費電力量については、ご契約先の電力会社の情報をご覧ください。

ご使用の前に
H2V eneliのご説明
セットアップ方法 パソコン スマートフォン
H2V eneliの初回設定
操作説明 車の充電 家電操作 見える化 設定
H2V会員情報変更
こんな時は
困った時は

Ⅳ-5　設定・その他の操作説明

センターサイト（ブラウザ）　パソコンやタブレットでセンターサイト（ブラウザ）の設定および、通知、お知らせの操作を説明します。

設定

センターサイト（ブラウザ）でH2V eneliの各種設定を行います。

ホーム画面のアイコンをクリックすると画面が切り替わります。

アイコンにカーソルを重ねると設定項目を表示

項目	内容
電気料金	電力会社との契約情報を基に、電力単価などを設定
使い過ぎライン	月間の目標電力量・目標料金と、瞬間の電力(W)を設定
計測	計測チャンネル1の充電情報と、計測チャンネル2･3の機器名称を設定
スイッチ	HAアダプタに接続している機器名称を設定
車の充電予約	車の充電パターンと、充電パターンの有効/無効を設定
メール通知	メール通知の有無を設定（レポート、電力消費、スイッチ、車の充電）

設定の概要

・電気料金設定

電力会社との電気料金契約種別を指定して、買電電気料金単価を登録します。

① 従量電灯（終日）

② 時間帯別（昼間・夜間）

③ 時間帯別（昼間・夜間・朝晩）

の３タイプで設定内容が異なります。

太陽光発電がある場合は、売電電気料金単価を登録します。

電気料金の計算に使用します。

・使い過ぎライン

月間の電気料金、月間の電気ご使用量、電力（瞬間電力）を登録します。

月間の節約評価や、レポート、電力の使い過ぎ通知（メール、通知、今日の電力グラフ表示）に使用します。

センターサイト（ブラウザ）

・計測設定

計測機器の名称や、車の充電に関する設定を行います。

・スイッチ

HAアダプタに取り付けた機器に、わかりやすい名称を設定します。

スイッチ操作する時の機器名になります。

スイッチを操作する時の表示順も設定できます。

・車の充電予約

最大5件の充電パターンが登録できます。

充電パターンを利用（有効）にするには、

充電パターン先頭にチェック『レ』を入れます。

・メール通知

利用するメール通知サービスにチェック『レ』を入れます。

- 「HA機器消し忘れ」は、チェックする曜日と時刻を設定します。
- 「車の充電に関する通知」は、計測チャンネル1をPHV/EV充電回路に設定した時に有効になります。

ご使用の前に
H2V eneliのご説明
セットアップ方法 パソコン スマートフォン
H2V eneliの初回設定
操作説明 車の充電 家電操作 見える化 設定
H2V会員情報変更
こんな時は
困った時は

（1）電気料金設定（電気料金単価、売電単価、基本料金）

買電電気料金の種類によって設定内容が変わります。

従量電灯（終日）
時間帯別（昼間・夜間）
時間帯別（昼間・夜間・朝晩）の３タイプがあります。

注意 電気料金のメニューは電力会社によって様々なパターンがあります。ご契約の電気料金プランによっては、電気料金単価や条件設定が困難な場合があります。電力会社の契約内容をご確認の上、設定してください。

注意 H2V eneliで算出する電気料金は目安です。

・買電電気料金が従量電灯（終日）の時

消費電力量（月間）を基に、電気料金を計算します。

【設定項目】

基本料金：電力契約に対する基本料金を設定
買電単価：従量電灯の料金単価を設定(円/kWh)

売電単価：太陽光発電などで売電する時の単価を設定

・買電電気料金が時間帯別（昼間・夜間）の時

昼間・夜間の時間帯別の消費電力量（月間）を基に、電気料金を計算します。

【設定項目】

基本料金：電力契約に対する基本料金を設定（円）
昼間単価：昼間の単価と、昼間料金の開始時間を設定 (円/kWh)
夜間単価：夜間の単価と、夜間料金の開始時間を設定 (円/kWh)

売電単価：太陽光発電などで売電する時の単価を設定

・買電電気料金が時間帯別（昼間・夜間・朝晩）の時

昼間・夜間・朝晩の時間帯別の消費電力量（月間）を基に、電気料金を計算します。

【設定項目】

基本料金：電力契約に対する基本料金を設定（円）
朝の単価：朝の単価と、朝料金の開始時間を設定 (円/kWh)
昼間単価：昼間の単価と、昼間料金の開始時間を設定 (円/kWh)
晩の単価：晩料金の開始時間を設定（料金単価は朝の単価で計算
夜間単価：夜間の単価と、夜間料金の開始時間を設定 (円/kWh)

売電単価：太陽光発電などで売電する時の単価を設定

センターサイト（ブラウザ）

【電気料金設定で注意していただくこと】

電気料金設定を行う時は、電力会社の契約がわかる資料「電気ご使用量のお知らせ」などをご用意の上、設定してください。

買電電気料金の種類：ご契約の電気料金プランが時間帯別に料金単価が違う場合は、時間帯別（昼間・夜間）もしくは時間帯別（昼間・夜間・朝晩）を選択してください。（電気料金プランをご確認ください）

深夜電力の付帯契約を設定することはできません。
夜間の電力消費の大半が温水器や蓄熱暖房の場合は、時間帯別を選択してください。（夜間の料金単価に深夜電力の料金単価を設定します）

土日プランなど、曜日で料金単価を設定することはできません。
従量電灯（終日）で設定してください。

従量電灯（終日）の時

基本料金：ご契約の基本料金を設定します。
深夜電力などの付帯契約がある場合は、付帯契約の基本料金も合算して設定してください。

買電電気料金単価：従量電灯の場合は毎月のご使用電力量を参考に、電力量料金を決定してください。（電力会社のホームページなどで電力量料金をご確認ください）
※電力量料金は、電気のご使用量に応じて3段階の料金単価になっています。

売電電気料金単価：太陽光発電などで売電する時の単価を設定します。

時間帯別（昼間・夜間）の時

基本料金：ご契約の基本料金を設定します。
深夜電力などの付帯契約がある場合は、付帯契約の基本料金も合算して設定してください。

昼間料金単価：プランによっては、電気のご使用量に応じて3段階の料金単価になっています。
毎月のご使用電力量を参考に、電力量料金を決定してください。
プランによっては夏季とその他の季節で昼間料金単価が違う場合があります。（電力会社のホームページなどでプランの料金単価をご確認ください）

夜間料金単価：プランの夜間料金を設定します。
深夜電力の付帯契約を行っている場合は、深夜電力料金単価を参考に設定してください。

売電電気料金単価：太陽光発電などで売電する時の単価を設定します。

センターサイト（ブラウザ）

時間帯別（昼間・夜間・朝晩）の時

基本料金：ご契約の基本料金を設定します。
深夜電力などの付帯契約がある場合は、付帯契約の基本料金も合算して設定してください。

昼間料金単価：プランによっては、電気のご使用量に応じて3段階の料金単価になっています。
毎月のご使用電力量を参考に、電力量料金を決定してください。
プランによっては夏季とその他の季節で昼間料金単価が違う場合があります。（電力会社のホームページなどでプランの料金単価をご確認ください）

夜間料金単価：プランの夜間料金を設定します。

朝晩料金単価：プランの朝晩料金を設定します。

売電電気料金単価：太陽光発電などで売電する時の単価を設定します。

センターサイト（ブラウザ）

（2）使い過ぎライン設定（電気料金：円／月、電力量：kWh／月、電力：W）

使い過ぎライン設定の設定を行います。

【設定項目】

電気料金：円／月　、電気料金グラフに表示する時チェック

電力量：kWh／月　、電力量グラフに表示する時チェック

電力：W　　　　　、電力グラフに表示する時チェック

電気料金（月）や電力量（月）の設定は、電力会社からの『電気ご使用量のお知らせ』のご使用量、ご請求予定額を参考にして設定してください。
電力使用量は季節で変動します。（夏季のエアコンなど）
まめに見直しを行ってください。

電気料金（月）や電力量（月）は節約評価の判断や、レポートに利用します。
電力量（月）、電気料金（月）グラフに表示します。

今月の節約評価（アイコン）

今月末の予想金額と「設定」→「使い過ぎライン」で登録したで電気料金／電力量を比較し

予想が「使い過ぎライン」で指定した「電気料金／電力量」の70%以下の時

予想が「使い過ぎライン」で指定した「電気料金／電力量」の100%以下の時

予想が「使い過ぎライン」で指定した「電気料金／電力量」の100%より大きい時

を表示します。

センターサイト（ブラウザ）

電力には瞬間の消費電力を設定します。
センターサイトのホーム画面の今日の消費グラフを参考に設定してください。

ご家庭の総消費電力が「使い過ぎライン」で設定した「電力」に近づいた時や超過した時に、メール通知やセンターサイト（ブラウザ）の通知画面に表示できます。

※瞬間の消費電力と比較します。発電系の機器がある場合は、ブレーカーダウンの判断にはご利用いただけません。

（3）計測（計測機器の種類と名称）

計測チャンネル1～3の計測機器の設定と計測機器の名称を設定します。

ローカルサイトの設定で計測チャンネル1の計測回路にPHV/EV充電回路に設定している時は、車の充電情報が設定できます。

グラフの凡例に使用します。

注意　「計測機器の種類」の変更は、電流計測器（CT）の取り付け直しが必要です。

ご購入の販売店にご確認の上、CTの取り付け直しを行った後に 「計測機器の種類」と計測機器の名称を変更してください。

※計測機器を変更せずに、「計測機器の名称」のみ変更することもできます。
電力量グラフの凡例が変更になります。

注意　計測回路の設定が間違っている場合は、H2V eneliのローカル設定「計測設定」で該当する計測回路および、取り付け位置を設定してください。
（P45-46をご参照ください）

センターサイト（ブラウザ）

計測設定チャンネルの詳細設定

計測チャンネル1は、PHV/EV充電回路の設定を行います。
※オプションの分岐CTセットをご購入いただくと、分岐回路（100V）もしくは、
　分岐回路（200V）の計測が行えます。

・PHV/EV充電回路の計測設定の時

【設定項目】
車の充電使用電流値を設定します。（プリウスPHVは12Aです）
車の充電中のピークカットおよびピークカット復帰の閾値を設定します。

・分岐回路（100V）／分岐回路（200V）の計測設定の時

選択できる機器の種類は
11種類です。

【設定項目】
計測機器の種類を選択し、計測機器の名称を設定します。

センターサイト（ブラウザ）

・太陽光発電の計測設定の時

【設定項目】
計測機器の種類を選択し、計測機器の名称を設定します。

・ガス発電の計測設定の時

【設定項目】
計測機器の種類を選択し、計測機器の名称を設定します。

（4）スイッチ（HA接続機器の使いやすい名前）

HAアダプタに取り付けた機器の一覧を表示します。

ご使用の前に / H2V eneliのご説明 / セットアップ方法 パソコン スマートフォン / H2V eneliの初回設定 / 操作説明 車の充電 家電操作 見える化 設定 / H2V会員情報変更 / こんな時は / 困った時は

センターサイト（ブラウザ）

ペアリング済みのHAアダプタがない時

スイッチ設定（HAアダプタ）

この画面ではHAアダプタで操作可能な機器の設定が変更できます。

現在、設定可能な機器がありません。

設定するにはHAアダプタの取り付けが必要になります。（最大10個まで）

・HAアダプタに取り付けた機器の名称設定

該当するHA接続機器のバーをクリックすると詳細情報が表示され、「機器の名称」が入力できます。

スイッチ操作する時の表示順に一覧表示します。

HAアダプタに取り付けた機器のわかりやすい名称を設定します。

HA接続機器の名称に表示されます。
機器の名称を設定しないと、ローカルサイトで設定した「機器の種類」と「機器の設置場所」を機器の名称欄に表示します。

注意 HAアダプタの機器の種類が未設定の時は　未　未設定　と表示されます。

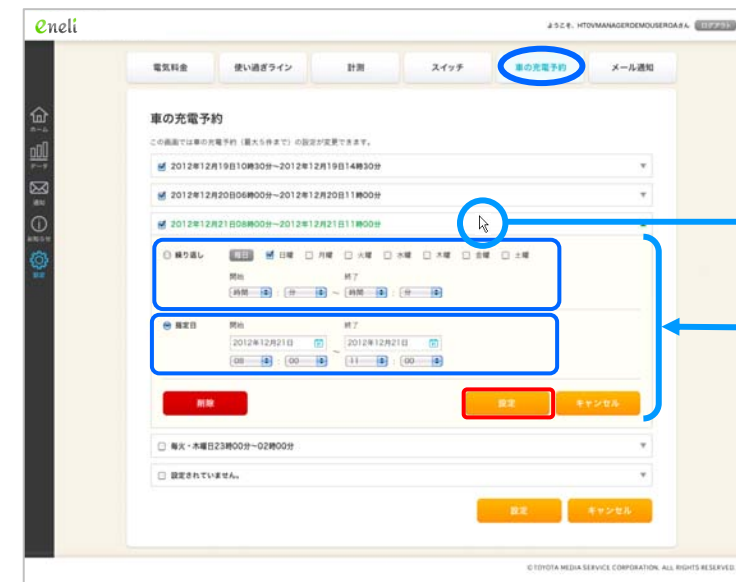
H2V eneliのローカル設定「家電操作（HA）」で該当する機器の種類と設置場所を登録してください。　（P150をご参照ください）

センターサイト（ブラウザ）

（5）車の充電予約

（日時を指定した充電予約と曜日・時間を指定した繰り返し充電パターンの登録）

車の充電は、最大5件の充電パターンが登録できます。

充電パターンを利用（実行）にするには、充電パターン先頭にチェック『レ』を入れます。

・充電パターンの登録・変更

充電パターンの登録・変更を行う場合は、該当する充電パターンのバーをクリックすると「繰り返し」もしくは「指定日」の登録ができます。

繰り返し：曜日と充電開始時間・終了時間時間を登録します。

指定日：充電開始日時・充電終了日時を登録します。

ご使用の前に
H2V eneliのご説明
セットアップ方法 パソコン スマートフォン
H2V eneliの初回設定
操作説明 車の充電 家電操作 見える化 設定
H2V会員情報変更
こんな時は
困った時は

センターサイト（ブラウザ）

（6）メール通知
　　（レポート、電力使用状況やHA接続機器の状態・ON/OFF操作、車の充電の通知など）

利用するメール通知サービスにチェック『レ』を入れます。

・「HA機器消し忘れ」はチェックする曜日と時刻を設定します。

・「車の充電に関する通知」は計測チャンネル1をPHV/EV充電回路に設定した時に有効になります。

大事　メール通知は、H2V会員情報の「メール通知機能用メールアドレス」宛にに送信します。

通知

センターサイト（ブラウザ）

通知画面　（H2V eneliの稼働履歴を表示します）

電力超過情報、
車の充電時のピークカット、
制御機器の接続情報、
HA接続機器のスイッチ操作
週間／月間レポート
などを表示します。

▼をクリックすると詳しい内容を表示します。

通知するメッセージの種類

・ご家庭の総消費電力が「使い過ぎライン」で設定した「電力」に近づいた時や超過した時

※比較判定の電力は消費電力です。発電系の機器がある場合は、買電力と消費電力は異なります。
　発電系の機器がある場合は、ブレーカーダウンの判断にはご利用いただけません。

・車のタイマー充電が開始できない時、車の充電中にピークカットが発生した時、
　ピークカットから復帰した時

Ⅳ. H2V eneli 操作説明（設定・その他）

センターサイト（ブラウザ）

・HA接続機器のスイッチ操作

・週間／月間レポート

・設定反映エラー通知

2012.11.16 09:56 設定変更に失敗しました。

お客様が実施した以下の設定が正常に完了できませんでした。お手数ですが、再度設定を実施して下さい。

・目標使用電力値の変更

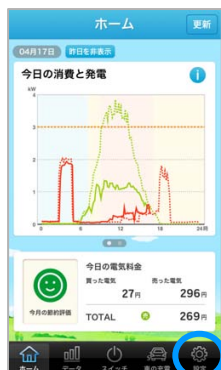
センターサイト（ブラウザ）

お知らせ

お知らせ画面 （センターからのお知らせを表示します）

ご使用の前に
H2V eneliのご説明
セットアップ方法　パソコン　スマートフォン
H2V eneliの初回設定
操作説明　車の充電　家電操作　見える化　設定
H2V会員情報変更
こんな時は
困った時は

スマートフォン（アプリ）　スマートフォン（アプリ）設定画面の説明を行います。

設定

Android スマートフォン

ホーム画面

設定をタップ

設定画面を表示
H2V eneliの各種設定を行います。

・電気料金
電気料金設定の内容を照会します。

・使い過ぎライン
月間の目標電力量・目標料金と、瞬間の電力(W)を設定します。

・レポート
週間レポートや月間レポートを受信する時は「ON」にします。

・メール通知
メール通知の有無を設定
（電力消費、スイッチ、エラー通知）

・車の充電に関するメール通知
メール通知の有無を設定

・ユーザー情報
H2V会員情報の変更

・電気料金
従量電灯（終日）

電気料金設定の変更はできません。

電気料金設定の変更は、センターサイトの「設定」で変更してください。

時間帯別（昼間・夜間）

時間帯別
（昼間・夜間・朝晩）

買電電気料金	
基本料金	1,200円
時間帯別（昼間）	31.00円/kWh
時間帯別（夜間）	10.00円/kWh
時間帯別（朝晩）	24.00円/kWh
売電電気料金	
単価	48.00円/kWh

・使い過ぎライン

【設定項目】
電気料金：円／月
電力量：kWh／月
電力　：W

電気料金（月）や電力量（月）の設定は、電力会社からの『電気ご使用量のお知らせ』のご使用量、ご請求予定額を参考にして設定してください。

電力使用量は季節で変動します。（夏季のエアコンなど）まめに見直しを行ってください。

・レポート

レポートは
週間レポート
月間レポート
があります。
受信するレポートを「ON」にします。

・メール通知

曜日の設定

お出かけチェックの設定

時間の設定

Android スマートフォン

・車の充電に関するメール通知

・ユーザー情報

起動確認

H2V会員情報変更サイト

設定

iPhone スマートフォン

ホーム画面

設定をタップ

設定画面を表示
H2V eneliの各種設定を行います。

・電気料金
電気料金設定の内容を照会します。

・使い過ぎライン
月間の目標電力量・目標料金と、電力（瞬間電力）を設定します。

・レポート
週間レポートや月間レポートを受信する時は「ON」にします。

・メール通知
メール通知の有無を設定
（電力消費、スイッチ、エラー通知）

・車の充電に関するメール通知
メール通知の有無を設定

・ユーザー情報
H2V会員情報の変更

・電気料金
従量電灯（終日）

時間帯別（昼間・夜間）

時間帯別
（昼間・夜間・朝晩）

電気料金設定の変更はできません。

電気料金設定の変更は、センターサイトの「設定」で変更してください。

・使い過ぎライン

【設定項目】
電気料金：円／月
電力量：kWh／月
電力　：W

電気料金（月）や電力量（月）の設定は、電力会社からの『電気ご使用量のお知らせ』のご使用量、ご請求予定額を参考にして設定してください。

電力使用量は季節で変動します。（夏季のエアコンなど）まめに見直しを行ってください。

・レポート

レポートは

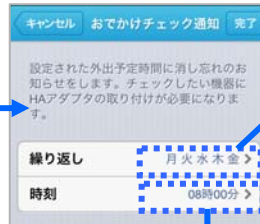
週間レポート
月間レポート

があります。

受信するレポートを「オン」にします。

・メール通知

曜日の設定

お出かけチェックの設定

時間の設定

iPhone スマートフォン

・車の充電に関するメール通知

・ユーザー情報

起動確認

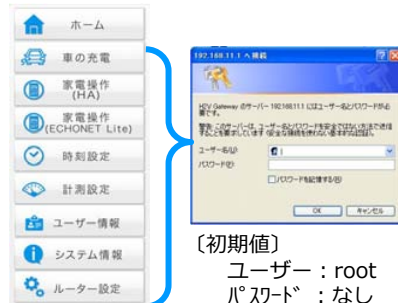
H2V会員情報変更サイト

ご使用の前に
H2V eneli のご説明
セットアップ方法 パソコン スマートフォン
H2V eneliの 初回設定
操作説明 車の充電 家電操作 見える化 設定
H2V会員 情報変更
こんな時は
困った時は

ローカルサイト（ブラウザ）　パソコンのローカルサイト（ブラウザ）の設定について説明いたします

ホーム画面

ボタンをクリックすると画面が切り替わります。

〔初期値〕
ユーザー：root
ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ ：なし

・車の充電

車の充電と充電パターンの有効/無効設定、充電パターンの追加・変更・削除を行います。　（P97-100をご参照ください）

・家電操作（HA）

HA接続機器のスイッチ操作と、HAアダプタの設定を行います。
P149-157をご参照ください。

・家電操作（ECHONET Lite）

ECHONET Lite対応エアコンのスイッチ操作と、設定を行います。
（P51-52をご参照ください）

・時刻設定

H2V Gatewayの時刻設定を行います。
（インターネットに接続する場合は不要）
P158をご参照ください。

・計測設定

電流計測する計測回路、電流センサー取り付け位置と、車の充電に関する設定を行います。（P45-46をご参照ください）

・ユーザー情報

機器認証を行います。

注意　H2V会員は必ず実行します。
H2V会員のパスワードを変更した時は再度、機器認証を行ってください。

（P56をご参照ください）

ローカルサイト（ブラウザ）

・システム情報

H2V eneliの稼働状態などを表示します。
P124をご参照ください。

・ルーター設定

H2V Gatewayの機器設定を行います。
※既設ルーターがない時は、**「既設ルーターなし」のインターネット接続設定**を行います。
（P42をご参照ください）

ルーター機能の設定は、セットアップCD内のマニュアルをご確認ください。

ご使用の前に
H2V eneli のご説明
セットアップ方法 パソコン スマートフォン
H2V eneliの 初回設定
操作説明 車の充電 家電操作 見える化 設定
H2V会員 情報変更
こんな時は
困った時は

ローカルサイト（ブラウザ）

・家電操作（HA）

家電操作（HA）の機能ごとの操作を説明します。

HA接続機器のオン/オフ操作を行います。
HAアダプタの機器の種類・設置場所を登録します。
HAアダプタを追加（登録）します。
HAアダプタを削除します。
HAドングルから削除します。
HAドングルを初期化します。

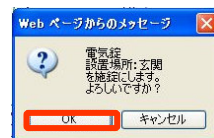
（1）HA接続機器のオン/オフ操作を行います。

① 家電操作（HA）を開く

機器の状態欄のラジオボタンを押して、オン/オフ操作を行います。

② オン/オフ操作

例）電気錠を施錠にします。

確認のメッセージボックスが表示されます。

オン/オフ操作は完了です。

ローカルサイト（ブラウザ）

（2） HAアダプタの機器の種類・設置場所を登録します。

① 「機器の設定」をクリック

② 機器の種類を選択、設置場所を入力する。「設定」をクリック

選択できる機器の種類は、エアコン・床暖房・給湯（湯はり）・未設定です。

（電気錠はHAアダプタ背面のモードスイッチで決定）

機器の種類・設置場所の登録は完了です。

Ⅳ. H2V eneli　操作説明（設定・その他）

（3）HAアダプタを追加（登録）します。

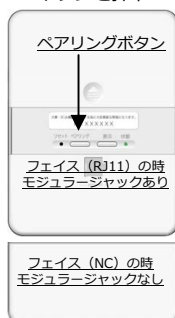
ローカルサイト（ブラウザ）

① 「機器の設定」をクリック

② 「HAアダプタの追加」をクリック

③ 「ペアリング」ボタンをクリックした後に、HAアダプタのペアリングボタンを長押しします。

HAアダプタの「ペアリング」ボタンを押下

ローカルサイト（ブラウザ）

（ペアリング中の画面）

注意

HAアダプタの追加中は、H2V GatewayのAOSSボタンは押さないでください。
AOSSボタンを押すとHAアダプタとペアリングできない場合があります。

注意

HAアダプタとペアリング中は、ブラウザの「進む」、「戻る」ボタンは使用しないでください。
「戻る」ボタンを押してもペアリングはキャンセルされません。

④ 機器の種類を選択、設置場所を入力する。　「設定」をクリック

選択できる機器の種類は、

エアコン・床暖房・
給湯（湯はり）・
未設定です。

（電気錠はHAアダプタ背面のモードスイッチで決定）

⑤ ④で入力した内容を確認し、「設定」をクリック

HAアダプタの追加（登録）は完了です。

ローカルサイト（ブラウザ）

（4）HAアダプタを削除します。

① 「機器の設定」をクリック

注意

HAアダプタの削除は、画面に表示していないアダプタも削除できます。

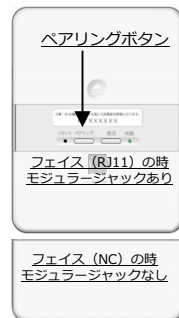
HAドングルの故障交換などで画面に機器（HA接続機器）が表示されない時でもHAアダプタは、ペアリング済みの場合があります。
この状態ではHA接続機器のオン/オフ操作（スイッチ操作）が行えません。

一度、HAアダプタの削除を行った後に、HAアダプタの追加を行ってください。

② 「HAアダプタの削除」をクリック

③ 「ペアリング解除」ボタンをクリックした後に、HAアダプタのペアリングボタンを長押しします。

HAアダプタの「ペアリング」ボタンを押下

ローカルサイト（ブラウザ）

（ペアリング解除中の画面）

注意 HAアダプタの削除中は、H2V GatewayのAOSSボタンは押さないでください。
AOSSボタンを押すとHAアダプタとペアリング解除ができない場合があります。

注意 HAアダプタとペアリング解除中は、ブラウザの「進む」、「戻る」ボタンは使用しないでください。
「戻る」ボタンを押してもペアリング解除はキャンセルされません。

注意 「キャンセル」ボタンをクリックするタイミングによっては、HAアダプタのペアリングが解除され、HA機器の一覧には表示される場合が有ります。
HAアダプタの削除を完了するには、「HAドングルからの削除」（P155-156）を行ってください。

④ 削除機器（ペアリング解除でペアリングボタンを押したHAアダプタ）の確認し、「設定画面に戻る」をクリック

⑤ 登録されているHAアダプタを確認し、「操作画面に戻る」をクリック

HAアダプタの削除は完了です。

（5）HAドングルから削除します。

ローカルサイト（ブラウザ）

① 「機器の設定」をクリック

HAドングルから削除は、HAアダプタがペアリングされていない機器（未接続状態）をHA機器の一覧から削除する機能です。
・HAアダプタの故障交換
・HAアダプタの削除を行わずHAアダプタを取り外した
・HAアダプタが故障して通信できない
・HAアダプタの削除をキャンセルした
場合にHA機器の一覧に表示されている機器を削除する機能です。

② 「HAアダプタの削除」をクリック

③ 「HAドングルから削除」をクリック

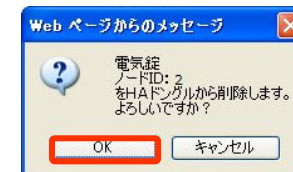
HAアダプタが接続されている場合はHAドングルから削除することはできません。

HAアダプタの削除を行ってください。

ローカルサイト（ブラウザ）

④ HAドングルから削除する機器の「削除」ボタンをクリック

一覧に表示する順は、①の「機器の種類」の順で表示されます。

削除確認

削除確認

⑤ HAドングルから削除した機器の確認

⑥ 登録されているHAアダプタを確認し、「操作画面に戻る」をクリック

HAドングルからの削除は完了です。

ご使用の前に
H2V eneliのご説明
セットアップ方法 パソコン スマートフォン
H2V eneliの初回設定
操作説明 車の充電 家電操作 見える化 設定
H2V会員情報変更
こんな時は
困った時は

ローカルサイト（ブラウザ）

（6）HAドングルを初期化します。

① HAドングルの「初期化」をクリック

② 「初期化」をクリック

③ 初期化完了のメッセージを確認し「設定画面に戻る」をクリック

HAドングルの初期化は完了です。

ローカルサイト（ブラウザ）

・時刻設定

H2V Gatewayの時刻設定を行います。

① 時刻設定を開く

② 「アクセス中の端末から時刻を取得」をクリックし、時刻設定欄に日付・時間が表示されたら「登録」ボタンをクリック

時刻設定は完了です。

Ⅴ．H2V会員情報変更

Ⅴ-1　H2V会員情報の変更・利用解除

H2V会員情報の変更やH2V会員の利用解除はH2V会員情報変更サイトで行います。

H2V会員情報変更、パスワード変更、機器IDの変更、e-Care登録が行えます。

・H2V会員情報変更　ご住所、電話番号、メールアドレス、
メール通知機能用メールアドレス、アンケート情報
の変更ができます。

・パスワード変更　H2V会員のパスワードを変更できます。

パスワードを変更した時は、パソコンのローカルサイトから「機器認証」を行ってください。
機器認証を行わないと、H2V eneliとセンターの接続ができません。

・機器IDの変更　H2V Gatewayを交換した時、H2V Gatewayの機器IDを変更します。

H2V Gatewayの機器IDを変更した時は、パソコンのローカルサイトから「機器認証」を行ってください。
機器認証を行わないと、H2V eneliとセンターの接続ができません。

・e-Care登録　e-Careモニター版の登録を行います。

電力の見える化を利用した見守りサービスです。

H2V会員情報変更サイト

ローカルサイト「ユーザー情報」の
H2V会員情報を変更したい方は　こちら

センターサイト「設定」→「メール通知」の
H2V会員情報変更（外部リンク）

スマートフォン　H2V eneliアプリ「設定」 →「レポート」の
H2V会員情報変更

スマートフォン　H2V eneliアプリ「設定」 →「メール通知」の
H2V会員情報変更

スマートフォン　H2V eneliアプリ「設定」 →「車の充電に関するメール通知」の
H2V会員情報変更

スマートフォン　H2V eneliアプリ「設定」 →「ユーザー情報」の
H2V会員情報変更

H2V eneli　Webサイト
http://tsc-h2v.com/usersite/

のいずれかにてH2V会員情報変更サイトを開きます。

H2V会員情報変更の操作

H2V会員情報変更サイトにログイン

H2V会員IDとパスワードを入力し、ログインすると会員情報が表示されます。

変更したい内容のボタンをクリックします。

変更ボタン

▸H2V会員情報変更　▸利用解除
▸パスワード変更　▸機器IDの変更
▸e-Care 登録

会員情報表示

登録内容のご確認

以下のボタンのいずれかを選択してください。

会員情報	
会員ID	XXXXXXXXXX
氏名	豊田　太郎
フリガナ	トヨタ　タロウ
性別	男性
生年月日	1960年10月10日
郵便番号	4500001
住所	愛知県名古屋市　中村区那古野○－○－○
電話番号	052-999-9999
登録メールアドレス	XXXXXXX@XXXXXXX.co.jp

H2V Gateway 機器情報	
H2V Gateway 機器ID	XXXXXXXXXXXX

メール通知機能用メールアドレス	
メールアドレス1	XXXXXXXX@XXXXX.co.jp
メールアドレス2	
メールアドレス3	
メールアドレス4	
メールアドレス5	

アンケート情報	
主に車を使われる方のご職業	未選択
ご所有のPHV/EVメーカー	
お車をよく使う曜日	
お車の主な使用目的	未選択
同居人数(ご本人様含む)	-
家のメーカー	未選択
間取り	未選択
ご家庭の電気設備	
時間帯別電灯契約	未選択
H2V Manager をどこで知りましたか？	未選択

▸H2V会員情報変更　▸利用解除
▸パスワード変更　▸機器IDの変更
▸e-Care 登録

① H2V会員情報変更

ご住所、電話番号、メールアドレス、
メール通知機能用メールアドレス、
アンケート情報の変更ができます。

② パスワード変更

H2V会員のパスワードを変更します。
旧パスワード、新パスワードを入力し
「変更」をクリックします。

パスワードを変更した時は、パソコンの
ローカルサイトから「機器認証」を行っ
てください。

**機器認証を行わないと、H2V eneliと
センターの接続ができません。**

③ 利用解除

H2V会員のサービス利用を解除します。
利用解除すると、センターサイト（ブラ
ウザ）やスマートフォンアプリ、メール
通知機能がご利用できなくなります。

利用解除を行った場合は、ローカルサイ
トの「ユーザー情報」画面よりH2V会員
IDとパスワードをクリアして「機器認証」
をクリックしてください。

④ 機器IDの変更

H2V Gateway が交換になった時機器IDの変更を行います。

H2V Gatewayの機器IDを変更した時は、パソコンの
ローカルサイトから「機器認証」を行ってください。
（P56をご参照ください）

機器認証を行わないと、H2V eneliとセンターの接続ができません。

⑤ e-Care登録

e-Careモニター版の登録を行います。

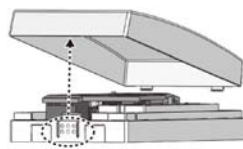
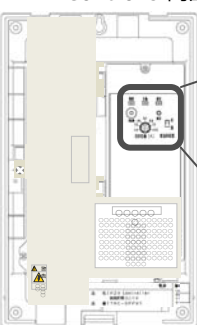
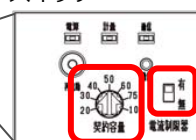
Ⅵ-１　H2V Controllerの設定項目説明

H2V Controller本体の設定

『契約容量』と『電流制限器』のスイッチにより行います。

H2V Controller正面

【カバーの開け方】

H2V Controller下部を押し開ける

H2V Controller内部

H2V Controllerのスイッチ

H2V Controllerの電力契約情報を設定します。

① 『電流制限器』の設定内容
　リミッターあり「有」、リミッターなし「無」にスイッチを合わせます。

② 『契約容量』の設定内容
　リミッターありの時 ： 電力会社との契約アンペアに合わせます。
　リミッターなしの時 ： 契約ブレーカーがある場合は契約ブレーカーの容量
　　　　　　　　　　　　契約ブレーカーがない場合は主幹ブレーカーの容量
　　　　　　　　　　　　に合わせます。

（例）
　H2V Controllerの設定
　『電流制限器』：「有」　『契約容量』:40A　の時　最大電気容量は4,000Wになります。
　『電流制限器』：「無」　『契約容量』:40A　の時　最大電気容量は8,000Wになります。

Ⅵ-２　H2V Gatewayの設定項目説明

ROUTERスイッチを確認します。

通常はAUTOに設定します。

「AUTO」になっていない場合には、つまみを最下部のAUTOにスライドさせてください。

「ROUTER」スイッチについて

ON　：H2V Gatewayのルーター機能が常に有効（ルーターモード）になります。
OFF　：H2V Gatewayのルーター機能が常に無効（ブリッジモード）になります。
AUTO：INTERNET側の回線を判断してオン/オフを自動で切り替えます。

Ⅵ-３　H2V eneliの設定項目説明

H2V eneliの設定項目

１）H2V eneliのローカル設定

ローカルサイト（ブラウザ）で設定します。

① 計測設定　（P45-46をご参照ください）
　ｉ．計測チャンネル1
　　計測回路：PHV/EV充電回路　　PHV/EVの充電を行う時に設定します。
　　（3択）　：分岐回路（100V）　計測する電気機器が100Vの時に設定します。
　　　　　　：分岐回路（200V）　計測する電気機器が200Vの時に設定します。

　・PHV/EV充電回路は、H2V eneliでPHV/EVの充電設備（200V）がある時に選択します。
　【PHV/EV充電回路を選択した時に必要な設定】
　車の電流値(A)　：充電する車の電流値をアンペアで設定します。初期値は12Aです。
　　（ご参考）プリウスPHV：12A、リーフ：15A、i-MiEV：15A
　　　　　　　　　　　　　　　　　　2012年11月現在
　ピークカット発生：H2V Controllerで設定した『契約容量』に対するピークカットの
　　（閾値%）　　閾値を設定します。 初期値は90%です。
　ピークカット復帰：H2V Controllerで設定した『契約容量』に対するピークカット
　　（閾値%）　　復帰の閾値を設定します。初期値は85%です。

　PHV/EV充電回路を選択した時は、充電予約機能、ピークカット機能が働きます。

・分岐回路（100V）、分岐回路（200V）を選択するにはオプションの分岐CTセットが必要です。
※車の電流値、ピークカット発生、ピークカット復帰の設定は不要です。
　充電予約機能、ピークカット機能は利用できません。

ⅱ．計測チャンネル2､計測チャンネル3
　計測チャンネル2（拡張計測ユニットのCH1で計測する機器）および、計測チャンネル3（拡張計測ユニットのCH2で計測する機器）で計測する「計測回路」の種類と、CT（電流センサー）の「取り付け位置」を設定します。
　「計測回路」の種類と「取り付け位置」は、工事報告書などでご確認ください。

注意　設定内容を間違えると、電力の算出ができなくなります。
　車の充電時のピークカットが正しく動作しなくなります。

注意　計測チャンネル2，３の設定は、計測パターンが決まっています。
　必ず、計測チャンネル2の後に計測チャンネル3を設定してください。
　「補足）　CT取り付け全パターン」（P211-212）をご確認ください。

② 家電操作（HA）　（P149-157をご参照ください）
　HAアダプタごとに「機器の種類」と「設置場所」を登録します。
　「機器の種類」と「設置場所」は、センターサイトの「設定」→「スイッチ設定」で表示します。 （P102,136-137をご参照ください）

ご使用の前に
H2V eneli のご説明
セットアップ方法 パソコン スマートフォン
H2V eneliの初回設定
操作説明 車の充電 家電操作 見える化 設定
H2V会員情報変更
こんな時は
困った時は

③ 家電操作（ECHONET Lite）（P51-52をご参照ください）
ECHONET Lite対応のエアコンがある時に「設置場所」、「設置番号」を登録します。

④ 機器認証（P56をご参照ください）
H2V会員登録後、パソコンのローカルサイト「ユーザー情報」 画面から、H2V Gateway の機器認証を行います。

2）H2V eneliのセンター設定

センターサイト（ブラウザ）で設定します。

① 電気料金設定（電気料金単価、売電単価、基本料金）（P129-132をご参照ください）
買電電気料金の種類によって設定内容が変わります。
買電電気料金は、従量電灯（終日）、時間帯別（昼間・夜間）、時間帯別（昼間・夜間・朝晩）の３タイプがあります。

【買電電気料金が従量電灯（終日）の時】

電気を使用する時間帯に関わらず、消費電力量（月間）で電気料金を計算します。

＜設定項目＞

基本料金：電力契約に対する基本料金を設定

注意 深夜電力などの付帯契約がある場合は、合算して登録してください。

買電単価：従量電灯の第２段階料金（一般家庭の平均的な料金単価）を設定（円/kWh）（電力会社のHPなどでご確認ください）

注意 ご家庭の消費電力量(月）が500kWhを大きく上回る場合は、第3段階料金を確認し、単価を上げてください。

売電単価：太陽光発電などで売電する時の単価を設定

【買電電気料金が時間帯別（昼間・夜間）の時】

昼間と夜間の時間帯別の消費電力量（月間）を基に、電気料金を計算します。

＜設定項目＞

基本料金：電力契約に対する基本料金を設定

昼間単価(円/kWh）：昼間の単価と、昼間料金の開始時間を設定

夜間単価(円/kWh）：夜間の単価と、夜間料金の開始時間を設定

売電単価：太陽光発電などで売電する時の単価を設定

【買電電気料金が時間帯別（昼間・夜間・朝晩）の時】

昼間・夜間・朝晩の時間帯別の消費電力量（月間）を基に、電気料金を計算します。

＜設定項目＞

基本料金：電力契約に対する基本料金を設定

朝の単価(円/kWh）：朝の単価と、朝料金の開始時間を設定

昼間単価(円/kWh）：昼間の単価と、昼間料金の開始時間を設定

晩の単価(円/kWh）：晩料金の開始時間を設定（料金単価は朝の単価で計算）

夜間単価(円/kWh）：夜間の単価と、夜間料金の開始時間を設定

売電単価：太陽光発電などで売電する時の単価を設定

② 使い過ぎライン設定（電気料金：円／月、電力量：kWh／月、電力：W）（P133-134をご参照ください）

使い過ぎライン設定の設定を行います。

電気料金（円／月）と電気料金グラフへの表示チェックを設定

電力量（kWh／月）と電力量グラフへの表示チェックを設定

電力（W）と電力グラフへの表示チェックを設定

③ 計測（計測機器の名称）（P135-136をご参照ください）

計測チャンネル2の「計測機器の名称」および、計測チャンネル3の「計測機器の名称」の設定を行います。
グラフの凡例に使用します。

④ スイッチ（HA接続機器の使いやすい名前）（P136-137をご参照ください）

計測チャンネル2の「計測機器の名称」および、計測チャンネル3の「計測機器の名称」の設定を行います。
スイッチを操作する機器名称に使用します。

⑤ 車の充電予約（日時、曜日時間を指定した繰り返し充電パターンの登録）（P138をご参照ください）

車の充電は、最大5件の充電パターンが登録できます。

該当する充電パターンのバーをクリックすると「繰り返し」や「指定日」の登録ができます。

・「繰り返し」曜日と充電開始時間・終了時間を登録します。

・「指定日」充電開始日時・充電終了日時を登録します。

充電パターンを利用（実行）するには、充電パターン先頭にチェック『**レ**』を入れます。

⑥ メール通知
（レポート、電力使用状況やHA接続機器の状態・オン/オフ操作、車の充電の通知など）
（P139をご参照ください）

利用するメール通知サービスにチェック『**レ**』を入れます。

・「HA機器消し忘れ」はチェックする曜日と時刻を設定します。

・「車の充電に関する通知」は計測チャンネル1をPHV/EV充電回路に設定した時に有効になります。

大事 メールは、H2V会員情報の「メール通知機能用メールアドレス」宛てに送信されます。

Ⅵ-４　主幹ブレーカーを交換した時（リミッターなし）

リミッターがない電力会社（関西電力、中国電力、四国電力、沖縄電力）や、
料金契約でリミッターがない時は、分電盤の交換や、電気設備の取り付けに伴い
主幹ブレーカーを交換する場合があります。

『契約容量』は、契約ブレーカーがある場合は契約ブレーカーの容量、契約ブレーカーが
ない場合は、主幹ブレーカーの容量に変更します。
『電流制限器』は「無」に設定します。

Ⅵ-５　電力会社の契約を変更した時

電力会社の契約種別や料金プランを変更すると、
H2V eneliの設定変更や、H2V Controllerの
設定変更が必要になります。

H2V Controller正面

H2V Controller内部

1）電力会社の契約容量（アンペア）を変更した時

電力会社が
東京電力、中部電力、東北電力、北海道電力、
北陸電力、九州電力で、従量電灯契約の契約容量
（アンペア）を変更した時

・H2V Controllerの『契約容量』を変更後の契約
アンペアに変更します。
※目盛は正しく合わせてください。

・センターサイト（ブラウザ）の「設定」
→「電気料金設定」と「使い過ぎライン」の
見直しを行ってください。
（P129-134をご参照ください）

（例）従量電灯(B) 40A　から従量電灯(B) 50A
に変更した場合
『契約容量』を40→50に変更する。

2）電力会社の契約プランを変更した時

① 電力会社が東京電力、中部電力、東北電力、北海道電力、北陸電力、九州電力で、
従量電灯契約（リミッターあり）から料金プランを変更し、リミッターを取り外した時

・H2V Controllerの『契約容量』を設定します。
契約ブレーカーがある場合は契約ブレーカーの容量、
契約ブレーカーがない場合は主幹ブレーカーの容量に変更します。
※目盛は正しく合わせてください。

・H2V Controllerの『電流制限器』を「無」に変更します。

・センターサイト（ブラウザ）の「設定」 →「電気料金設定」と「使い過ぎライン」の
見直しを行ってください。　（P129-134をご参照ください）

（例）従量電灯(B)40A　から　オール電化の料金プランに変更した時
『契約容量ダイヤル』を40→（分電盤の契約ブレーカーもしくは主幹ブレーカー
の容量）に変更する。　※目盛は正しく合わせてください。
『電流制限器』を「無」に変更します。

② 電力会社が関西電力、中国電力、四国電力、沖縄電力で、料金プランを変更し主幹
ブレーカーを交換した時

・H2V Controllerの『契約容量』を主幹ブレーカーの容量に変更します。

・センターサイト（ブラウザ）の「設定」 →「電気料金設定」と「使い過ぎライン」の
見直しを行ってください。　（P129-134をご参照ください）

（例）従量電灯　から　オール電化の料金プランに変更した時
『契約容量』を分電盤の主幹ブレーカーの容量に変更する。
※目盛は正しく合わせてください。

Ⅵ-６　インターネットプロバイダーを変更した時

インターネットプロバイダー（インターネットへの接続サービスを提供する業者 ）を変更した
場合は、H2V eneliのセットアップが必要になります。
インターネットプロバイダーからの機器を設置し、インターネットが利用できるようにします。

【設定手順】
1）H2V Gatewayを新しいホームネットワークに接続（P31-33をご参照ください）

2）パソコンをH2V eneliに接続
・パソコンでローカルサイトの画面を表示します。（P34-41をご参照ください）

注意　H2V Gatewayを固定IPアドレスにしている場合はIPアドレスの変更が必要な
場合があります。

・H2V Gatewayのホームネットワーク接続が 「インターネットに接続　ルーターがなし」
（P31-33の接続パターンでご確認ください）の時は、
「 既設ルーターなし」のインターネット接続設定を行ってください。
（P42をご参照ください）

Ⅵ-７　既設ルーターを撤去した時

既設ルーターを撤去した場合は、H2V eneliのセットアップが必要になります。

【設定手順】
1）既設ルーターを撤去し、H2V Gatewayをホームネットワークに接続
（P31-33をご参照ください）

2）パソコンをH2V eneliに接続

・パソコンでローカルサイトの画面を表示します。（P34-41をご参照ください）

注意 H2V Gatewayを固定IPアドレスにしている場合はIPアドレスの変更が必要な場合があります。

・H2V Gatewayのホームネットワーク接続が 「インターネットに接続　ルーターなし」（P31-33の接続パターンでご確認ください）の時は、
「 既設ルーターなし」のインターネット接続設定を行ってください。
（P42をご参照ください）

Ⅵ-８　ルーターを追加もしくは既設ルーターを交換した時

ルーターを追加もしくは既設ルーターを交換した場合は、H2V eneliのセットアップが必要になります。

ルーターを追加もしくは既設ルーターを交換し、インターネットが利用できるようにします。

【設定手順】
1）H2V Gatewayをホームネットワークに接続（P31-33をご参照ください）

2）H2V eneliの設定機器をH2V eneliに接続
・パソコンでローカルサイトの画面を表示します。（P34-41をご参照ください）

注意 H2V Gatewayを固定IPアドレスにしている場合はIPアドレスの変更が必要な場合があります。

Ⅵ-９　H2V eneliローカルサイトの画面が表示されない時

通信障害が発生した時や停電などでルーターやH2V Gatewayの電源OFFが発生すると、H2V eneliのローカルサイトが表示できない場合やトヨタスマートセンターに電力データが送信できない場合があります。

H2V Gatewayがブリッジモードの状態
ROUTERランプが消灯します。
（上から４つ目）

【お客様のインターネット環境にルーターがある場合】
H2V Gatewayのルーターランプが点灯している場合は、インターネット接続装置、既設ルーター、H2V Gatewayの順番で電源を入れ直します。

重要 インターネット接続装置の電源を入れ、立ち上げ完了後（該当機器のマニュアルをご確認ください）、既設ルーターの電源を入れます。
既設ルーター立ち上げが完了後（該当機器のマニュアルをご確認ください）、H2V Gatewayの電源を入れます。

H2V Gateway 前面ROUTERランプの点灯状態を確認してください。

H2V Gatewayがブリッジモードの場合は、停電などでH2V GatewayのIPアドレスが変更になることがあります。
ローカルサイトをご利用の機器は、「H2V GatewayのIPアドレス調査」でIPアドレスを調査してください。

Ⅵ-10　H2V GatewayのIPアドレス調査

H2V GatewayのIPアドレスは、「H2V Manager起動ツール」で調査します。

Windows（パソコン）で調査する場合は、
P39の②の一覧の中で機器名がHGWで始まる機器のIPアドレス
になります。

Mac（パソコン）で調査する場合は、
P41の②の一覧の中で機器名がHGWで始まる機器のIPアドレス
になります。

H2V GatewayのIPアドレスを固定にする場合

H2V GatewayのIPアドレスを固定にすることもできます。
※ネットワークの知識がある方が設定してください。
H2V GatewayのIPアドレスを固定にすると、H2V Controllerとトヨタスマートセンターの通信ができなくなる場合が有ります。（H2V eneliのサービスがご利用いただけません）

Ⅵ-11　H2V Gatewayが交換になった時

H2V Gatewayが交換になった時は、H2V GatewayとH2V Controllerの通信設定を行う必要があります。

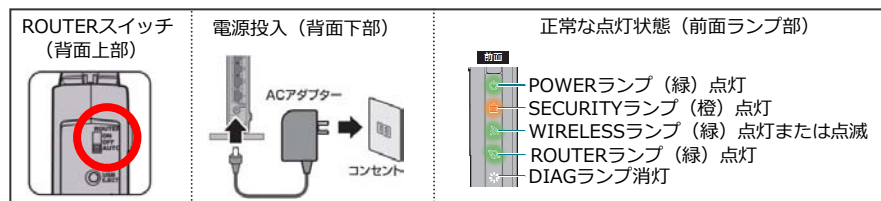
H2V Gatewayを設置します。（LANケーブルは今までと同じ配線を行います）
HAドングルは、交換になったH2V GatewayのUSBポートに差し込みます。
※既設の設定がROUTERスイッチをONやOFFにしている時や、固定IPアドレス設定などを行っている場合は、同様の設定を行ってください。

【H2V Gatewayの初期動作確認】（LANケーブルは接続しません）

1）H2V Gatewayを箱から取り出します（縦置きの場合はスタンドを取り付けます）。

2）H2V GatewayのROUTERスイッチが「AUTO」になっていることを確認し電源を入れます。（ACアダプタをコンセントに差します）

3）H2V Gatewayが立ち上がるまで２分程度待ち、ランプが正しく点灯していることを確認します。
H2V Gatewayのランプ表示が不正な場合はH2V Gatewayが故障しています。

H2V Gateway

※ ROUTERスイッチが「AUTO」になっていない場合は、つまみをAUTOに合わせてください。

4）H2V ControllerとH2V Gatewayの通信設定を行います。（P173をご参照ください）
※無線中継器をご利用の場合は、「無線中継器を使用して無線接続する」（P174-175をご参照ください）もしくは、「無線中継器を２つ使用して無線接続する」（P176-178をご参照ください）を行ってください。

【H2V Gatewayの設定】（LANケーブルは今までと同じ配線を行います）

H2V Gatewayをインターネットに接続します。
H2V GatewayにLANケーブルを差し込み、電源を再投入します。
※既設の設定がROUTERスイッチのONやOFFにしていた時や固定IPアドレス設定などを行っている場合は、同様の設定を行ってください。

5）パソコンを「H2V Manager起動ツール」を使用してH2V eneliに接続
パソコンをH2V eneliに接続し、ローカルサイトの画面を表示します。
（ P38-41をご参照ください）

【インターネットに接続　（ルーター　なしの場合）】

H2V Gatewayのホームネットワーク接続が 「インターネットに接続　ルーターなし」P31-33の接続パターンでご確認ください）の時は、
「既設ルーターなし」のインターネット接続設定を行ってください。
（P42をご参照ください）

6）機器認証を実行
・「H2V会員情報の変更」から「機器IDの変更」を行います。
（P162をご参照ください）
・ローカルサイトの「ユーザー情報」から機器認証を行います。
（P56をご参照ください）

7）家電操作（HA）の登録内容を確認
・HAアダプタの「機器の種類」と「設置場所」が設定されていることを確認します。
HAアダプタが未登録もしくは登録内容が不完全な時は設定を行ってください。
（P47-50をご参照ください）

8）家電操作（ECHONET Lite ）の登録内容を確認
・ ECHONET Lite対応のエアコンがある時に「設置場所」と「設置番号」が設定されていることを確認してください。エアコンの機器によっては再登録が必要になります。
（P51-52をご参照ください）

以上で設定は完了です。

※H2V eneliのその他の設定情報と充電予約情報はトヨタスマートセンターから自動で復元されます。

Ⅵ-12　H2V GatewayとH2V Controllerの通信設定

H2V GatewayやH2V Controllerの機器交換が発生した時は、 H2V Gatewayと H2V Controllerの無線通信設定を行ってください。

H2V Controller正面

【カバーの開け方】

H2V Controller下部を押し開ける

【設定手順】

① H2V Controllerのカバーを開けます。
　※通信ボタンの位置を確認してください。

② H2V GatewayのAOSSボタンをセキュリティランプ（橙色）が2回点滅するまで長押しします。

③ AOSSボタンを押した後、100秒以内にH2V Controllerの通信ボタンを通信ランプが点滅するまで長押しします。

H2V Gateway

AOSSボタン

セキュリティランプ

H2V Controller内部

通信設定に3分程度かかります。

H2V Controllerの通信ランプ（橙色）が点灯すれば通信設定は完了です。

【H2V Controllerの通信ランプ】

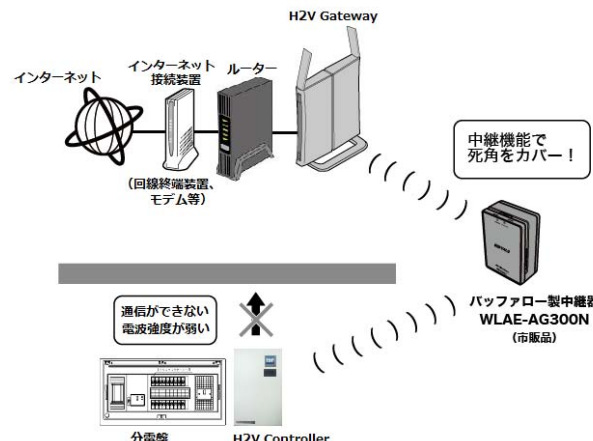
通信ﾗﾝﾌﾟ	状態	H2V Controllerの状態とランプ点灯内容
消灯	異常	H2V Gatewayと未接続 **H2V Gatewayの設置場所を変更して通信確認を行うか、無線中継器を使用してH2V Gatewayと接続してください**
点灯	正常	H2V Gatewayと接続中
2回点滅		H2V Gatewayと通信設定中
3回点滅	不安定	H2V Gatewayと接続しているが電波強度が弱く無線通信が不安定な状況 **H2V Gatewayの設置場所を変更して通信確認を行うか、無線中継器を使用してH2V Gatewayと接続してください**
連続点滅	異常	H2V Gatewayと接続エラーの状態 **H2V Gatewayの設置場所を変更して通信確認を行うか、無線中継器を使用してH2V Gatewayと接続してください**

（無線中継器　推奨品：株式会社バッファロー　WLAE-AG300N）

Ⅵ-13　無線中継器を使用して無線接続する

無線中継器：WLAE-AG300N
株式会社バッファロー社製

無線中継器を使用して、

H2V Gateway　→　無線中継器（WLAE-AG300N）　→　H2V Controller

の無線通信を行います。※無線中継器は別途必要です。

【設定手順】

1）WLAE-AG300Nの設定（H2V Gatewayと接続）

WLAE-AG300N

① 付属ACコードを本製品とコンセントにつなぎます。

② 電源ボタン（POWER）を押して電源をONにします。

③ １分程度待ってからランプの状態を確認します。
　ワイヤレスランプ：点灯（橙）　または（緑）
　ステータスランプ：点灯（緑）

H2V Gateway

④ H2V GatewayのAOSSボタンをセキュリティランプ（橙色）が2回点滅するまで長押しします。

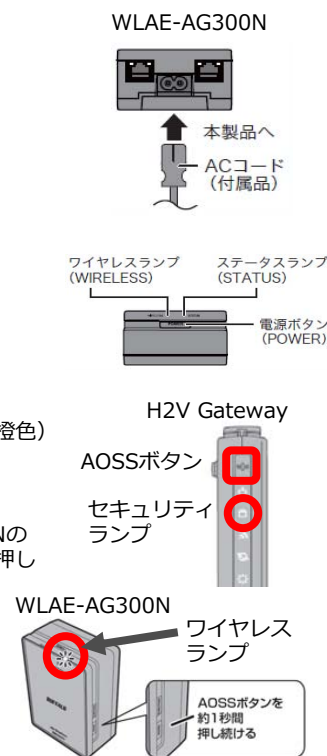
AOSSボタン

セキュリティランプ

⑤ AOSSボタンを押した後、100秒以内にWLAE-AG300NのAOSSボタンをワイヤレスランプが2回点滅するまで長押しします。

WLAE-AG300N

⑥ 2分程度待ってWLAE-AG300Nのワイヤレスランプを確認します。

ワイヤレスランプが点灯すればH2V Gatewayと WLAE-AG300Nの接続は完了です。

2）WLAE-AG300NとH2V Controllerの通信設定

① H2V Controllerのカバーを開けます。
※通信ボタンの位置を確認してください。

② WLAE-AG300NのAOSSボタンをワイヤレスランプが2回点滅するまで長押しします。

③ AOSSボタンを押した後、100秒以内にH2V Controllerの通信ボタンを通信ランプが点滅するまで長押しします。

H2V Controller正面

【カバーの開け方】
H2V Controller下部を押し開ける

WLAE-AG300N

H2V Controller内部

通信ボタン

通信設定に3分程度かかります。

H2V Controllerの通信ランプ（橙色）が点灯すれば通信設定は完了です。

【H2V Controllerの通信ランプ】

通信ﾗﾝﾌﾟ	状態	H2V Controllerの状態とランプ点灯内容
消灯	異常	WLAE-AG300Nと未接続 **WLAE-AG300Nの設置場所を変更して通信確認を行ってください。**
点灯	正常	WLAE-AG300Nと接続中
2回点滅		WLAE-AG300Nと通信設定中
3回点滅	不安定	WLAE-AG300Nと接続しているが電波強度が弱く無線通信が不安定な状況 **WLAE-AG300Nの設置場所を変更して通信確認を行ってください。**
連続点滅	異常	WLAE-AG300Nと接続エラーの状態 **WLAE-AG300Nの設置位置を変更して通信設定を行ってください。**

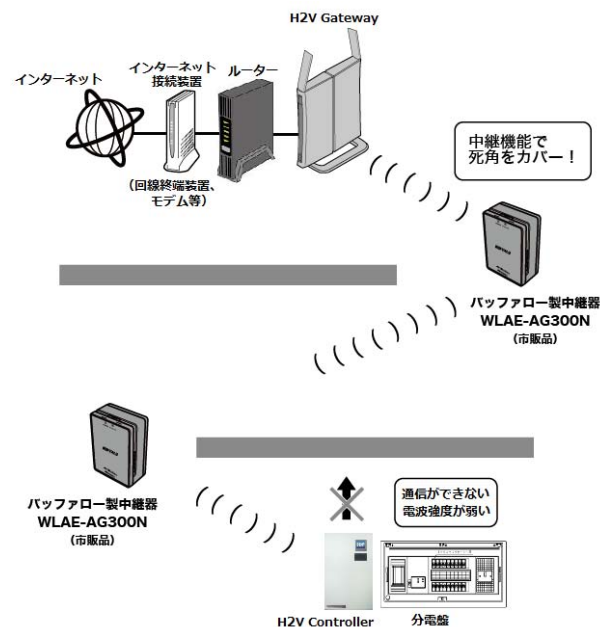
Ⅵ-14 無線中継器を2つ使用して無線接続する

無線中継器：WLAE-AG300N
株式会社バッファロー社製

無線中継器を使用して、

H2V Gateway → WLAE-AG300N → WLAE-AG300N → H2V Controller

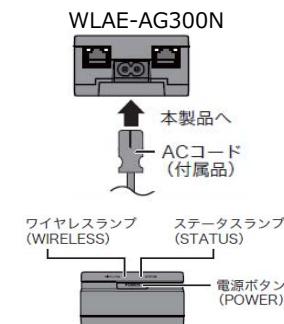
の無線通信を行います。※無線中継器は別途必要です。

※WLAE-AG300Nは2台まで利用可能です。3台以上利用した中継はできません。

【設定手順】

1）WLAE-AG300Nの設定（H2V Gatewayと接続）

① 付属ACコードを本製品とコンセントにつなぎます。

② 電源ボタン（POWER）を押して電源をONにします。

③ １分程度待ってからランプの状態を確認します。
ワイヤレスランプ：点灯（橙） または（緑）
ステータスランプ：点灯（緑）

WLAE-AG300N

④ H2V GatewayのAOSSボタンをセキュリティランプ（橙色）が2回点滅するまで長押しします。

H2V Gateway
AOSSボタン
セキュリティランプ

⑤ AOSSボタンを押した後、100秒以内にWLAE-AG300NのAOSSボタンをワイヤレスランプが2回点滅するまで長押しします。

⑥ 2分程度待ってWLAE-AG300Nのワイヤレスランプを確認します。

WLAE-AG300N
（1台目）

ワイヤレスランプが点灯すればH2V GatewayとWLAE-AG300Nの接続は完了です。

2）2台目のWLAE-AG300Nの設定（ WLAE-AG300Nと接続）

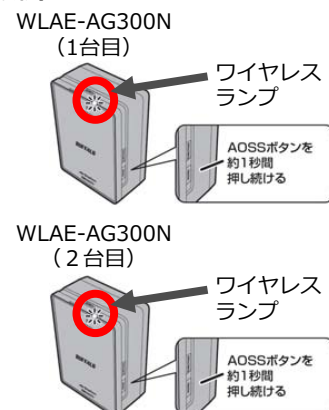
① H2V Gatewayと接続済みWLAE-AG300N（1台目）のAOSSボタンをワイヤレスランプが2回点滅するまで長押しします。

WLAE-AG300N
（1台目）

② AOSSボタンを押した後、100秒以内にWLAE-AG300N（2台目）のAOSSボタンをワイヤレスランプが2回点滅するまで長押しします。

③ 2分程度待ってWLAE-AG300N（2台目）のワイヤレスランプを確認します。

WLAE-AG300N
（２台目）
ワイヤレス
ランプ
AOSSボタンを
約1秒間
押し続ける

ワイヤレスランプが点灯すればWLAE-AG300N（1台目）とWLAE-AG300N（2台目）の接続は完了です。

3）WLAE-AG300N（2台目）とH2V Controllerの通信設定

① H2V Controllerのカバーを開けます。
※通信ボタンの位置を確認してください。

② WLAE-AG300N（２台目）のAOSSボタンをワイヤレスランプが2回点滅するまで長押しします。

③ AOSSボタンを押した後、100秒以内にH2V Controllerの通信ボタンを通信ランプが点滅するまで長押しします。

H2V Controller正面

WLAE-AG300N
（２台目）

H2V Controller内部

通信設定に3分程度かかります。

H2V Controllerの通信ランプ（橙色）が点灯すれば通信設定は完了です。

【H2V Controllerの通信ランプ】

通信ﾗﾝﾌﾟ	状態	H2V Controllerの状態とランプ点灯内容
消灯	異常	WLAE-AG300Nと未接続 **WLAE-AG300Nの設置場所を変更して通信確認を行ってください。**
点灯	正常	WLAE-AG300Nと接続中
2回点滅		WLAE-AG300Nと通信設定中
3回点滅	不安定	WLAE-AG300Nと接続しているが電波強度が弱く無線通信が不安定な状況 **WLAE-AG300Nの設置場所を変更して通信確認を行ってください。**
連続点滅	異常	WLAE-AG300Nと接続エラーの状態 **WLAE-AG300Nの設置位置を変更して通信設定を行ってください。**

ご使用の前に
H2V eneliのご説明
セットアップ方法 パソコン スマートフォン
H2V eneliの初回設定
操作説明 車の充電 家電操作 見える化 設定
H2V会員情報変更
こんな時は
困った時は

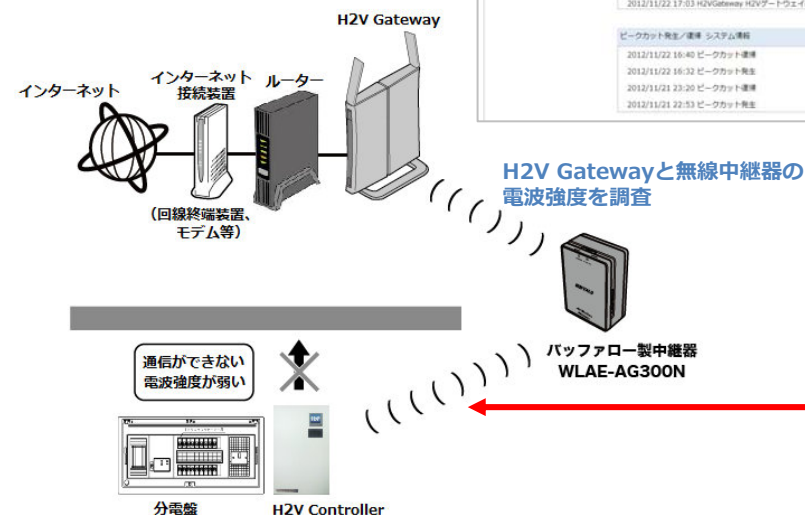
Ⅵ-15　H2V Gatewayと無線中継器の電波強度を調べる

無線中継器：WLAE-AG300N　株式会社バッファロー社製

パソコンのローカルサイト「システム情報」に表示されているH2V Controllerの電波強度は

H2V Gateway→無線中継器→H2V Controller

で接続している場合は、無線中継器→H2V Controllerの電波強度です。
（-70ｄBmは電波強度不足）

「システム情報」に表示されている
H2V Controllerの電波強度が-70dBm以上の時でも、 H2V Gateway→無線中継器の電波状態が不安定な時は、H2V GatewayとH2V Controllerの通信も不安定になります。

【調査手順】

H2V GatewayとWLAE-AG300Nの電波強度調査
※WLAE-AG300Nの設置場所で設定作業を行います。

・パソコンとWLAE-AG300NをLANケーブルで接続

・WLAE-AG300N付属のエアナビゲータCDから「LAN端子用無線子機設定ツール」をインストール

・「LAN端子用無線子機設定ツール」を起動して、WLAE-AG300NとH2V Gatewayの電波状態を調査

1）WLAE-AG300Nの設定

WLAE-AG300N
本製品へ
ACコード（付属品）

① 付属ACコードを本製品とコンセントにつなぎます。

② 電源ボタン（POWER）を押して電源をONにします。

③ １分程度待ってからランプの状態を確認します。
ワイヤレスランプ：点灯（橙）　または（緑）
ステータスランプ：点灯（緑）

④ パソコンの電源を入れます。

⑤ パソコンとWLAE-AG300NをLANケーブルで接続します。

⑥ 製品付属の「エアナビゲータCD」を、パソコンにセットします。

LAN ケーブル

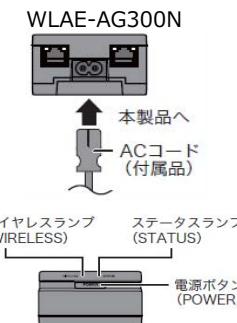
※エアナビゲータCDをお持ちでない場合、

http://buffalo.jp/download/driver/lan/airnavilite.html

よりダウンロードできます。

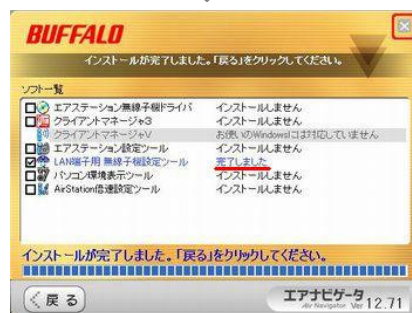
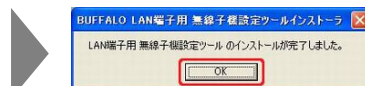
⑦ 「自動再生」画面が表示されたら、「AirNavi.exeの実行」をクリックします。

※「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示された場合は、［続行］をクリックします。

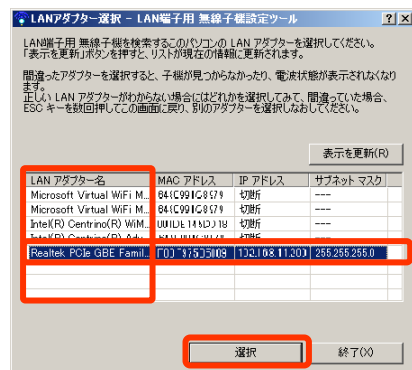
⑧ スタートメニューの画面下の「オプション」をクリックします。
機能選択画面で「上級者向けインストール」をクリックします。

ご使用の前に
H2V eneliのご説明
セットアップ方法 パソコン スマートフォン
H2V eneliの初回設定
操作説明 車の充電 家電操作 見える化 設定
H2V会員情報変更
こんな時は
困った時は

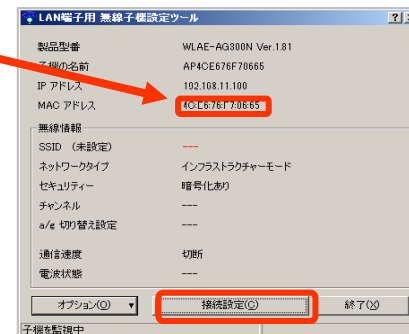
⑨ 「LAN端子用 無線子機設定ツール」にチェックを入れ、「インストール開始」をクリックします。

「インストールが完了しました」が表示されたら「OK」をクリックします。

「LAN端子用 無線子機設定ツール」のインストール完了を確認し、右上「×」をクリックします。

⑩ 「スタート」－「(すべての)プログラム」－「BUFFALO」－「エアステーションユーティリティ」－「LAN端子用 無線子機設定ツール」をクリックし、「LAN端子用無線子機設定ツール」を起動します。

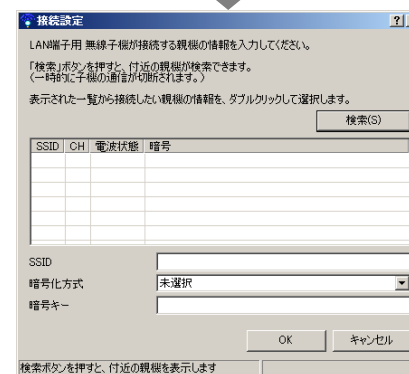
パソコンの有線LANアダプター名を選択し、「選択」をクリックします。

有線LANアダプター名はデバイスマネージャーなどで調べてください。

WLAE-AG3000NのSSID（MACアドレス）が検索されるまで待ちます。

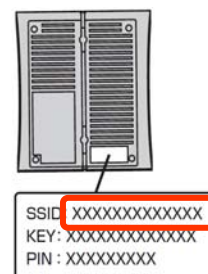
⑪ 検索後、「接続設定」をクリックします。

⑫ 接続設定の画面が表示されたら「検索」をクリックします。

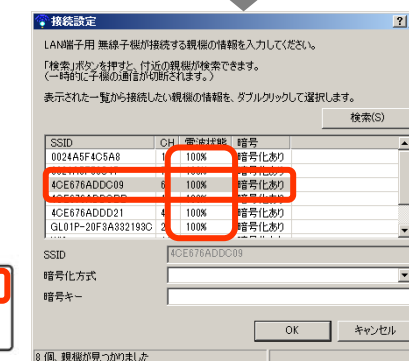
検索するとアクセスポイントの一覧が表示されます。

一覧にH2V GatewayのSSIDがあることを確認してください。

一覧にH2V GatewayのSSIDがない場合は、 WLAE-AG300Nの設置場所を変更してください。

⑬ アクセスポイントの一覧から

H2V GatewayのSSIDを探します。

H2V Gatewayの側面
SSID

3列目に電波状態が表示されています。

75%以上の時は、
電波強度が良好です。
60%～74%の時は、電波強度が不安定です。
60%未満の時は、電波強度が不良です。
H2V GatewayのSSIDが一覧に表示されていない時は、
無線中継器とH2V Gatewayが切断状態です。
電波状態が74%以下の時は、無線中継器の設置場所を変更し
H2V Gatewayと無線中継器（WLAE-AG300N）の電波状態が75%以上でかつ、
無線中継器（WLAE-AG300N）とH2V Controllerの電波強度が-70dBm以上
になるように設定してください。

Ⅵ-16　計測する電気機器を変更する時

※計測する電気機器を途中で変更する場合は、お買い上げの販売店にご連絡いただくか、「H2Vサポートセンター」へお問い合わせください。

計測する電気機器を変更する場合、分電盤内の分岐CTの付け替えと、ローカルサイトの「計測設定」とセンターサイトの「計測」の設定を変更します。

注意　計測機器の変更は、分岐CTの取り付け直しが必要です。CTの取り付けパターンを確認の上、計測機器の変更が可能か確認する必要があります。

警告　分岐CTの付け替えを行う場合は、絶縁手袋を着用するなど、感電には十分に注意して作業してください。

分電盤によってはフタの有無や、カバーの外し方が違います。

【分岐CTの付け替え手順】

① 分電盤のブレーカーをOFF

② 分電盤のカバー取り外し

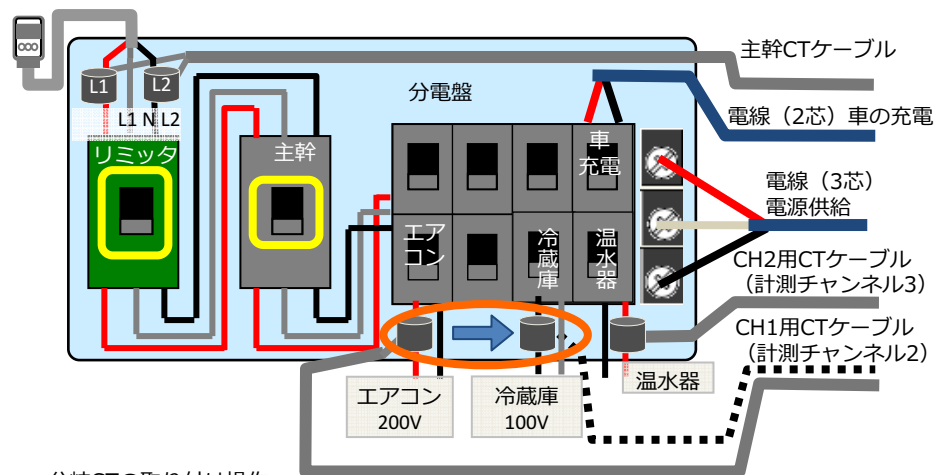
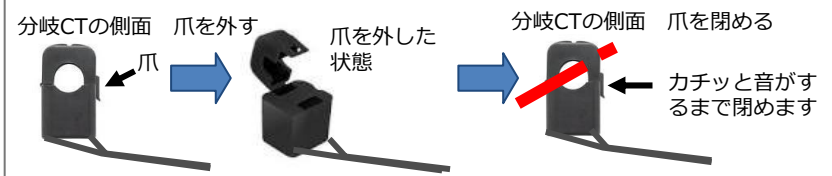
① 分電盤のフタを開け、ブレーカーをOFFにします。（リミッターがあるときは、リミッターと主幹ブレーカー共にOFFにします）

② 分電盤のカバーを取り外します

左右に押し開く

③ 新たに計測する機器の分岐ブレーカーに分岐ＣＴを付け替えます。

分岐CTの取り付け操作

分岐CTの側面　爪を外す
爪
爪を外した状態
分岐CTの側面　爪を閉める
カチッと音がするまで閉めます

（例）計測機器を　エアコン：200V　から　冷蔵庫：100Vに変更する場合

計測機器をエアコンから冷蔵庫に変更
エアコンの分岐ブレーカーから分岐CTを外し、冷蔵庫のブレーカーに分岐CTを取り付けます。どちらの電線に取り付けてもかまいません。取り付け方向の限定はありません。

④ 分電盤のカバーを取り付けてください。

⑤ ブレーカーをONにしてフタを閉めてください。

⑥ ローカルサイト（ブラウザ）「計測設定」（P45-46をご参照ください）で計測回路、取り付け位置を再設定します。
センターサイト（ブラウザ）「設定」→「計測」（P136-137をご参照ください）で計測機器の種類、計測機器の名称を再設定します。

ローカルサイトの設定画面

例では、分岐回路(200V)から分岐回路(100V)に変更します。

センターサイトの設定画面

例では、エアコンから冷蔵庫に変更します。

・計測機器の名称
計測機器の名称をわかりやすい名称で設定します。

リビング　エアコン
子供部屋　エアコン
リビング　コンセント
など

Ⅵ-17　HAドングルとHAアダプタの通信設定

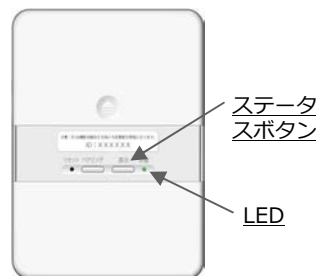
HAドングルとHAアダプタの通信設定（ペアリング）は、ローカルサイト（ブラウザ）から行います。

ローカルサイトの家電操作（HA）を開きます。
「機器の設定」→「HAアダプタの追加」を選択し、「ペアリング」を行います。

【HAアダプタの状態確認】
HAアダプタのステータスボタンを押下すると、HAアダプタの状態が確認できます。

HAドングルとHAアダプタの状況確認の方法

① H2V Gatewayの電源を入れます。

② HAアダプタのパネルを押し上げ、ボタンを表示させます。
（HAアダプタは裏面配線、表面配線の２タイプあります）

③ HAアダプタのLEDを確認します。
確認　LEDは消灯していること
※LEDが緑色でゆっくり点滅している時は、「HAアダプタの追加」が必要です。
パソコンが必要になります。　（P151-152をご参照ください）

④ HAアダプタのステータスボタンを押し、状態を確認します。
確認　LEDは緑　点灯していること（ペアリング済み）
※LEDが消灯している時は、HAアダプタの電源は入っていない可能性があります。
（施工ミス）

Ⅵ-18　HAアダプタを追加する

HAアダプタを増設してスイッチ操作する機器を追加する場合は、お買い上げの販売店にご連絡いただくか、「H2Vサポートセンター」へお問い合わせください。
HAアダプタの取り付け、取り外しは電気工事士が行ってください。

HAアダプタは2タイプあります。
HAアダプタ（HAケーブル裏配線）：電気錠、床暖房、給湯器（湯はり）
HAアダプタ（HAケーブル表配線）：HA対応エアコン

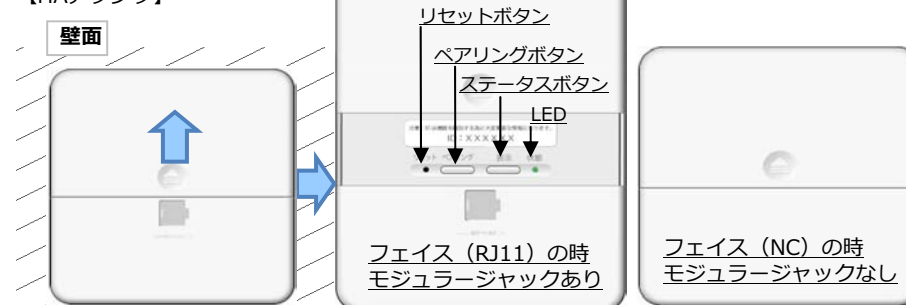
電気工事が完了後に、ローカルサイトの「家電操作（HA）」から「HAアダプタの追加」を行います（P151-152をご参照ください）。

センターサイトの「設定」→「スイッチ」の画面で機器の名称、表示順を設定します。
「メール通知」の設定を行います（P102-104をご参照ください）。

Ⅵ-19　HAドングルを交換する

1）HAドングルを交換する時は、事前にHAアダプタのLEDを確認しておきます。

・HAアダプタのLEDが消灯していることを確認します。
※LEDが消灯していない時は、HAアダプタが未ペアリングの状態です。

・ HAアダプタのステータスボタンを押し、LEDが緑点灯していることを確認します。
※LEDが消灯している時は、HAアダプタの電源が入っていない可能性があります。
（通電していない）

2）HAドングルを交換します。

・HAドングルの取り付け方法は2種類あります。
既設のHAドングルを取り外し、新しいHAドングルを差し込んでください。

H2V Gateway　　HAドングル

3）ペアリング済みのHAアダプタを「ペアリング解除」します。
ローカルサイトの家電操作（HA）を開きます。

①「機器の設定」をクリック

②「HAアダプタの削除」をクリック

H2V Manager

③「ペアリング解除」をクリック

注意

ペアリング解除中はH2V GatewayのAOSSボタンは押さないでください。AOSSボタンを押すとペアリング解除ができない場合があります。

ペアリング解除中は、ブラウザの「進む」、「戻る」ボタンは使用しないでください。「戻る」ボタンを押してもペアリング解除はキャンセルされません。

④ HAアダプタの「ペアリング」ボタンを押下

⑤「設定画面に戻る」をクリック

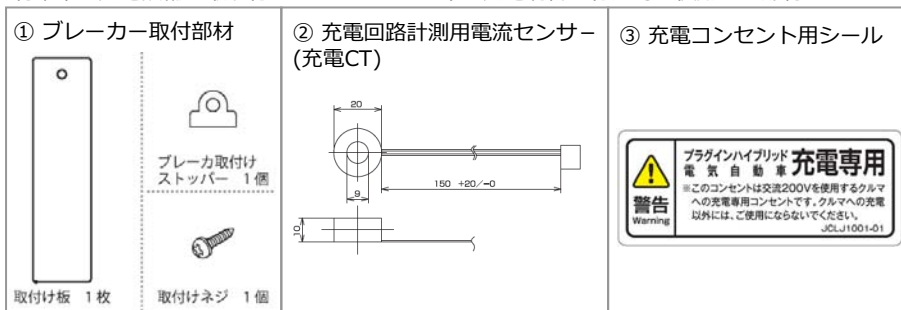
⑥ すべてのHAアダプタを削除します。すべてのHAアダプタを削除したら「操作画面に戻る」をクリック

4）新しいドングルとペアリングします。

「機器の設定」→「HAアダプタの追加」を選択し、「ペアリング」を行います。
「HAアダプタの登録」（P151-152）をご参照ください。

Ⅵ-20　未使用部材の保管

H2V eneliで車の充電回路を計測しない（計測チャンネル1の設定がPHV/EV充電回路でない）場合、下記の部材は使用しません。

将来車の充電設備を取り付け、 H2V eneliで車の充電制御を行う時に使用する部材です。

後から充電設備を取り付け、計測チャンネル1の設定をPHV/EV充電回路へ変更し車の充電制御を行うことができます。
※戸建て住宅のお客様に限ります。

<車の充電制御に切り替える場合>
・車の充電制御に切り替えるには、H2V Controller内部の充電制御用リレーに充電回路を結線する電気工事が必要になります。
・車の充電の電流値を計測するために充電CTを使用します。
・H2V Controller内部に充電回路用のブレーカーを取り付ける場合はブレーカー取付部材を使用します。
・充電コンセントを使用する場合は、充電コンセント用シールの貼り付けが必要です。

<車の充電制御の主な機能>
・充電予約機能
　パソコンやスマートフォンから車の充電予約が行えます。
　日付時間や曜日時間の充電予約ができます。
・充電時のピークカット機能
　充電中に電力会社との契約アンペアを超えそうになると、自動で車の充電を中断します。
　（ブレーカーダウンの防止）
　充電用の電力が確保できれば自動で再開します。

<部品の同梱場所>

H2V Controllerに同梱

充電回路計測用電流センサ－ 包装イメージ

ブレーカー取付部材　包装イメージ

H2V Gatewayに同梱

充電コンセント用シール イメージ

Ⅵ-21　新しいファームウエアに更新する方法

H2V eneliのお知らせで「新しいファームウェアに更新できます」が表示されたらファームウェアの更新を行ってください。

ファームウェアの更新はパソコンのローカルサイトで行います。

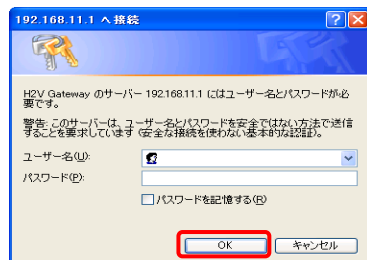
【ファームウェアの更新手順】

1．パソコンのローカルサイトを起動します。
　ブラウザのブックマークから『H2V eneli』を開きます。
　H2V eneliをブックマークに登録していない時
　パソコンをH2V eneliに接続（P34-41をご参照ください）

パソコンのローカルサイトのお知らせ欄

9999年99月99日 新しいファームウェアに更新できます。[ファーム更新画面へ]

「ファーム更新画面へ」をクリックします

2．ユーザー名、パスワードの入力を行います。

※ログイン画面はお使いの機器によっては表示されない場合があります。

ユーザー名：root
パスワード：なし

3．H2V Gatewayのファームウェアを更新する
自動更新（オンラインバージョンアップ）画面から「更新実行」をクリックします。

ファームウェア更新中の画面が表示されます。
（ファームウェア更新には6分程度かかります）

ファームウェア更新中は絶対に電源を切らないでください。
H2V Gatewayが正常に動作しなくなります。

100%になれば更新は完了です。（画面を閉じてください）

Ⅵ-22　H2V Gatewayのファームウェア更新中に電源切断された時

ファームウェア更新中に電源が切断された場合は、H2V Gatewayが正常に動作しない場合があります。
H2V Gatewayの各ランプの点灯状態を確認してください。
電源ランプ、SECURITYランプ、WIRELESSランプのすべてが点灯、もしくは点滅していない場合は、ファームウェアが壊れている可能性があります。

パソコンとH2V GatewayをLANケーブルで接続し、「H2V Manager起動ツール」を実行します。
H2V Gatewayを選択し、「設定画面を開く」をクリックすると、EmergencyModeで設定画面が表示されます。

ユーザー：root
パスワード：なし

パソコンをH2V eneliに接続（P34-41をご参照ください）

ご使用の前に
H2V eneliのご説明
セットアップ方法 パソコン スマートフォン
H2V eneliの初回設定
操作説明 車の充電 家電操作 見える化 設定
H2V会員情報変更
こんな時は
困った時は

① 「ファームウェアを更新する」をクリック

② ファームウェアの更新方法を選択

H2V Gatewayがインターネットに接続できない時は、下記URLからファームウェアをダウンロードし、ローカルファイル指定で更新してください。
http://tsc-h2v.com/support/

③ ファームウェア更新中の画面が表示されます。
（ファームウェア更新は6分程度かかります）

④ 100%になれば更新は完了です。
（画面を閉じてください）

Ⅵ-23　H2V GatewayとH2V Controllerの無線通信注意点

H2V GatewayとH2V Controllerは無線通信を行っています。
直線距離は**15mを目安**にしていますが、お客様宅の設置環境によって状況が異なります。

【通信障害を受けやすい周辺環境】
・電線、鉄道架線、発電所など、特定の外部電気設備、**防犯カメラ**

【通信障害を受けやすい宅内機器】
・2.4GHzまたは5GHz帯域で動作する**電子レンジ**、**コードレス電話**、**無線LANカメラ**
（防犯、監視、ベビーモニター、介護）など

【通信障害を受けやすい構造】
・**RC構造**の場合
・**コンクリートの壁、煉瓦、外壁**がある場合（母屋と離れなど）
・**スチール製のロッカーなど**がある場合
・設置階が違う場合（1階と2階、1階と3階など）
※上位階にある**アルミ箔の付いた断熱材**や**床暖房**がある場合は特に注意
・直線距離が**15mを超える**場合

【無線通信に影響を与える障害物の素材】
影響（小）の障害物　・・・木材、化学素材（パーテーションなど）、窓ガラスなど
影響（中）の障害物　・・・水（水槽の水など）、ブロックなど
影響（大）の障害物　・・・床、壁などのコンクリート
影響（極大）の障害物・・・金属（鉄筋コンクリート・玄関の扉・防火扉など）
※影響が大きいほど通信速度や通信状態の低下につながります。

【無線通信ができない時の対処】
・H2V GatewayのアンテナをControllerに向けてください。
アンテナの向きを変えても無線通信ができない場合

方法１：H2V Gatewayの設置位置を変更する。
※インターネットに接続する場合は、既存のルーターもしくはモデムと有線LANで接続するため、有線LANを延長して接続してください。
お客様にご用意していただくもの：延長用のLANケーブル

方法２：無線中継器を使用して、
H2V Gateway→無線中継器→H2V Controllerで無線通信を行います。
無線中継器は別途必要です。
お客様にご用意していただくもの：無線中継器

（推奨品：株式会社バッファロー　WLAE-AG300N）

Ⅵ-24　ピークカットの判断基準

ピークカットやピークカットの復帰は、H2V Controllerで計測した電流値、「電流制限器スイッチ」の設定内容、「契約容量スイッチ」の設定値、およびローカルサイト「計測設定」計測チャンネル１の設定値で判断します。

電流制限器スイッチが「有」の時
・リミッターなど（ブレーカーダウンの対象となるブレーカー）の電流算出値
電流算出値　＝　「主幹CTで計測した電流ベクトル合成値」
＋「リミッターなどの一次側に設置している発電機器の電流」×２
－「リミッターなどの一次側に設置している負荷機器」×２
・ピークカットの判定
「電流制限器スイッチの設定値」×ピークカット閾値　＜　リミッターなどの電流算出値
・ピークカットの復帰判定（下記状態が5分継続すること）
「電流制限器スイッチの設定値」×ピークカット復帰閾値
＞　リミッターなどの電流算出値　＋　充電使用電流値×２

電流制限器スイッチが「無」の時
・リミッターなど（ブレーカーダウンの対象となるブレーカー）の電流算出値
電流算出値　＝　「主幹CTで計測した電流（L1,L2）のうち消費電流の多い相」
＋「リミッターなどの一次側に設置している発電機器の電流」
－「リミッターなどの一次側に設置している負荷機器」
・ピークカットの判定
「電流制限器スイッチの設定値」×ピークカット閾値　＜　リミッターなどの電流算出値
・ピークカットの復帰判定（下記状態が5分継続すること）
「電流制限器スイッチの設定値」×ピークカット復帰閾値
＞　リミッターなどの電流算出値　＋　充電使用電流値

Ⅵ-25　H2V Gatewayの設定注意事項

H2V Gatewayは無線LAN機能を有するルーター機器で、H2V Controllerと無線通信を行っています。

H2V Gatewayのルーター設定で注意する項目があります。

１．H2V GatewayのSSIDや暗号化キーを変更
SSIDや暗号化キーを変更すると、H2V Controllerと無線通信ができなくなります。

（対応方法）
・「H2V GatewayとH2V Controllerの通信設定」を行ってください。
（P173をご参照ください）

・H2V GatewayとWi-Fi接続している機器は再度、セットアップを行ってください。

２．H2V GatewayのIPアドレスを変更
IPアドレスを変更すると、H2V Controllerと無線通信ができなくなります。

（対応方法）
・「H2V GatewayとH2V Controllerの通信設定」を行ってください。
（P173をご参照ください）

Ⅵ-26　H2V Gatewayの設定禁止事項

１．H2V Gateway「DHCPサーバー機能」の「使用する」のチェックを外さないでください。

（禁止理由）
H2V Controllerと無線通信ができなくなります。
無線通信の復旧ができません。

２．H2V Gateway「MACアクセスの制限」は行わないでください。

（禁止理由）
H2V Controllerと無線通信ができなくなります。
無線通信の復旧ができません。
H2V ControllerのMACアドレスは開示されていません。

３．H2V Gateway「節電機能」は使用しないでください。

（禁止理由）
無線LAN無効に設定した時やスリープモードを使用するとH2V Controllerと無線通信ができなくなります。
無線通信の復旧ができません。

Ⅵ-27　H2V Controllerの禁止事項

電気工事士の資格をお持ちでないお客様が、H2V Controller内部の覆いカバーを取り外さないでください。

（禁止理由）
H2V Controllerの取り付け、取り外し、配線作業は電気工事士の資格が必要です。
有資格者以外の電気工事は、法律で禁止されています。

Ⅵ-28　H2V GatewayとH2V Controllerが無線通信できない時

H2V GatewayとH2V Controllerが無線通信できない時、自律運転モードになります。

自律運転モードは、充電回路を通電状態にします。
充電コネクタを車に差し込むと直ちに充電が開始されます。
消費電力の計測を行い、ピークカット機能は働きます。

自律運転モード中は、H2V eneliのホーム画面「現在の消費電力」は表示されません。

Ⅶ．困った時は

Ⅶ-1　車のタイマー充電ができない

ご確認いただく場所	ご確認いただく内容
車の充電画面	・充電の設定が「タイマー充電」(ローカルサイトは「予約充電」）になっていますか？ →「タイマー充電」 になっていない場合は「タイマー充電」に設定してください。 「充電停止・タイマー解除」の時は、充電予約に関係なく指定された時間充電を中断します。 ・充電の終了時間が表示されていますか？ →充電開始時間が表示されている場合は、「車の充電予約」を確認してください。 ・ピークカットが発生していませんか？ →ピークカット中の場合は、ピークカットの復帰をお待ちください。
車の充電予約画面	・実行する充電パターンがチェックされていますか？ →充電パターンをチェックし有効にしてください。
充電コンセント（充電設備）	・充電コネクターが車の充電インレットに正しく差し込まれていますか？ →差し込み状態をご確認ください。 ・充電ケーブルの電源プラグが充電コンセントに正しく差し込まれていますか？ →差し込み状態をご確認ください。 ・充電コンセント側の手元スイッチが「切」になっていませんか？ →　スイッチが「入」になっていることを確認してください。
充電器（充電設備）	・充電器の電源ランプが点灯していますか？ →消灯している場合は充電器に通電されていません。 ・充電コネクターが車の充電インレットに正しく差し込まれていますか？ →差し込み状態をご確認ください。 ・充電器のエラーランプが点灯していませんか？ →充電器がエラーになっている場合は、充電器のリセットを行います。 リセット後にエラーが消えない場合は、お買い上げの販売店または「H2Vサポートセンター」にご連絡ください。
車	・車側で充電予約を設定していませんか？ →車側の充電予約を取り消して、状況をご確認ください。 ・車が既に満充電になっていませんか？ →満充電状態では充電予約は開始されません。
充電回路のブレーカー	・車の充電回路のブレーカーが「ON」になっていますか？ →車の充電回路のブレーカーを「ON」にしてください。
H2V Controllerのランプ確認	・緑（左）ランプが点灯していますか？ →H2V Controllerが故障している可能性があります。 「H2Vサポートセンター」へお問い合わせください。

Ⅶ-2　タイマー充電でケーブルを差し込むと直ちに充電される

ご確認いただく場所	ご確認いただく内容
車の充電画面	・充電の設定が「タイマー充電」（ローカルサイトは「予約充電」）になっていますか？ →「タイマー充電」 になっていない場合は「タイマー充電」に設定してください。 「今すぐ充電」（ローカルサイトは「充電開始」）の時は、充電モードに関係なく指定された時間まで充電を行います。 ・充電の開始時間が表示されていますか？ →充電終了時間が表示されている場合は、充電スケジュールを確認してください。 H2V GatewayとH2V Controllerが無線接続できていますか？ →ローカルサイトの「システム情報」(P124）をご確認ください。 H2V GatewayとH2V Controllerが無線接続できない時は、自律運転モードに切り替わり通電中になります。

Ⅶ-3　充電停止でケーブルを差し込むと直ちに充電される

ご確認いただく場所	ご確認いただく内容
車の充電画面	・充電の設定が「充電停止」になっていますか？ →「充電停止」 になっていない場合は「充電停止」に設定してください。 「今すぐ充電」 （ローカルサイトは「充電開始」）の時は、充電モードに関係なく充電を行います。 H2V GatewayとH2V Controllerが無線接続できていますか？ →ローカルサイトの「システム情報」(P124）をご確認ください。 H2V GatewayとH2V Controllerが無線接続できない時は、自律運転モードに切り替わり通電中になります。

ご使用の前に
H2V eneli のご説明
セットアップ方法 パソコン スマートフォン
H2V eneliの初回設定
操作説明 車の充電 家電操作 見える化 設定
H2V会員情報変更
こんな時は
困った時は

Ⅶ-4　今すぐ充電でケーブルを差し込んでも充電されない

ご確認いただく場所	ご確認いただく内容
車の充電画面	・充電の設定が「今すぐ充電」（ローカルサイトの時は「充電開始」）になっていますか？ →「今すぐ充電」 になっていない場合は「今すぐ充電」に設定してください。 「充電停止・タイマー解除」の時は、充電モードに関係なく指定されたタイマー充電を中断します。 ・ピークカットが発生していませんか？ →ピークカット中の場合は、ピークカットの復帰をお待ちください。
充電コンセント（充電設備）	・充電コネクターが車の充電インレットに正しく差し込まれていますか？ →差し込み状態をご確認ください。 ・充電ケーブルの電源プラグが充電コンセントに正しく差し込まれていますか？ →差し込み状態をご確認ください。 ・充電コンセント側の手元スイッチが「切」になっていませんか？ →　スイッチが「入」になっていることを確認してください。
充電器（充電設備）	・充電器の電源ランプが点灯していますか？ →消灯している場合は充電器に通電されていません。 ・充電コネクターが車の充電インレットに正しく差し込まれていますか？ →差し込み状態をご確認ください。 ・充電器のエラーランプが点灯していませんか？ →充電器がエラーになっている場合は、充電器のリセットを行います。 リセット後にエラーが消えない場合は、お買い上げの販売店または「H2Vサポートセンター」にご連絡ください。
車	・車側で充電予約を設定していませんか？ →車側の充電予約を取り消して、状況をご確認ください。 ・車が既に満充電になっていませんか？ →満充電状態では充電予約は開始されません。
充電回路のブレーカー	・車の充電回路のブレーカーが「ON」になっていますか？ →車の充電回路のブレーカーを「ON」にしてください。
H2V Controllerのランプ確認	・緑（左）ランプが点灯していますか？ →H2V Controllerが故障している可能性があります。 「H2Vサポートセンター」へお問い合わせください。

Ⅶ-5　ピークカットが頻繁に発生する

ご確認いただく内容	対処方法
車の充電予約と家庭内の消費電力量	ご家庭内の電力を多く使用している電気設備の使用時間帯と車の充電の時間帯が重なっている場合は、車の充電時間を見直してください。 家庭内の電力をあまり使用しない時間帯にH2V eneliで充電予約を行ってください。
H2V Controllerに設定している契約容量とブレーカー容量	H2V Controllerに設定している『契約容量』、『電流制限器』の設定内容を確認します。 **『電話料金のお知らせ』の契約がA（アンペア契約）の時** 『契約容量』の設定値が契約アンペアになっていることを確認してください。 『電流制限器』の設定が「有」になっていることを確認ください。 **『電話料金のお知らせ』の契約がA（アンペア契約）以外の時** 『契約容量』の設定値が分電盤内のブレーカー（契約ブレーカーもしくは主幹ブレーカー）の容量になっていることを確認してください。 『電流制限器』の設定が「無」になっていることを確認ください。
ピークカットの設定 ピークカット復帰の設定	ピークカット発生の閾値、ピークカット復帰の閾値を変更します。 初期値はピークカット発生（90%）、ピークカット復帰（85%）です。
消費電力量について	車の充電にかかわらず、ピークカットが頻繁に発生するようであれば、ご家庭内の消費電力量が増えている可能性もあります。 電力会社の電力契約の見直しを行ってください。

Ⅶ-6　ピークカットが発生せずブレーカーダウンが発生する

ご確認いただく内容	対処方法
消費電力量について	車の充電にかかわらず、ピークカットが頻繁に発生するようであれば、 ご家庭内の消費電力量が増えている可能性もあります。 電力会社の電力契約の見直しを行ってください。
H2V Controllerに設定している契約容量とブレーカー容量	H2V Controllerに設定している『契約容量』、『電流制限器』の設定内容を確認します。 **『電話料金のお知らせ』の契約がA（アンペア契約）の時** 『契約容量』の設定値が契約アンペアになっていることを確認してください。 『電流制限器』の設定が「有」になっていることを確認ください。 **『電話料金のお知らせ』の契約がA（アンペア契約）以外の時** 『契約容量』の設定値が分電盤内のブレーカー（契約ブレーカーもしくは主幹ブレーカー）の容量になっていることを確認してください。 『電流制限器』の設定が「無」になっていることを確認ください。

Ⅶ-7 家電スイッチ操作ができない

HA接続機器のスイッチ操作

1．スイッチを操作すると
「H2Vゲートウェイが未接続のためスイッチ
　操作ができません。」と表示される。

H2V Gatewayがトヨタスマートセンターに接続できない時は、スイッチ操作ができません。
ローカルサイトの「システム情報」(P124)をご確認ください。
H2V会員のパスワードを変更した場合は、ローカルサイトの「ユーザー情報」から機器認証を行ってください。
インターネット環境を変更した場合は「こんな時」をご確認ください。

2．いつも使っている機器が表示されない。

スイッチの名称はセンターサイトの「設定」→「スイッチ」で変更できます。また、HA接続機器が4台以上の場合は、スイッチの表示順もご確認ください（P101-104をご参照ください）。

HA接続機器が
４台以上ある場合

H2V Gatewayが
トヨタスマート
センターに接続
できない時は、
スイッチ操作が
できません。

3．ホーム画面のスイッチがひとつも表示されない。

H2V GatewayからHAドングルを取り外した、
ローカルサイトでHAドングルの初期化を行った、
HAドングルが故障しているなどの可能性が有ります。
ローカルサイトの「家電操作（HA）」（P149-157）をご確認ください。

4．スイッチが未接続と表示される。

HAドングルとHAアダプタの無線通信ができていません。
通信に影響がある障害物があれば取り除いてください。
HAドングルとHAアダプタの通信設定(P185）をご確認ください。

スイッチ操作のメール通知

5．スイッチ操作メールが送信されない。

同じ機器に対して連続してスイッチ操作（オン/オフ)を行うと、途中のスイッチ操作の結果通知メールは送信されない場合が有ります。

6．ローカルサイトの「家電操作（HA）」で「設置場所」を変更したが、メール通知の機器名称が変更されない。

スイッチ操作やメール通知で表示するHA接続機器名称は、
センターサイトの「設定」→「スイッチ」→スイッチ設定（詳細）で設定した機器の名称になります。
センターサイトで機器の名称を設定しない場合は、ローカルサイトの「家電操作（HA）」→「機器の設定」で設定する「機器の種類」と「設置場所」になります。
ローカルサイトの「機器の種類」と「設置場所」を変更した場合は、メール通知用の機器名称が変更になるまで2分程度かかる場合があります。

HA接続機器特有の注意点

1．給湯器（湯はり）
お風呂の栓をせずに給湯器（湯はり）を「ON」にした場合
湯はりを開始してから停止するまでの時間は、ご利用の給湯器によってまちまちです。
機器によっては、湯はりの異常が判断できない場合が有ります。

2．電気錠
電気錠のドアを開放したまま施錠をした。
開放状態で施錠を指示した場合は、異常（施錠できない状態）になります。
ドアを閉めた状態で施錠を指示した場合でも、電気錠メーカーや鍵の状態によっては、異常が判断できない場合が有ります（ダブル錠の内1つが施錠OKで、1つが施錠NGの場合など）。

3．HA接続機器の買い替えなど
HA接続しているエアコンなどを買い替えるときは、HA対応機器をご購入ください。
家電操作の注意事項（P26）をご確認ください。

Ⅶ-8 画面の表示がおかしい

1．電力データが表示されない

H2V Gatewayがトヨタスマートセンターに接続できない状況です。
ローカルサイトの「システム情報」(P124)をご確認ください。
H2V会員のパスワードを変更した場合は、ローカルサイトの「ユーザー情報」から機器認証を行ってください。
インターネット環境を変更した場合は「こんな時」をご確認ください。

2．売電力、買電力の電力量が電力会社の値と大きく違う。

電力量が大きく違う場合は、ご利用の電気設備に正しくCTが取り付けられていない可能性が有ります。
ご利用の電気設備が計測されているかローカルサイトの「計測設定」（P45-46)をご確認ください。合わせて、ご利用の電気設備の組み合わせパターンを「補足」CT取り付け全パターン」（P211-212）でご確認ください。

3．売電力、買電力の料金が電力会社の値と大きく違う。

電気料金は目安です。
センターサイトの「設定」→「電気料金」　(P129-132）をご確認ください。

4．計測機器の名前がおかしい

計測機器の名称はセンターサイトの「設定」→「計測」の「計測機器の名称」（P134-136）が表示されます。計測機器の名称をご確認ください。
センターサイトの「計測」で設定する、「計測機器の種類」や「計測機器の名称」は画面表示用に設定する項目です。計測機器を変更する場合は、CTの取り付け直しが必要です。
「こんな時は」の計測する電気機器を変更するとき（P183-184）をご確認ください。

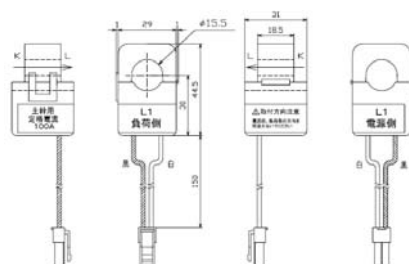
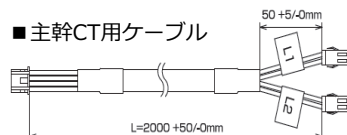
5．ローカルサイトの画面が表示できない

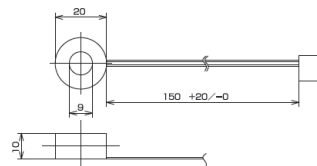
ローカルサイトの画面はパソコンなどのブラウザでH2V Gatewayに接続して表示します。
ルーターなどのネットワーク機器の電源OFF/ONが発生して、H2V GatewayのIPアドレスが変更されるとブックマークから起動できなくなります。
「こんな時は」のH2V eneliローカルサイトの画面が表示されない時（P170）をご確認ください。

H2V Controllerの製品仕様

■H2V Controller　本体

W200×H320×D80㎜

■主幹回路計測用 電流センサー(主幹CT)　L1用、L2用あり

■主幹CT用ケーブル

※標準品のケーブル長は2m
オプション品に10m、20mあり

■充電回路計測用 電流センサ(充電CT)

※H2V Controllerで車の充電制御を行う時に使用します。

ブレーカー取付部材

ブレーカ取付け ストッパー 1個

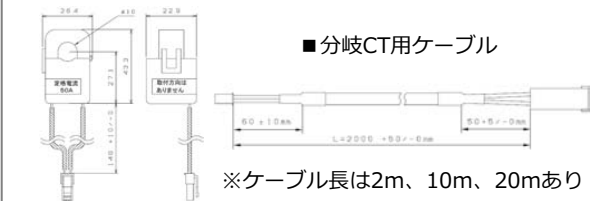
取付け板 1枚　取付けネジ 1個

※H2V Controllerに車の充電用のブレーカーを設置する時に使用します。

注意　H2V Controllerは屋内に取り付けてください。屋外ではご利用いただけません。

※車の充電設備がない時に分岐回路計測に切り替える為のオプションを用意

■分岐回路計測用電流センサ(分岐CT)

■分岐CT用ケーブル

※ケーブル長は2m、10m、20mあり

■同梱品

品　名
主幹回路計測用電流センサー(主幹CT) L1用、L2用　各1個
主幹CT用ケーブル（2m）1本
充電回路計測用電流センサ(充電CT)
H2V Controllerのブレーカー取付部材

■主幹回路計測用専用電流センサー（主幹CT）

項　　目	仕　　様
貫通孔径	Φ16mm
装着可能電線	CV38mm²
定格1次電流	１００A
定格周波数	50／60Hz
最大通電電流	１２０A
耐電圧	AC1000V　1分間（ｺｱ～出力ｺﾈｸﾀ、端子間）
出力保護	7.5Vクランプ素子内蔵
着脱回数	約100回（保証値ではありません）
使用周囲温度	-20～50℃
使用湿度範囲	80% Rh以下・結露のないこと
出力リード線	UL1007 AWG22 長さ150mm ｺﾈｸﾀ付
取付方法	電線にｸﾗﾝﾌﾟ
質　　量	約70g

■操作スイッチ

スイッチ名	仕　　様
電流制限器	電流制限器による契約と主開閉器による契約の選択 使用スイッチ：スライドスイッチ 選択項目：リミッター/主開閉器
契約容量	契約容量の選択 使用スイッチ：ロータリースイッチ 選択項目：20/30/40/50/60/75/100[A]
通信	H2V GatewayとのWPSによる無線接続設定を行う 使用スイッチ：プッシュスイッチ
再起動	装置の再起動を行う 使用スイッチ：プッシュスイッチ

■PHV/EV充電回路計測用専用電流センサー（充電CT）

項　　目	仕　　様
貫通孔径	φ9mm
装着可能電線	CV8mm 2
定格1次電流	２０A
定格周波数	50／60Hz
最大通電電流	３０A
耐電圧	AC1000V　1分間（ｺｱ～ﾘｰﾄﾞ線間）
使用周囲温度	-20～50℃
使用湿度範囲	80% Rh以下・結露のないこと
出力リード線	UL1007 AWG22　長さ150mm ｺﾈｸﾀ付
質　　量	約10g

■分岐回路計測用専用電流センサー（分岐CT）　※オプション品

項　　目	仕　　様
貫通孔径	Φ10mm
装着可能電線	CV１４mm²
定格1次電流	５０A
定格周波数	50／60Hz
最大通電電流	１２０A
耐電圧	AC2200V　1分間（出力線と外装ケース間）
出力保護	7.5Vクランプ素子内蔵
着脱回数	約100回（保証値ではありません）
使用周囲温度	-20～60℃
使用湿度範囲	80% Rh以下・結露のないこと
出力リード線	UL1007 AWG22 長さ150mm ｺﾈｸﾀ付
取付方法	電線にｸﾗﾝﾌﾟ
質　　量	約40g

■H2V Controller　本体

項　　目		仕　　様
品名		H2V Controller
品番		TM-H2VPCCN081
主幹回路計測部	相線式	単相３線式
	計測回路数	単方向・１回路（購入電力量／売却電力量の計測）
	定格入力電圧	１００／２００V
	周波数	５０／６０Hz
	計測項目	電力（平均値・最大値）／電力量（積算値） 電流（平均値）／線電流のベクトル合成電流（平均値）
	計測時限	１分
	専用電流センサー	１００A（分割型）　２CH
	計測精度　※1	電力（瞬時値）：±２．５%／電力量：±２．５%　電流値（瞬時値）：±５%
	接続端子	電圧入力端子：３P　M4端子　電流センサー入力端子：専用コネクタ(4P)
PHV/EV充電回路計測部または分岐回路計測部 ※5	計測回路数	単方向・１回路
	定格入力電圧	１００V（主幹回路計測部L1-N間より入力）
	周波数	５０／６０Hz
	計測項目	電力（平均値）／電力量（積算値）電流（平均値）
	専用電流センサー	【PHV/EV充電回路の場合】２０A（貫通型）　１CH
		【分岐回路の場合】５０A（分割型）　１CH
	計測精度　※1※4	電力（瞬時値）：±５%／電力量：±５%　電流値（瞬時値）：±５%
	接続端子	電圧入力端子：３P　M4端子（主幹回路計測部と共用） 電流センサー入力端子：専用コネクタ
拡張計測ユニット連携	計測回路数	単方向・２回路
	計測項目	電力量（積算値）　電流（平均値）／電力（平均値）※2
	接続端子	専用コネクタ（３P）
リレー制御	接点仕様	AC200V/20A　２a
	出力点数	１点
	接続端子	２P　M4アップ端子
上位インターフェイス		IEEE802.11b　(搭載分)
コンソールポート		USB－ミニBコネクタ　１ポート
時計精度		月差±３０秒以内（２５℃時）
停電補償		不揮発性メモリ(EEPROM)　計測データ過去48時間分（1分単位）※3
ステータス表示		電源／計量／通信
操作スイッチ		契約方法選択,契約容量選択,通信（設定），再起動(RESET)
消費電力		４W以下
ＥＭＣ規格		ＶＣＣＩクラスＢに準拠
発熱量		３W以下

ご使用の前に　H2V eneliのご説明　セットアップ方法 パソコン スマートフォン　H2V eneliの初回設定　操作説明 車の充電 家電操作 見える化 設定　H2V会員情報変更　こんな時は　困った時は

■付録

項目		仕様
環境仕様	使用温湿度	－１０～４０℃　　２０～８５%Rh（ただし結露なきこと） 漏電遮断機搭載時の湿度範囲は４５～８０%Rh
	保存温度	－２０～５０℃（ただし制御基板のみ）
	標高	２０００m以下（漏電遮断機搭載の場合）
	入力電力範囲	単相AC８５～１１０V　５０／６０Ｈｚ（Ｌ１－N間）
	環境対応	RoHS指令対応
筐体材質		スチロール樹脂
保護性能		ＩＰ２Ｘ
難燃性（筐体）		UL94　V0
重量		約1,400ｇ（付属品含まず）
外形寸法		H320×W200×D80㎜

※１）指定電流センサを使用し、定格電圧入力・定格1次電流通電時
（電圧・電流波形に歪みおよび位相差がないこと）

※２）計測したパルス（電力量）から演算にて算出

※３）保存データの対象は、計測データ、各種ステータス履歴である

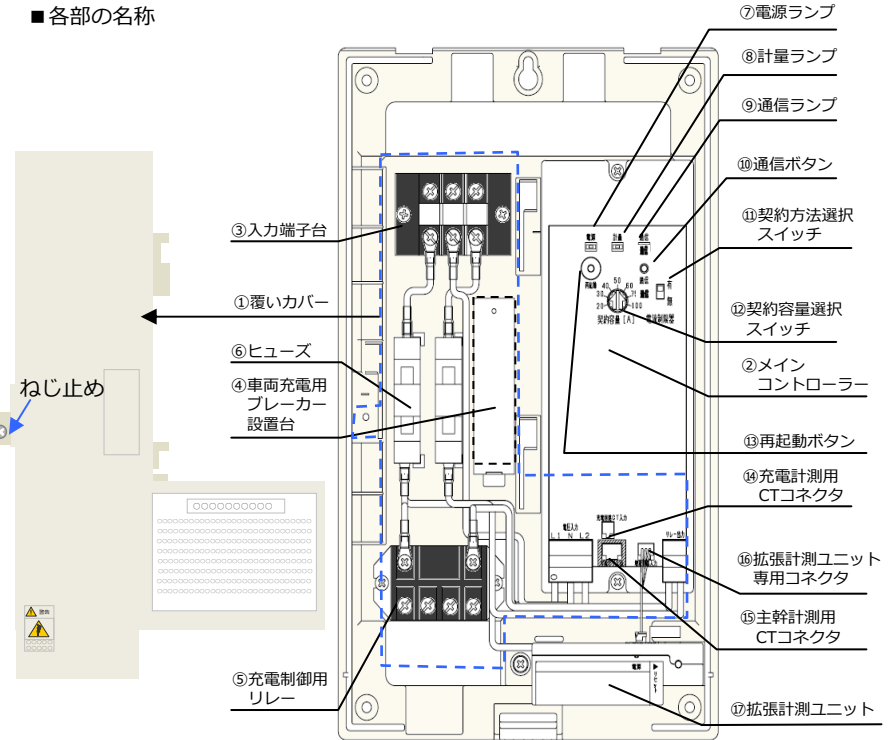
※４）L1-N間（100V）の電圧を基準に計測しているため、 L2-N間（100V）および L1-L2間（200V）の計測は、計測精度が仕様の範囲を超える場合がある

※５）充電回路計測用電流センサを使用する場合は、PHV/EV充電回路計測部を適用し、オプション（THC-OPBC2）の電流センサおよび電流センサケーブルを使用する場合は分岐回路計測部を適用する

■ステータス表示 <LED表示仕様>

No	状態	内容	電源	計量	通信
1	不通電	・ H2V Controllerが通電されていない	消灯	消灯	消灯
2	起動中	・H2V Controller起動中（数秒）	2回点滅	2回点滅	2回点滅
3	ファーム切り替え	・H2V Controllerのファーム切り替え中(数分)	2回点滅	2回点滅	2回点滅
		H2V Controllerの状態			
4	施工時 計測異常	・H2V Controllerの入力端子　N相にL1もしくはL2相が接続されている。 【設置完了後に発生した場合】 **・H2V Controllerが故障しています。**	連続点滅	—	—
5	施工時 計測異常	・H2V Controllerの入力端子（L1,N,L2）と分電盤の送り端子（L1,N,L2）の接続を間違えている。 ・主幹CTのL1,L2取付を間違えている。 ・主幹CTの取付向きを間違えている。 ・主幹CT、CTケーブルのコネクタが正しく差し込まれていない。	点灯	連続点滅	—
6	正常	計測回路（車の充電回路もしくは分岐回路）を使用していない状態です。 補）車の充電器の待機電力は計量ランプが消灯します。 分岐回路で50w未満の消費電力は計量ランプが消灯します。	点灯	消灯	—
7	正常	計測回路（車の充電回路もしくは分岐回路）を使用している状態です。 補）車の充電中は計量ランプが点灯します。 分岐回路で50w以上の消費電力は計量ランプが点灯します。	点灯	点灯	—
8	太陽光発電売電時 正常	太陽光発電は主幹二次側に接続している時は、『売電中』に軽量ランプが連続点滅します。**異常ではありませんがHEMS補助金は申請できません。**	点灯	連続点滅	—
		H2V Gatewayとの接続状態			
9	H2V Gateway 電源OFF	・H2V Gatewayの電源が入っていない	—	—	消灯
10	未接続	・H2V Gatewayと無線接続ができない 【対応】**H2V Gatewayの設置場所を変更して通信確認を行うか、無線中継器を使用してH2V GatewayとH2V Controllerを接続してください。**	—	—	消灯
11	接続不安定	・H2V Gatewayと無線接続できているが、電波強度が弱く無線通信が不安定な状況 【対応】**H2V Gatewayの設置場所を変更して通信確認を行うか、無線中継器を使用してH2V GatewayとH2V Controllerを接続してください。**	—	—	3回点滅
12	接続エラー	・H2V Gatewayと接続エラー 【対応】**H2V Gatewayの設置場所を変更して通信確認を行うか、無線中継器を使用してH2V GatewayとH2V Controllerを接続してください。**	—	—	連続点滅
13	通信設定中	・H2V Gatewayと通信設定中（1～2分）	—	—	2回点滅
14	接続中（正常）	・H2V Gatewayと通信中です。	—	—	点灯
		PHV/EV計測の時			
15	ピークカット作動中	・ピークカット動作による充電回路開（給電オフ）	2回点滅	—	—
16	ピークカット復帰中	・ピークカット発生後、ピークカット復帰の電力が確保できない	—	2回点滅	—

■各部の名称

ねじ止め
①覆いカバー
②メイン　コントローラー
③入力端子台
④車両充電用ブレーカー設置台
⑤充電制御用リレー
⑥ヒューズ
⑦電源ランプ
⑧計量ランプ
⑨通信ランプ
⑩通信ボタン
⑪契約方法選択スイッチ
⑫契約容量選択スイッチ
⑬再起動ボタン
⑭充電計測用CTコネクタ
⑮主幹計測用CTコネクタ
⑯拡張計測ユニット専用コネクタ
⑰拡張計測ユニット

項目		仕様
設置台	①覆いカバー	H2V Controller電線結線部の覆いカバー（ねじ止め）
	②メイン　コントローラー	主幹電力、電力量、線電流、線電流のベクトル合成電流値の計測 計測データの上位機器への無線伝送（IEEE802.11b）、 ピークカット制御を含めたPHV/EV充電回路の開閉制御出力
	③入力端子台	H2V Controllerの電源入力端子
	④車両充電用　ブレーカー設置台	H2V Controller内に取付できるブレーカーは河村電器産業製 漏電ブレーカー：ELB｢ZCS 2P2E20-15F｣ ノーヒューズブレーカー：MCB｢NCB 2P2E20｣ 車両充電用ブレーカーは施工者様が取付
	⑤充電制御用リレー	充電回路の開閉制御用パワーリレー、２極開閉型、 開閉容量ＡＣ２００Ｖ　２０Ａ
	⑥ヒューズ	メインコントローラー保護用　容量：３Ａ×２個(予備2個付属)
表示ランプ	⑦電源ランプ	電源の状態を表示　　緑色のランプ　（LED）
	⑧計量ランプ	電力計測の状態を表示　　青色のランプ　（LED）
	⑨通信ランプ	H2V Gatewayとの通信の状態を表示　　橙色のランプ　（LED）
設定スイッチ	⑩通信ボタン	3秒間長押しによりH2V Gatewayとの接続設定を開始 120秒以内にH2VGatewayの通信ボタンを押すことにより無線設定を行う
	⑪契約方法選択スイッチ	リミッターの有/無を選択
	⑫契約容量選択スイッチ	契約容量を20･30･40・50・60・75・100から選択 リミッター有の場合は、リミッターの容量を設定 リミッター無の場合は、契約ブレーカーの容量を設定 契約ブレーカーがない時は、主幹ブレーカーの容量を設定
	⑬再起動ボタン	H2V Controllerの再起動を行う 通信ボタンを押しながら再起動ボタンを押して、通信ボタンを5秒間押し続けることでH2V Controllerのデータの初期化を行う **注意：H2V Controllerの初期化を行うと、H2V Gatewayと無線通信ができなくなります。H2V Controllerの初期化を行った場合は、H2V Gatewayの電源をOFF／ONしてください。**
コネクタ	⑭充電計測用CTコネクタ	充電計測用CTのCT用ケーブルのコネクタを接続
	⑮主幹計測用CTコネクタ	主幹計測用CTのCT用ケーブルのコネクタを接続
	⑯拡張計測ユニット　専用コネクタ	パルス用ハーネス（拡張計測ユニットに付属）のコネクタを接続
拡張ユニット台	⑰拡張計測ユニット	拡張計測ユニットをねじ止め

H2V Controller拡張計測ユニットの製品仕様

■H2V Controller 拡張計測ユニット　本体

■H2V Controller接続用ハーネス

■分岐回路計測用電流センサー (分岐CT)2個

■分岐CT用ケーブル
CH1用,CH2用各1本

■取付ねじ　１本
（Ｐタイト４×８㎜）

※標準品のケーブル長は2m
オプション品に10m、20mあり

H2V Controller拡張計測ユニットはH2V Controller内部に取り付けます。

■同梱品

品　名
分岐回路計測用電流センサー(分岐CT)　2個
分岐CT用ケーブル（2ｍ）　CH1,CH2用　各1本
H2V Controller拡張計測ユニット取付ねじ　1個
H2V Controller接続用ハーネス　1本

■H2V Controller拡張計測ユニット

項　　目	仕　　様
品 名	拡張計測ユニット
品 番	ＴＨＣ－ＯＰＰＶ１
相線式	単相２線式
計測回路数	無極性・最大２回路
定格入力電圧	２００Ｖ±１０%
電源周波数	５０／６０Ｈｚ
計測項目	電力量（最大１０ｋＷｈ）
専用電流センサ	５０Ａ（分割型）（２個）
計測精度　※1	電力量：±２．５%
入力	電圧入力：専用線（２本） 電流センサ入力：専用コネクタ（２個）
出力	パルス出力：３Ｐ専用ケーブル
パルス仕様	オープンコレクタ
パルス定数	０．２Wh/ｐｕｌｓｅ
パルス最大数	５０，０００ｐｕｌｓｅ／ｈ
ステータス表示	電源 LED緑色 （リセットスイッチを押している間点灯する）
操作スイッチ	リセットスイッチ（本機の再起動および電源入力確認とＨ２Ｖコントローラーとの接続確認） パルス動作：通常時－オープン、押下時－クローズ
消費電力	３ＶＡ以下
使用温湿度	－１０～４０℃ ２０～８５%Ｒｈ （ただし結露なきこと）
保存温度	－２０～５０℃
環境対応	RoHS指令対応
筐体材質	スチロール樹脂
難燃性	UL94 V0
重量	７０ｇ
外形寸法	W1104×H55×29㎜

※１）専用電流センサを使用し、定格電圧入力・定格1次電流通電時（力率＝１、電圧・電流波形に歪みがなこと）拡張計測ユニット単体での計測精度を表記しています。

◎ＥＭＣ規格について
拡張計測ユニット単品ではＶＣＣＩで定める情報技術装置には該当しないため対応しません。

■分岐回路計測用専用電流センサー(分岐CT)

項　　目	仕　　様
貫通孔径	Φ10ｍｍ
装着可能電線	ＣＶ１４ｍｍ^2
定格1次電流	５０Ａ
定格周波数	50／60Ｈｚ
最大通電電流	１２０Ａ
耐電圧	AC2200V　1分間 （出力線と外装ケース間）
出力保護	7.5Ｖクランプ素子内蔵
着脱回数	約100回（保証値ではありません）
使用周囲温度	-20～60℃
使用湿度範囲	80%Ｒｈ以下・結露のないこと
出力リード線	UL1007 AWG22 長さ150mm ｺﾈｸﾀ付
取付方法	電線にｸﾗﾝﾌﾟ
質　　量	約40ｇ

H2V Gatewayの製品仕様

■H2V Gateway　本体
W158×H165×D30㎜

■縦置き、壁掛け併用スタンド

■スタンド止めねじ
2本（壁掛け時）

■LANケーブル（2m）

■ACアダプタ

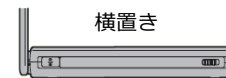
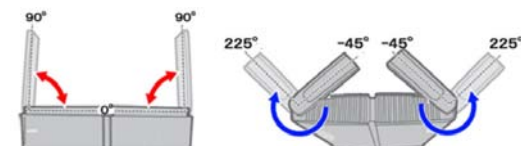
■同梱品

品　名
H2V Gatewayスタンド
LANケーブル（2.0m）
ACアダプター
壁掛用ねじ　2本
TM-H2Vシリーズ　セットアップCD
H2V eneliかんたん設定ガイド
H2V eneli取扱説明書
H2V eneli保証書
充電コンセントシール

■H2V Gateway

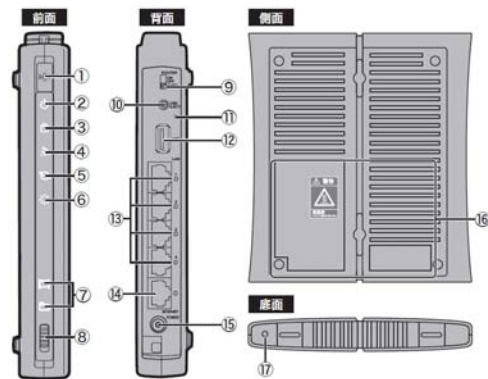
項　　目	仕　　様
品 名	H2V Gateway
品 番	TM-H2VHGW081W
USB　Speed	USB 2.0
USB Bus power	1000mA
データ転送速度（無線）	最大300Mbps（IEEE802.11n） 最大54Mbps（IEEE802.11g） 最大11Mbps（IEEE802.11b）
データ転送速度（有線）	1000/100/10Mbps（自動認識）
ポート数（有線）	LAN：4ポート（AUTO-MDIX対応） INTERNET:1ポート（AUTO-MDIX対応）
消費電力	最大14W
使用温湿度	0～40℃ 20～80%Rh （ただし結露なきこと）
保存温度	-5～65℃
重量	約382g（スタンドを除く）
外形寸法	W158×H165×D30mm

アンテナの推奨角度（イメージ）
縦置き

横置き

■アンテナの推奨角度は225°です。

※可動範囲を超えて力を加えると、アンテナが破損する原因になるため注意してください。

ご使用の前に
H2V eneliのご説明
セットアップ方法　パソコン　ｽﾏｰﾄﾌｫﾝ
H2V eneliの初回設定
操作説明　車の充電　家電操作　見える化　設定
H2V会員情報変更
こんな時は
困った時は

■付録

前面　背面　側面　底面

■各部の名称

項　目	内　容
① AOSSボタン	無線親機の電源を入れた状態で、SECURITYランプが点滅するまで（約1秒間）ボタンを押すと、無線親機がセキュリティーキー交換処理を行える状態（AOSS/WPS動作状態）になります。
② POWERランプ（緑）	点灯：ACアダプター接続時　　消灯：ACアダプター未接続時
③ SECURITYランプ（橙）	セキュリティー状態を表示します。 消灯　　：AOSSを設定していない／セキュリティーを設定していない 点灯　　：セキュリティーキー交換処理に成功（AOSS/WPS成功）／手動でセキュリティーを設定している ２回点滅：セキュリティーキー交換処理を行える状態（AOSS/WPS待機中） 点滅　　：セキュリティキー交換処理に失敗（AOSS/WPS失敗） ※無線親機のSECURITYランプが点灯している時は、暗号化キーが設定されています。設定されている暗号化キーは、付属CD内「設定ガイド」の「WPS/AOSS接続で設定した暗号を確認する方法」を参照して、確認してください。
④ WIRELESS ランプ（緑）	無線LANの状態を表示します。 点灯：無線LAN動作時 点滅：無線LAN通信時
⑤ ROUTERランプ（緑）	点灯：ルーター機能有効時 消灯：ルーター機能無効時
⑥ DIAGランプ（赤）	点滅回数により無線親機の状態を示します。 ※無線親機の電源を投入した際にも、しばらく点灯します。 ※1 一度、ACアダプターをコンセントから抜いて、しばらくしてから再度差し込んでください。 再びランプが点滅している場合は、当社修理センター宛に無線親機をお送りください。 ※2 連続点滅中は、絶対にACアダプターをコンセントから抜かないでください。
⑦ MOVIEエンジンランプ（青）	MOVIEエンジン機能の状態（オン/オフ）を表示します。
⑧ MOVIEエンジンスイッチ	無線親機のMOVIEエンジン機能のオン/オフを切り替えます。
⑨ ROUTERスイッチ	無線親機のルーター機能の有効/無効／AUTOを切り替えます。 ON　：ルーター機能有効（ルーターモード） OFF　：ルーター機能無効（ブリッジモード） AUTO：INTERNETポートに接続された機器の情報を元に、ルーター機能のオン/オフを自動で切り替えます。（出荷時はAUTO） ※付属CD使用時は、必ずAUTOに設定してください。※付属CDを使用せずにデータ通信カードの設定を行う場合は、必ずONにしてください。
⑩ USBイジェクトボタン	USBポートはHAドングル専用のため、無効なボタンです。
⑪ USBランプ	USBポートはHAドングル専用のため、USBランプは点灯しません。
⑫ USBポート	HAドングル（TM-H2VHA081）を接続します。 ※USBポートにはHAドングル以外の機器は接続できません。
⑬ LANポート/ランプ（緑）	パソコン/ハブを接続します。1000/100/10Mbps対応スイッチングハブです。 点灯：各LANポートリンク時 点滅：各LANポート通信時
⑭ INTERNETポート/ランプ（緑）	モデム/ONU/CTUを接続します。1000/100/10Mbps対応です。 点灯：INTERNETポートリンク時 点滅：INTERNETポート通信時 ※ルーター機能無効時は、LANポートと合わせて5ポートのスイッチングハブとして使用できます。 ※USBポートにデータ通信カードが接続されている場合は、INTERNETポートは使用できません。（無効になります）
⑮ DCコネクター	付属のACアダプターを接続します。
⑯ 出荷時設定一覧	無線親機の出荷時設定値(管理ユーザー名/パスワード/IPアドレス/SSID/セキュリティーキー/PINコードなど)が記載されています。この位置は高温になる場合があります。やけどや設置場所の変形に注意してください。
⑰ RESETボタン	無線親機の電源を入れた状態で、DIAGランプが点滅するまで（約3秒間）ボタンを押し続けると、無線親機の設定が初期化されます。

【正常時のランプの状態】

①POWERランプ緑色：点灯
②SECURITYランプ橙色：点灯
③WIRELESS ランプ緑色：点灯または点滅
④ROUTERランプ緑色：点灯または消灯
⑤DIAGランプ赤色：消灯

各ランプの説明

名　称	点灯状態	H2V Gatewayの状態
① POWER ランプ（緑色）	点灯	ACアダプター接続時
	消灯	ACアダプター未接続時
② SECURITY ランプ（橙色）	点灯	セキュリティーキー交換処理に成功(AOSS/WPS成功)
	消灯	セキュリティー設定をしていない(AOSS設定していない)
	点滅	セキュリティーキー交換処理に失敗(AOSS/WPS失敗)
	2回点滅	セキュリティーキー交換処理を行える状態(AOSS/WPS待機中)
③ WIRELESS ランプ（緑色）	点灯	無線LAN動作時
	消灯	無線LAN通信時
④ ROUTER ランプ（緑色）	点灯	ルーター機能有効時
	消灯	ルーター機能無効時
⑤ DIAGランプ（赤色）	2回点滅 ※1	フラッシュロム異常　フラッシュメモリの読み書きができません。
	3回点滅 ※1	有線LAN異常　有線LANのコントローラーが故障しています。
	4回点滅 ※1	無線LAN異常　無線LANのコントローラーが故障しています。
	5回点滅 ※2	IPアドレス設定異常 インターネットポートとLANポートのネットワーク アドレスが同じため通信できません。
	7回点滅 ※2	Emergencyファームウェア起動中 製品ファームウェアが破損しているためEmergencyファームウェアで起動しています。
	連続点滅	・ファームウェア更新中 ※3 ・設定保存中

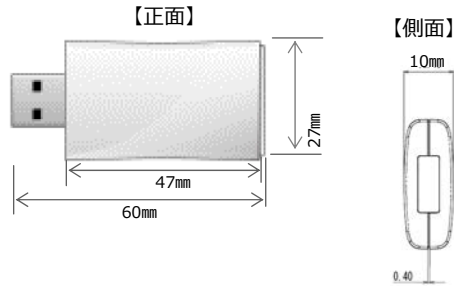
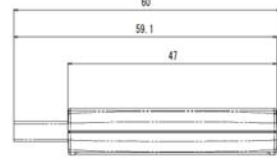
※1 一度、ACアダプターをコンセントから抜いて、しばらくしてから再度差し込んでください。
再びランプが点滅している場合は、H2V Gatewayの交換になります。
※2 連続点滅中は、絶対にACアダプターをコンセントから抜かないでください。
※3 ファームウェア更新中に電源を切らないでください。

■付録

HAドングルの製品仕様

■HAドングル　本体　　W60×H27×D10㎜

【正面】　【側面】　【上面】

27㎜　47㎜　60㎜　10㎜　0.40　60　59.1　47

■USBケーブル（500㎜）

HAドングル取り付けイメージ

【USBケーブル未使用】　【USBケーブル使用】

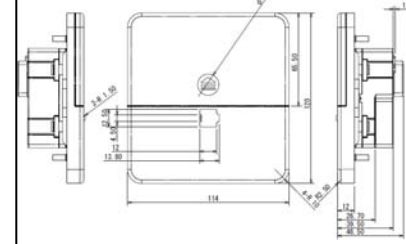
■同梱品

品　名
ＵＳＢケーブル　500㎜

HAドングルはH2V GatewayのUSBポートもしくは、USBケーブルを使用して取り付けます。
HAドングルはH2V GatewayのUSBポートから電源の供給を受けます。

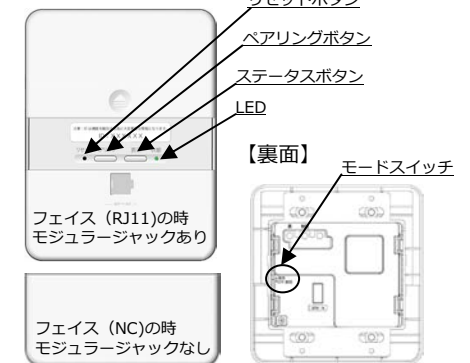
■HAドングル

項　目	仕　様
品 名	HAドングル
品 番	TM-H2VHD081
規 格	USB2.0
ネットワーク	ITU-T　G.9959 Z-Wave
電源	バスパワー
定格電圧	5V　±5%
消費電力	0.23W
使用温湿度	0～40℃ 20～80%Rh （ただし結露なきこと）
保存温湿度	−5～65℃ 20～80%Ｒｈ
重量	約10g
外形寸法	W60×H27×D10mm

HAアダプタの製品仕様

品　名
【モジュラジャックなしの時】ケーブル（XH Cable）1.9m
【モジュラジャックありの時】ケーブル（XH−RJ11 Cable）1.9m

■HAアダプタ

項　目	仕　様
品 名	HAアダプタ Type1
品 番	TM-H2VHA081
規 格	JEM1491 JEM-A　HA規格
ネットワーク	ITU-T　G.9959 Z-Wave
定格入力電圧	100V
電源周波数	50/60Hz
ステータス表示	ペアリング済み:消灯 （リセットスイッチを押している間は、橙色で点灯する）
消費電力	0.86VA
使用温湿度	0～40℃ 20～80%Rh （ただし結露なきこと）
保存温湿度	−5～65℃ 20～80%Ｒｈ
重量	105ｇ
外形寸法	W114×H120×D47.5㎜

■各部の名称

■各部の説明

項　目	仕　様
リセットボタン	ボタンを押下するとHAアダプタの再起動を行う。
ペアリングボタン	ローカル設定画面　家電操作（HA)でHAアダプタ追加もしくはHAアダプタ削除を行う時に押下する。
LED	LEDを1つ搭載し、赤、緑、橙色を点灯／消灯／点滅させる。　詳細はLED表示仕様を参照
ステータスボタン	ボタンを0.2秒以上押下すると機器の状態を10秒間表示する。（LEDの色と点灯パターン） <未ペアリング状態>　緑 <通信異常>　赤 <ペアリング済>　緑
フェイス（RJ11)	モジュラージャックあり注文時のフェイス
フェイス（NC)	モジュラージャックなし注文時のフェイス
モードスイッチ	電気錠の時、ＯＮに設定　　その他の機器の時はOFFに設定

■LED表示仕様

状　態　（LEDの色と点灯パターン）		
電源投入または リセットボタン押下　機器の起動もしくは再起動時、10ミリ秒間表示　LED　橙		ペアリング状態 消灯
未ペアリング LED　緑	ペアリング中 LED　緑	温度異常常 LED　赤

補足）　CT取り付け全パターン

計測チャンネル2（拡張計測ユニットCH1）および、
計測チャンネル3（拡張計測ユニットCH2）のＣＴ取り付けパターンは、
下表の４０パターンとなります。

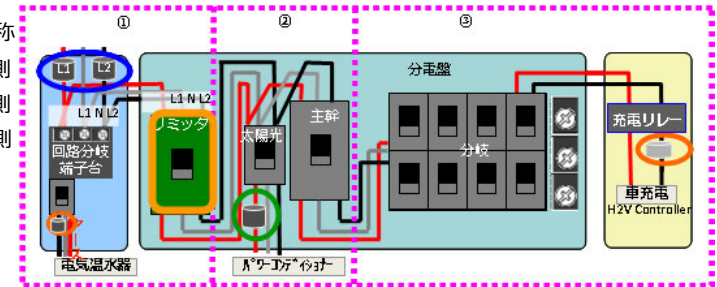
※計測チャンネル1は分電盤内二次側のみ取り付けできます。

重要 拡張計測ユニット（CH1)および拡張計測ユニット（CH2)のCT取り付け機器の種類
- 太陽光発電（２系統まで取り付け可能）
- ガス発電（１系統のみ取り付け可能）
- 分電盤内一次側もしくは分電盤外一次側の負荷機器（200V電圧１系統のみ計測が可能）
- 分電盤内二次側の負荷機器（100Vもしくは200V電圧の計測が可能）

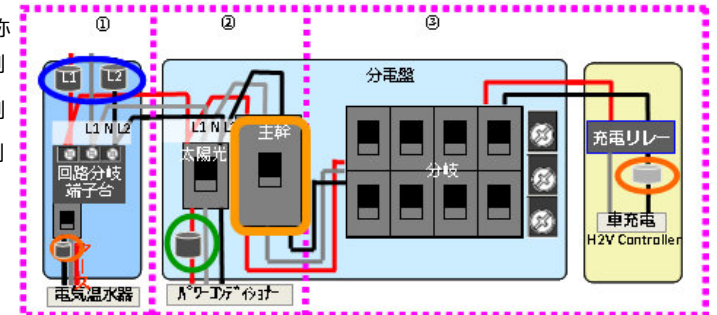
重要 拡張計測ユニット（CH1)および拡張計測ユニット（CH2)が逆転したパターンは無効です。
計測パターンに従ってCH1,CH2の機器にCTを取り付けてください。

計測パターン				拡張計測ユニット（CH1）　※計測チャンネル2								
				なし	太陽光発電			ガス発電	負荷機器			
					分電盤外一次側	分電盤内一次側	分電盤内二次側	分電盤内二次側	分電盤外一次側	分電盤内一次側	分電盤内二次側	
					200V	200V	200V	200V	200V	200V	200V	100V
拡張計測ユニット（CH2）※計測チャンネル3	なし			1	2	11	19	25	39	40	34	38
	太陽光発電	分電盤外一次側	200V		3							
		分電盤内一次側	200V		4	12						
		分電盤内二次側	200V		5	13	20					
	ガス発電	分電盤内二次側	200V		6	14						
	負荷機器	分電盤外一次側	200V		7	15	21	26			30	35
		分電盤内一次側	200V		8	16	22	27			31	36
		分電盤内二次側	200V		9	17	23	28			32	
			100V		10	18	24	29			33	37

【リミッターあり】ピークカットの判断はリミッター

CTの取り付け先名称
① 分電盤外一次側
② 分電盤内一次側
③ 分電盤内二次側

分電盤外一次側に接続している負荷機器と、太陽光発電、ガス発電の電流計測（CT取り付け）が必要です。

【リミッターなし・契約ブレーカーなし】ピークカットの判断は主幹

CTの取り付け先名称
① 分電盤外一次側
② 分電盤内一次側
③ 分電盤内二次側

分電盤外一次側・分電盤内一次側に接続している負荷機器と、
太陽光発電、ガス発電の電流計測（CT取り付け）が必要です。

【リミッターなし・契約ブレーカーあり】ピークカットの判断は契約ブレーカー

CTの取り付け先名称
① 分電盤外一次側
② 分電盤内一次側
③ 分電盤内二次側

分電盤外一次側・分電盤内一次側に接続している負荷機器と、
太陽光発電、ガス発電の電流計測（CT取り付け）が必要です。